

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第10回 理事会



日 時：2019年10月 8日（金）19：00 ～
場 所：尾道国際ホテル

第 1 0 回 理事会

資 料 一 覧

[議事次第]

1. 第 1 0 回 理事会

[理事長報告]

[事務局連絡]

[資 料]

1. 夏期講習 事業報告（案）決算（案）	1－1～ 6
2. 次代を担う宝育成の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）	2－1～ 9
3. 新理事研修 事業報告（案）決算（案）	3－1～ 5
4. 仮入会員研修の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）	4－1～ 4
5. 1 0 月例会行事 事業計画（案）予算（案）	5－1～1 7
6. 新入会員研修の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）	6－1～1 0
7. 災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）	7－1～4 8
8. 活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践 事業計画（案）	8－1～2 8
9. クリスマス会 事業計画（案）	9－1～ 3
1 0. 1 1 月例会行事 事業計画（案）予算（案）	1 0－1～1 5
1 1. クリスマス会 事業計画（案）予算（案）	1 1－1～1 5
1 2. 尾道の伝統文化の調査・研究・実践	1 2－1～ 3

一般社団法人 尾道青年会議所
2019年度 第10回 理事会

日時：2019年 10月 8日（火）

19:00～

場所：尾道国際ホテル

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. J C I クリード唱和
4. J C I ミッション並びに J C I ビジョン唱和
5. J C 宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配付資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第 1号議案 夏期講習 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 2号議案 次代を担う宝育成の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 3号議案 新理事研修 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 4号議案 仮入会員研修の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件
 - 第 5号議案 10月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 6号議案 新入会員研修の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 7号議案 災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 8号議案 活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件
 - 第 9号議案 クリスマス会 事業計画（案）に関する件
 - 第10号議案 その他
15. 協議事項
 - 第 1号議案 11月例会行事 事業計画（案）予算（案）について

第 2号議案 クリスマス会 事業計画（案）予算（案）について

第 3号議案 その他

1 6. 報告依頼事項

第 1号議案 尾道の伝統文化の調査・研究・実践について

第 2号議案 その他

1 7. 連絡事項

1 8. 監事講評

1 9. 次回開催日の確認

2 0. 点 鐘

2 1. 閉 会

理事長報告

9月11日(水)	仮入会員研修	於：尾道商工会議所2F大会議室
9月14日(土)	会員会議所会議	於：庄原市内
9月15日(日)	広島ブロック大会	於：庄原市内
9月18日(水)	9月例会	於：しまなみ交流館
9月27日(金)	第9回正副理事長会議	於：事務局
10月 2日(水)	10月合同委員会	於：ベイトウン尾道
10月 5日(土)	尾道の財産を活かした まちづくり事業	於：浄土寺
10月 8日(火)	第10回理事会	於：尾道国際ホテル

事務局連絡

10月12日(土)	第68回全国大会富山大会	
～13日(日)		於：富山市内
10月16日(水)	10月例会	於：尾道国際ホテル
10月28日(月)	第10回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切10月22日(火)	17:00まで
11月 1日(金)	ベッチャー祭 神輿渡御	於：尾道市内
11月 3日(日)	ベッチャー祭 練り歩き	於：尾道市内
11月 5日(火)	11月合同委員会	於：ベイトウン尾道
11月 6日(水)	第11回理事会	於：尾道国際ホテル
11月12日(火)	3JC 引継ぎ式	於：グリーンヒルホテル
11月18日(月)	11月例会	於：尾道国際ホテル
11月27日(水)	第11回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切11月22日(金)	17:00まで
11月30日(土)	会員会議所会議	於：広島市内

委員会報告

期間 2019年 8月23日～2019年9月23日

委員会名	日時	場 所	議 題
活気溢れる組織作り推進委員会	9月2日	ベイタウン尾道	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	9月4日	大漁物産	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
	9月10日	大漁物産	活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践
地域の魅力創造委員会	9月2日	ベイタウン尾道	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
	9月13日	事務局	尾道の財産を活かしたまちづくり事業の調査・研究・実践
次代を担う宝育成委員会	9月2日	ベイタウン尾道	11月例会について
	9月9日	駒や	11月例会について
	9月11日	浪漫珈琲	11月例会について
	9月17日	301号室	11月例会について
あるべき姿探求委員会	9月2日	ベイタウン尾道	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
	9月12日	事務局	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
			10月例会について
	9月18日	海物	あるべき姿探求事業の調査・研究・実践
	9月19日	310号室	10月例会について
地域活性化促進委員会	8月29日	村一番	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
	9月2日	ベイタウン尾道	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
	9月10日	尾道市内	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
	9月11日	社会福祉協議会	災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践
拡大研修委員会	9月2日	ベイタウン尾道	仮入会員研修の調査・研究・実践
	9月10日	301号室	仮入会員研修の調査・研究・実践
	9月11日	大会議室	仮入会員研修の調査・研究・実践
総務広報委員会	9月2日	ベイタウン尾道	9月例会について
	9月5日	イベリコギャング	9月例会について
	9月10日	事務局	9月例会について
	9月17日	事務局	9月例会について

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：地域の魅力創造委員会

委員長名：大本誠

（１） 議案名 夏期講習 事業報告（案）決算（案）に関する件

（２） 事業名 夏期講習 テーマ ジャイアントキリング ～No.1 経営者は誰だ～

（３） 事業実施に至る背景

私たちはまちのリーダーとしてまちのことを想い、まちの為に何ができるかを考え行動する必要があります。また、経済の変化、自然災害と私たちの周りでは様々なことが目まぐるしく起こっており、私たちはそれに瞬時に対応し決断する能力が必要であると考えます。

（４） 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内） マネジメントゲームでリーダーとしての判断力、意思決定の重要性を学び尾道をこれから支えていく青年経済人としてまちを発展に導く為の一助となることを目的とする。

（５） 実施日時 2019年8月17日（土）8時30分～8月18日（日）10時00分

（６） 場 所 千光寺山荘

（７） 参加人員 内部43名 外部6名 計49名
（外部内訳：仮入会員6名）

（８） 外部協力者 株式会社ホロスコンサルティング 代表取締役 前平 雄二 他2名

（９） 事業の目的は達したか？

今回の夏期講習はマネジメントゲームを行い、リーダーとしての判断力、意思決定の重要性を学ぶことを目的としました。アンケートの結果、経営者の判断力、意思決定のタイミングの重要性等多くを学べたという声が多かった。よって本事業の目的は達したと考えます。

（10） 実施上の問題点

通常2日間で行う研修を1日に短縮したことで、駆け足での進行によりルール理解や休憩時間、検証時間の確保に支障がございました。また、千光寺山荘での開催にも関わらず、マネジメントゲーム参加人数が当委員会を除き31名の参加となり出席率の低い夏期講習となってしまいました。

（11） 次年度への引継事項

研修系の夏期講習を行う場合、担当委員会メンバーの内容の理解が非常に重要となります。全メ

ンバーで共有することで進行がスムーズに行われます。

毎年、夏期講習は決まった日程で行われますので早期に案内、メンバーへの参加の要請を行ってください。お盆期間中ということもあり、リハーサルで会場が使えない場合やメンバーがリハーサルに参加できない場合があります。早めのリハーサル、会場との打ち合わせを行うことで当日スムーズに進行ができると思います。また、研修時間が長時間になった場合、集中力も途切れやすくなるため休憩時間の確保等講師の先生とも密に打ち合わせを行うようにしてください。

(12) 委員長所見

アンケートの結果からわかるように、ゲームを受講していただいたメンバーは大満足、満足の結果を得られ、研修系の夏期講習も必要だとおもいます。しかし、千光寺山荘での開催にも関わらず、非常に出席率の低い夏期講習となってしまったことが残念でした。今回のマネジメントゲームは委員会内で何度も受講をして委員会メンバーの中で『面白い』『いい夏期講習になる』という意見をいただいていた。その意見をもっと他のメンバーに伝えられていれば出席率は向上していたと思います。いい内容の夏期講習だったとしても、もっとメンバーに早期の周知、声掛けを行うべきでした。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

夏期講習（マネジメントゲーム）検証シート 集計結果（参考資料）

第10回理事会 2019年10月 8日

事業収支計算書(案)

事業名

夏期講習 テーマ ジャイアントキリング ～№1経営者は誰だ～

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		300,000	300,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入		153,936	98,348	55,588	
	登録料収入			1,208,484	680,940	527,544	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				1,662,420	1,079,288	583,132	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出	59,400	59,400	0	会場代(鳳凰の間)会場代(212号室)
			設営費支出	9,720	9,720	0	看板代
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		69,120	69,120	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出	10,000	7,037	2,963	景品代 イルボンティーレ ヒマラヤ
			旅費交通費支出			0	
		小計		10,000	7,037	2,963	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出	4,860	4,860	0	1620円×3名 講師昼食代
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出	200,000	200,000	0	講師謝金
			会合費支出			0	
		小計		204,860	204,860	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			P R 費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	261	120	141	40名×3
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		261	120	141	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
		小計		0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
			宿泊費支出	1,362,420	648,540	713,880	宿泊費・食事代
		小計		1,362,420	648,540	713,880	
		参加記念品代支出		0	0	0	
			保険料支出		0	0	
			通信費支出	1,080	864	216	振込手数料
			販売物品仕入支出		0	0	
		雑費支出					
	事業予備費支出			14,679			
余 剰 金					148,747		
支出合計				1,662,420	1,079,288		

●余剰金

¥148,747

については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名 夏期講習 テーマ ジャイアントキリング ～No.1経営者は誰だ～

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			300,000	300,000	0	
	事業費繰入収入		現役会員46名×2,138円	153,936	98,348	55,588	例会会場費
	登録料収入		現役会員(1,620円×37名)	973,584	59,940		昼食
	登録料収入		現役会員(11,880円×37名)		439,560		宿泊(一泊二食付き)
	登録料収入		現役会員(5,400円×10名)		54,000		夕食
	登録料収入		現役会員(2,160円×44名)		95,040	325,044	飲み放題
	登録料収入		仮入金会員(1名15,960円+9,180円+7,560円)	234,900	32,400	202,500	
						0	
合 計				1,662,420	1,079,288	583,132	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	9,720	9,720	0	
		会場費支出	会場代(鳳凰の間)夏期講習	54,000	54,000	0	
		会場費支出	会場代(212号室)	5,400	5,400	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			69,120	69,120	0	
	講師関係費支出	講師謝金支出	講師謝金	200,000	200,000	0	講師謝金(税込み、交通費含む)
	講師関係費支出	講師昼食代	講師昼食代	4,860	4,860	0	1,620円×3名
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			204,860	204,860	0	
	旅費交通費支出	宿泊費支出	宿泊費・食事代	1,362,420	648,540	713,880	宿泊費・食事代
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			1,362,420	648,540	713,880	
	資料作成費支出	資料費支出	検証シート	261	120	141	検証シート3円×40名
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			261	120	141	
	企画演出費支出	演出費支出	景品代	10,000	7,037	2,963	景品代 イルボンディーレ ヒマラヤ
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			10,000	7,037	2,963	
	参加記念品代支出					0	
	保険料支出					0	
	通信費支出		振込手数料	1,080	864	216	
	販売物品仕入支出					0	
	雑費支出					0	
事業予備費支出				14,679			
余 剰 金					148,747		
支 出 合 計				1,662,420	1,079,288		

1. マネジメントゲームを受講してみていかがでしたか。

大満足・・・・・・・・・・24名
満足・・・・・・・・・・6名
どちらとも言えない・・・・・・・・0名
不満・・・・・・・・・・0名
すごく不満・・・・・・・・0名
未回答・・・・・・・・・・1名

2. 今回のマネジメントゲームでなぜ純資産を増やせましたか？（なぜ減りましたか？）

（増えた人のコメント）

- ・仕入れと販売がうまくでき、利益率も高かった
- ・研究開発を活かした
- ・仕入れを一括で行い、在庫を残さず、売値をあまり崩さなかった。

（減った人のコメント）

- ・2期目安売りしすぎた
- ・退職（計3名）により、計画に沿った生産、販売が出来なかった
- ・2期目にある程度、3期を見据えた仕掛けを含む在庫数を持つことができなかった
- ・市場価格の下落（他のチームと比較して）
- ・運にも見放されていた
- ・3期目のダッシュを狙っていましたが、リスクカードを引きすぎました
- ・売上げを伸ばすことができなかった（高く売ろうとしたけど売れなかった）
- ・設備投資によりお金を使いすぎた
- ・売りたいという気持ちが先走った
- ・計画を立て、売値を付けなかった
- ・人と機械を入れすぎた
- ・まさかの火災により商品（材料）の損失
- ・販売力がなく売上げが0だった

3. 今回のマネジメントゲームでの自身の戦略を教えてください。

- ・倉庫、工場、営業所にバランスよく製品を保管するようにした
- ・親の時にどれだけ高く売るかを考えた
- ・材料を安く買うように心がけた

- ・出来るだけ固定費（人件費）をかけずに、後半まで生産を実施し、その後販売に特化した
 - ・生産と売るタイミングに気を付けた
 - ・あまり在庫を抱えず、設備投資等もせず、ちまちま確実に売って稼ごうとした
 - ・他の人とは違うタイミングで売買するようにした
 - ・製品にお金をかけず、高い価格で売るようにした
 - ・研究開発をして、販売競争力を高めた
 - ・機械を導入して大量生産をしようとした
 - ・3期目はセールスを増やし、販売に特化し、売り上げた
4. マネジメントゲームを受講して何が経営に大事だと感じましたか。
- ・マーケット、ライバル社の状況を見ながら、自社の戦略を立てていくこと
 - ・販売計画に沿った販売価格
 - ・先を見据えた経営計画や借入計画
 - ・人材の確保
 - ・市場価格の下落を防ぐための談合
 - ・数字と意味の分析
 - ・状況判断とスピード
 - ・相場、投資バランス、SDGS の概念（皆でよくなるよう）
 - ・冷静な判断力と、ここぞという時に勝負をかける度胸、先を見る目、そして、運・・・
 - ・勢い！
 - ・計画と利益の上げ方を緻密に計算する
 - ・リスクが起きた時の対応
 - ・バランス感覚
 - ・短期的視点と長期的視点で戦略が違うことを把握しておくことが大切
 - ・利益からの逆算をすること
 - ・明確な数字を出して経営をしていく事の大切さ
 - ・保険は大事
 - ・原価を落とすのも大事
 - ・年間返済/売上
 - ・数字に強くないといけない

※検証シート一部抜粋

一般社団法人 尾道青年会議所 事業方向（案）決算（案）

審議 事項

委員会名：次代を担う宝育成委員会

委員長名：加藤 雄大

（１）議案名

次代を担う宝育成事業の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

（２）事業名

1 d a y 食育 S u m m e r S c h o o l i n ハラダ ～『食』に触れる夏の日～

（３）事業実施に至る背景

子どもたちの心身の健やかな成長の為に、地域や各種団体、『食』に関わる方々と連携し、尾道の次代を担う子どもたちや、ご家庭に対し、より一層『食』について興味・関心を持って頂くことを通じて、子どもたちの生きる力を育む必要があると考えます。

（４）事業目的（趣旨）

a.（対外） 苦労しながらも、楽しむことを通じて一つの料理を作り上げるという体験の中で、一層『食』についての興味・関心を持ってもらい、子どもたちの生きる力を育むことを目的とします。

また、『食』に対して興味・関心を持って欲しいという想いのある方々と連携することで、今後も尾道の子どもたちが『食』に触れる機会を提供していくための一助とします。

b.（対内） 対外への目的に加え、全体事業として事業に全員で取り組むことで、事業を実施することの苦労や達成感を共有し、尾道青年会議所のメンバーとしての誇りと絆の醸成を目的とします。

（５）実施日時 ２０１９年 ８月２４日（土）８：００～１６：００

（６）場 所 原田文化芸術交流館及び原田町梶山田周辺

（７）参加人員 内部 ４１名 外部 ５８名 計 ９９名 （外部内訳：子ども ５５名、講師 ３名）

（８）外部協力者 尾道市産業部農林水産課

尾道市教育委員会学校教育部教育指導課

NPO法人原田芸術文化交流館

佐藤農園 佐藤 顕治 氏

やまそら Perch Café オーナー 清水 麻紀 氏

野菜愛好家 山崎 ユーミ 氏

（９）事業の目的は達したか

収穫、調理道具の制作、調理まで食べ物が口に入るまでの工程を苦労しながらも兄弟やその日出会った友達同士で楽しく経験して頂いたことによって、『食』への興味・関心を一層持って頂き、生きる力を育むことが出来たと考えます。事業実施後の子どもたちから返送頂いた感想文も全てが

ジティブな内容だったことから本事業の目的は達したと考えます。

また、保護者様からご返送頂いたアンケートに記載の多かった『来年もまた実施して欲しい』、『また参加したい』という声を受け、NPO法人原田芸術文化交流館（やまそら）も来年も『今回のような事業を次はやまそらが主体となって実施したい』というご意向を示して頂いていることから、本事業が今後も尾道の子どもたちが『食』に触れる機会を提供していくための一助となったと考えます。

また、メンバーの皆様と共に、『子どもたちに楽しんで帰ってもらおう』という一つの共通認識をもって事業に取り組み、全ての工程を無事終えることが出来たことによって、対内の絆や友情を醸成することが出来たと考えます。

（１０）実施上の問題点

- ・ピザの焼き上げの段階で短時間ではありましたが雨雲がかかってしまい、急遽簡易的なテントの下でピザの焼き上げを行うという対応になりました。『事業開始時から雨が降っている（降っていない）』という状況は想定していましたが、『途中から雨が降り出す』という想定が甘かった為、どのタイミングで雨が降ってきてもスムーズに対応できる準備をしておくべきでした。
- ・子どもが自分で作ったピザ窯で自分のピザを焼くという想定でしたが、雨の影響で子どもは調理室で待機してもらった為、JCメンバーのみでピザの焼き上げの管理を行う形を取りました。その際にピザ窯に名前があるものとなないものが混在してしまっていた為、一部ピザ窯とピザがちぐはぐになってしまい、子どもに渡すピザが一部入れ違ってしまったものがありました。ピザ窯の分かりやすい場所に、分かりやすく名前を記載してもらうように作成の段階でもっと明確に指示をしておくべきでした。
- ・募集定員の４８名から５５名に受け入れ人数を増やしたことによって、調理室のスペースに余裕がなくなっていました。その影響で講師の清水氏も調理室内を動き回りづらくなってしまい、指示が行き届かない部分もあり、調理に予想以上に時間と手間がかかってしまいました。受け入れ人数を一人でも増やしたいという想いと、当日の円滑な進行をするための現実的な受け入れ人数との線引きをもっと冷静に行うべきでした。

（１１）次年度への引継事項

- ・ピザ作りやピザ窯の作成など、シミュレーションを何度も重ねましたが、我々メンバー（大人）のみでシミュレーションを行ったので練習段階ではどの工程もうまくいきました。しかし、本番ではすべての工程を子どもが行う為、最終的にはターゲットとする年齢層の子どもも加わってもらってシミュレーションをすべきだったと考えます。
- ・屋外で行う事業の場合、雨天決行の可能性があるのであれば、雨の日にもあえて積極的にシミュレーションを行うことも必要だと考えます。
- ・子どもを対象とした事業の場合、事業に対するより率直な意見や感想をもらう為に、保護者からだけではなく、子どもたちからもアンケートや感想文のような形で事業に対する感想を頂くべきだと考えます。
- ・今回の事業では、保護者からのアンケート回収をあえてアンケート用紙に手書きをして頂いてご返送頂く手法を取りました。結果的に回収率は約７割でした。アンケート用紙に切手を貼った返信用封筒を添えてお渡しし、記入頂きさえすればすぐにポスト投函出来る状態にしてお渡ししたことが効果的だったと考えます。

（１２）委員長所見

事業当日子どもたちが笑顔で楽しんで野菜の収穫や調理などのプログラムに取り組んでくれ

ている姿を見て、我々としてもここまで『食』という切り口で事業を展開してきた喜びを感じました。また、ご参加頂いた保護者や子どもたちからだけではなく、今回定員の都合上お断りのご連絡をさせて頂いた方々からも『良い企画だと思います。ぜひ来年も実施して下さい』といったお声を頂くなど、地域のニーズの高さを感じる事が出来たことも良い発見となりました。そして何より、大きな事故や怪我などのトラブルなく、またご参加頂いた方々に満足してお帰り頂くことが出来たのは、メンバーの皆様のご協力があったからこそだと感謝しております。本当にありがとうございました。

(11) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

アンケート集計結果（参考資料）

第10回理事会 2019年10月 8日

事業収支計算書(案)

事業名 1day サマースクールinハラダ 〜『食』に触れる夏の日〜

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		400,000	400,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入			48,000	55,000	-7,000	子ども参加 55名×1,000円
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				448,000	455,000	-7,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出	42,500	8,000	34,500	講師・シグマ分(16名×500円)
			会場費支出	57,400	57,400	0	
			設営費支出	14,880	5,400	9,480	
			運送費支出			0	
		レンタル料支出	23,933	23,933	0		
		小計	138,713	94,733	43,980		
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出	119,971	96,307	23,664	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計	119,971	96,307	23,664		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		渉外費支出			0		
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
		記念品代支出	10,800	10,800	0		
		小計	10,800	10,800	0		
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出	39,096	39,096	0	
			P R 費支出			0	
		小計	39,096	39,096	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		作成費支出	288	273	15		
		小計	288	273	15		
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
消耗品費支出				0			
レンタル料支出				0			
作成費支出			0				
小計	0	0	0				
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
	アトラクション費支出			0			
小計	0	0	0				
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
記念品代支出			0				
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
交通費支出			0				
宿泊費支出			0				
小計	0	0	0				
参加記念品代支出		0	0	0			
保険料支出	7,960	7,960	0				
通信費支出	3,936	4,592	-656				
販売物品仕入支出	0	0	0				
雑費支出	0	0	0				
	事業予備費支出		127,236				
余剰金					201,239		
支出合計				448,000	455,000		

●余剰金 ¥201,239 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名 1day サマースクールinハラダ 〜『食』に触れる夏の日〜

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			400,000	400,000	0	
登録料収入	登録料収入		1,000円×55名	48,000	55,000	-7,000	
						0	
						0	
						0	
合 計				448,000	455,000	-7,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出	施設利用料等	57,400	57,400	0	原田文化芸術交流館
		設営費支出	熱中症対策備品	9,480	0	9,480	ユーホー
		設営費支出	看板代	5,400	5,400	0	紙誠(株)
		レンタル料支出	カセットコンロ×13台	14,040	14,040	0	R&R
		レンタル料支出	フォグジェッター	9,893	9,893	0	竹内建設株式会社
		食事代支出	屋食代(講師・シグマ分)	42,500	8,000	34,500	やすもと
						0	
	小 計			138,713	94,733	43,980	
	企画演出費支出	企画費支出	野菜収穫費用	50,000	50,000	0	佐藤農園
		企画費支出	ピザ作り材料費	8,725	9,729	-1,004	東名食品株式会社 他
		企画費支出	アイス作り材料費	9,044	1,190	7,854	(有)桂馬蒲鉾商店
		企画費支出	梅シロップ材料費(瓶代含む)	9,600	0	9,600	原田文化芸術交流館
		企画費支出	ピザ窯作成用備品	11,780	13,942	-2,162	(有)桂馬蒲鉾商店 他
		企画費支出	食事備品	2,966	9,936	-6,970	ダイソー 他
		企画費支出	衛生管理備品	2,592	809	1,783	モダンパック
		企画費支出	飲料代	20,000	7,200	12,800	原田酒店
		企画費支出	カセットコンロボンベ	2,699	642	2,057	ウオンツ
		企画費支出	賞状用紙	2,565	2,859	-294	アスクル
						0	
	小 計			119,971	96,307	23,664	
	講師関係費支出	記念品代支出	山崎氏記念品	10,800	10,800	0	(有)桂馬蒲鉾商店
						0	
						0	
						0	
	小 計			10,800	10,800	0	
	資料作成費支出	資料費支出	保護者用アンケート	144	108	36	事務局
		資料費支出	感想文用紙	144	165	-21	事務局
						0	
						0	
	小 計			288	273	15	
	広報費支出	作成費支出	チラシ(7,000枚)	28,728	28,728	0	紙誠(株)
		作成費支出	ポスター(100枚)	10,368	10,368	0	紙誠(株)
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			39,096	39,096	0	
	参加記念品代支出					0	
	保険料支出		賠償責任保険	7,960	7,960	0	東京海上日動火災保険株式会社
	通信費支出		切手代	3,936	4,592	-656	郵便局
	販売物品仕入支出					0	
	雑費支出					0	
事業予備費支出				127,236			
余 剰 金					201,239		
支 出 合 計				448,000	455,000		

1 day 食育サマースクール in ハラダ アンケート集計結果（参考資料）

●子ども参加人数：55名

⇒感想文回収枚数：34枚（62％）

1年生／18名

2年生／11名

3年生／13名

4年生／10名

5年生／1名

6年生／2名

●保護者参加人数：36名（※受付をして頂いた人数）

⇒アンケート回収枚数：28枚（77％）

<保護者用アンケート結果まとめ>

1. 「食」に関連する事に興味がありますか？（※食べ物、食べ方、産地、料理、栄養素など）

☐ある・・・27名

☐ない・・・0名

☐どちらとも言えない・・・1名

2. 食事をしたり、食べ物を選んだりする際に「健康」のことを意識しますか？

☐意識する・・・22名

☐意識しない・・・1名（内、設問1で『ある』と答えた方 1名）

☐どちらとも言えない・・・5名（内、設問1で『ある』と答えた方 4名）

（内、設問1で『どちらともいえない』と答えた方 1名）

3. 保護者目線で見ても、お子様は『食』に興味・関心がありそうですか？

☐ありそう・・・19名

☐なさそう・・・8名（内、設問1で『ある』と答えた方 8名）

※未回答・・・1名

4. 質問3の回答について、普段のお子様のこういった様子を見てそのように感じますか？

●お子様が『食』に興味がありそうと回答して頂いた方● ※一部抜粋

（栄養関連）

・栄養があるか聞いてくる

・栄養について取り上げているテレビ番組をよく見ている

（調理関連）

- ・料理の手伝いをしたがる
- ・レシピを知りたがる
- ・調理している際に色々質問をしてくる

(味覚関連)

- ・何の調味料がはいっているか当てたりする
- ・味が良く分かっている
- ・良い食材で料理した時など「おいしい！」と違いがわかる

(栽培・収穫関連)

- ・どういう風に野菜ができるか聞いてくる
- ・実家の畑での収穫や友人の農園での作業をよく楽しんでいる
- ・家庭菜園の手伝いをしてくれる

(その他)

- ・とにかく食べることが好き
- ・必要以上に選び、食べない。その時、自分が食べたい物を考えて選び、食べられる量を食べている
- ・給食でおいしいものが出た話を教えてくれて、「今度作って！」と言ったり、家で初めて作った献立を出すときすごく興味をもって食べてくれる

●お子様が『食』に興味になさそうと回答して頂いた方● ※一部抜粋

- ・食卓に出たものを食べるので、目の前のものを口に入れるだけという感じです
- ・これは「〇〇県産」とか「お米は作る工程がたくさんあるよ」など話しますが、「フーン」という感じです
- ・好き嫌が多い
- ・食が細く、好き嫌が多い
- ・好き嫌がなく、大体食べてくれますが、特に食べ物に執着する感じが少ないです
- ・好き嫌いはあまりないのですが、食べる量が少なく、好きなメニューでもあまり執着しない
- ・朝ごはんなどは特に何を作っても美味しそうに食べず、卵かけご飯が一番好き
- ・好きなこと（ゲーム・動物・好きな本など）以外、話題に出さない
- ・食に対して好き嫌いがあまりなく、与えられたものは黙々と食べている
- ・食べるのも遅く、あまりがつついて食べる様子などありません

5. 今後『食』に関するイベント等に参加してみたいと思いますか？

- ☐ 思う・・・28名
- ☐ 思わない・・・0名

6. 本日のイベントはどのようにしてお知りになりましたか？

- ☐ チラシ・ポスター・・・24名
- ☐ SNS・・・3名（内2名はチラシ・ポスターにも✓）

- 知人の紹介・・・1名
- ネット検索・・・0名
- その他・・・0名

**7. プログラム参加後にお子様の『食』に対する意識や行動、発言に何か変化はございましたか？
プログラムに参加されてみてのご感想も含め、ぜひご記入下さい。**

- ・食が細い為、食べ終わるのも時間がかかる上、最後には残してしまうという毎日でしたが、このイベントに参加させて頂いた後の2日間程、時間はかかりますが完食できており、本人も全部食べた事が嬉しいようです（1年生保護者）
- ・トマトを大好きと言うようになりました（3年生保護者）
- ・普段トマトは苦手ですが、いただいて帰ったトマトは自分で収穫したという思い入れがあったのか、1つ食べて「これは酸っぱくないトマト」と言っていました。（2年生保護者）
- ・お兄ちゃんはトマトが苦手でしたが、サマースクールでは自分で収穫したり、ピザ作りをして美味しく食べられたようです。苦手なものが一つ克服されてよかったです。（1・2年生保護者）
- ・娘は「絶対残さず食べる！」と断言して実行しています。（1年生保護者）
- ・小2の妹はあまり食べ物に挑戦しないタイプで、嫌いな食べ物が食卓に並ぶとテンションが下がる。食べようともせずに拒否するので困っていたが、「今日、ナスが食べれた！！おいしかった！！」と喜んでいた。（2・4年生保護者）
- ・「自分で作る」ことにますます積極的になりました。（2年生保護者）
- ・食べられるだけ取り皿に取る等、気を付けていました。（2・4年生保護者）
- ・年齢差のあるお友達と交流出来たことも良い経験になった様です。（1年生保護者）
- ・知らない子どもたちと友達になっていたり、成長を感じました。（5年生保護者）
- ・親から離れて体験できる良い機会になりました。（4年生保護者）
- ・親が不参加という形は良かったと思います。（5年生保護者）

◎『今後も開催されるのであればぜひ参加したい』という旨の記載・・・9名

<考察>

設問1～3の回答より、保護者は『食』関連のことに興味はあるが、子どもが『食』に興味になさそうという、ご家庭によっては保護者と子ども間での意識や好みの違いが見受けられました。しかし、設問5の回答からも、今後も子どもにもっと『食』に興味を持って欲しいという思いをお持ちの保護者様が多く見受けられました。

食に対して興味のある子どもは、『食べること』そのものが好きなことはもちろん、『料理』、『栽培・収穫』、『栄養素』や『味』など『食』に関連する周辺ことに対しても興味を示しており、また積極的に関わろうとする様子が伺えます。一方で、食に対して興味の薄い子どもたちの共通点として、『好き嫌が多い』、『食に対して執着しない』という様子が伺えます。

『食を楽しむ』、『楽しく味わう』という今回の事業のような機会があれば、食に対して興味のない子どもたちにも設問7で回答頂いているようなポジティブな変化をもたらすきっかけになり得るということが今回の事業を通じて体感することが出来ました。

また、今回宿泊ではない形式の事業にしたことによって、低学年の子どもたちに多数のご応募、ご参加を頂きました。設問7の回答からも読み取れるように、事業参加前後で言動に変化がすぐに表れたのは低学年の子どもが多数でした。子どもたちに影響を与えるという観点で言えば、低学年の子どもたちを対象とした事業を展開することも大いに効果的だと考えます。一方、高学年の子どもたちの保護者からは『親離れ体験』のニーズも感じました。

集客に関しては、学校経由でのチラシ配布の効果が圧倒的に高かったように思います。ただ、チラシを配布する前に SNS で定期的に情報を拡散しておいて注目を集めておいた後、チラシを配布して一気に申し込みを頂きつつ、継続的に SNS で情報を流しながら興味を引き続けるという流れも効果的だったように感じました。

『今後も開催されるのであればぜひ参加したい』という旨の記載を頂いた方や、定員の都合上ご参加をお断りさせて頂いた方の中にも『来年もぜひ開催してほしい』という声を頂きました。このような声があった旨を原田文化芸術交流館（やまそら）へ伝えたところ、規模や内容は多少変わったとしても、今回の様な趣旨の企画を今後も取り組んでいきたいというご意向を伺うことが出来ました。

今回の事業をきっかけに地域の子どもたちが『食』に興味・関心を持ち、食べることを楽しく、美味しく体験できる場面が増えることで、子どもたちの心身の健康の維持促進、ひいては生きる力を育んでいって頂ければ幸いです。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：総務広報委員会

委員長名：岡田 貴臣

(1) 議案名 新理事研修 事業報告（案）決算（案）に関する件

(2) 事業名 新理事研修 テーマ「A Challenge to Change」

(3) 事業実施に至る背景

8月定時総会において新年度の理事が選出される。新理事としての自覚・責任感を持ち、心構えを学ぶ必要がある。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）新理事として、一人ひとりが尾道青年会議所のリーダーという自覚・責任感を持ち、理事としての心構えを学ぶことを目的とする。

(5) 実施日時 2019年8月27日（火）19:00～22:00

(6) 場 所 西山別館

(7) 参加人員 内部28名 外部1名 計29名

（内部内訳：2020年度理事長予定者1名、理事19名、2019年度理事長1名、監事1名、副理事長1名、2020年度セクレタリー予定者1名、総務広報委員会4名）

(8) 外部協力者 一般社団法人尾道青年会議所 第59代理事長 本多 隆士 先輩

(9) 事業の目的は達したか？

第59代理事長・本多先輩から事業目的に基づいたご講話を頂戴し、その後新理事が講話を振り返りながら、感謝・感想・決意を文字に残すことで、理事としての責任と自覚を感じていただいたことから、事業の目的は達成したと考えます。

(10) 実施上の問題点

第一研修、第二研修と設えを分けて事業構築しましたが、本多先輩のご講話の時間や、質疑応答時間が短くなってしまいました。

(11) 次年度への引継事項

第一研修、第二研修、その後の懇話会全体のタイムスケジュールを工夫していただき、場合によっては、開始時間を早めたり、懇話会終了時間を遅らせるなどの、調整も必要であると考えます。
本多先輩との打ち合わせの中で、新理事研修の講師については、歴代理事長という枠に捉われず

に、新理事のためになると考えられる講師選定をしても問題ないのでは、とのアドバイスを頂戴しました。次年度担当委員会並びに理事会にて、様々な角度でご検討いただければと考えます。

(12) 委員長所見

新理事の皆さまが、本多先輩のご講話を最後まで真剣に聞いてくださり、また、その後の振り返りや、タイムカプセル郵便まで、積極的に取り組んでいただいたことで、滞りなく事業を終えることが出来ました。

一方で、新理事研修終了後、後日本多先輩へ振り返りシートを持参した際、本多先輩より、セレモニー時のクリード等の唱和に元気がない、とのご指摘をいただきました。理事として、率先して唱和するよう、意識してまいります。

本研修が、新理事の皆さまの今後のご活躍の一助になりましたら、幸甚に存じます。ご協力いただき、本当にありがとうございました。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

研修振り返りシート抜粋（参考資料）

第10回理事会 2019年10月 8日

事業収支計算書(案)

事業名 新理事研修 テーマ「A Challenge to Change」

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	50,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入			270,000	168,000	102,000	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				320,000	218,000	102,000	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	10,800	10,800	0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		10,800	10,800	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出	15,520	19,750	-4,230	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
		小計		15,520	19,750	▲ 4,230	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		小計		0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出	6,000	6,000	0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出	0		0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出	0		0	
			会合費支出			0	
		小計		5,000	5,000	0	
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
		小計		0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出	135	348	-213	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		135	348	-213	
		報告書作成費支出	作成費支出			0	
			通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
		小計		0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出	270,000	168,000	102,000	
		小計		270,000	168,000	102,000	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計		0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
		小計		0	0	0	
		参加記念品代支出	宿泊費支出			0	
				0	0	0	
		保険料支出		0	0	0	
				0	0	0	
		通信費支出		216	216	0	
				0	0	0	
		販売物品仕入支出		0	0	0	
				0	0	0	
		雑費支出		0	0	0	
	事業予備費支出			12,329			
余剰金					7,886		
支出合計				320,000	218,000		

●余剰金 ¥7,886 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名 新理事研修 テーマ「A Challenge to Change」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			50,000	50,000	0	
登録料収入	登録料収入		6000円×28名	270,000	168,000	102,000	
						0	
						0	
						0	
合 計				320,000	218,000	102,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	10,800	10,800	0	(有)メディアジャンクション
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			10,800	10,800	0	
	資料作成費支出	資料費支出	3円×29枚×4部	135	348	-213	事務局
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			135	348	-213	
	講師関係費支出	記念品代支出	記念品	5,000	5,000	0	桂馬カタログギフト
		食事代	6000円×1名	6,000	6,000	0	西山別館
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			11,000	11,000	0	
	懇親会費支出	飲食費支出	6000円×28名	270,000	168,000	102,000	西山別館
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			270,000	168,000	102,000	
	企画演出費支出	企画費支出	800円×19名	10,500	15,200	-4,700	タイムカプセル郵便
		企画費支出	120円×19名	2,520	2,280	240	切手代
		企画費支出		2,500	2,270	230	レターセット
						0	
						0	
						0	
	小 計			15,520	19,750	-4,230	
	参加記念品代支出					0	
	保険料支出					0	
	通信費支出		振込手数料	216	216	0	
	販売物品仕入支出					0	
	雑費支出					0	
事業予備費支出				12,329			
余 剰 金					7,886		
支 出 合 計				320,000	218,000		

研修振り返りシートの中での新理事の皆さまの思い

- ・ 本多先輩への感謝の言葉
- ・ 「優先順位の習慣化」、「J C は人間性が出る」
- ・ クリート、ミッション、ビジョン、宣言を言えるようになる
- ・ 過去の事業や活動の資料を読み込む
- ・ 与えられた時間をいかにプラスに変えていくか
- ・ J C だからこそできる事業や、尾道にある他団体との差別化が出来る事業をいかに 2020 年から先に次の世代へ繋いでいくか
- ・ 資料の準備・計画・実行・チェック、そこから次に繋げる行動
- ・ 委員会運営について、出来ていなかった
- ・ 体外から見られている意識を持ち、行動を心がける
- ・ 情熱を持って取り組めば前進していけるのではないかという、前向きな気持ちが沸いた
- ・ 意志や責任感についての実感
- ・ 委員会運営について、年間スケジュールを作成して時間の段取りをつける
- ・ 理事の責任の重さに気づいた
- ・ 理事を経験することが、今後の人生においてプラスになる
- ・ 熱意を持続できれば、委員会メンバーは付いてくる、という言葉を肝に命じて、取り組む。
- ・ 「理事会は、より良い意見のぶつかり合いをして、理事全員でより良い事業を作り上げていくもの」というお話を次年度しっかり反映させていく

新理事の皆さまが、シートいっぱい感謝・感想・決意を表現していただきました。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：小林 暢玄

（１）議案名 仮入会員研修の調査・研究・実践 事業報告（案）決算（案）に関する件

（２）事業名 仮入会員研修

（３）事業実施に至る背景

例年、仮入会員に対して尾道青年会議所の組織や活動目的、ルールなどを説明する場を設けています。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）仮入会員が正規入会後の活動を円滑に行えるようにすることを目的とします。

（５）実施日時 ２０１９年 ９月１１日（水）１９：００～２１：００

（６）場 所 尾道商工会議所 ２Ｆ 大会議室

（７）参加人員 内部 ２９名 外部 名 計 ２９名

（内部内訳：理事長１名、直前理事長１名、２０２０年度理事長予定者１名

J C運動推進室副理事長１名、専務理事１名、事務局長１名、

理事セクレタリー１名、セクレタリー２名、拡大研修委員会８名、
仮入会員５名、オブザーバー７名）

（８）外部協力者

（９）事業の目的は達したか？

本年度は例年と同様、P P資料を用い説明を行うことでガイダンスにおいて学んだ事をより詳しく学んで頂きました。どうしても仮入会員にとっては硬い話になりがちですが、事業の成り立ちの説明や、合間に実際に体験した方からの経験談を交えることで、よりリアリティーのある説明ができたと考えます。

また、実際に登壇から降壇までの流れを体験することにより、今後の青年会議所活動において必要な事項を体験として知って頂き、幹事という役割についても学んで頂きました。

活動を円滑に行う前段階の知識を持つという根幹をしっかりと新入会員の方にお伝え出来たと判断できますので、本事業の目的は達成できたと考えます。

（１０）実施上の問題点

本事業において国旗とJ C旗は理事長席の前に置く小さい旗を利用しましたが、実際に登壇・降

壇の練習を行う際に、前方に国旗と J C 旗があった方がより臨場感があるので、場所の都合も考え国旗と J C 旗が印刷された看板を作成することが望ましかったと考えます。

また今回、現役会員のお手本の際に司会による口頭説明を多少加えましたが、クリードなどを持つ手の事や一人で読む場所の事などをもう少し詳しく説明した方が、より仮入会員に伝わりやすかったと考えます。

(11) 次年度への引継事項

ガイダンスに引き続き出席率が悪い結果となりました。すでに考え得る手段をやり尽くしており、また現役会員の出席率が低い中、仮入会員の出席率を上げるのは至難の業ですが、仮入会員が参加しやすいように予備日を設ける。出欠連絡だけでなく、より親密に仮入会員と交流、連絡を取り合うなどの対応を検討しても良いかと考えます。

(12) 委員長所見

今回の内容は字面だけで見れば退屈な内容だったかもしれませんが、青年会議所の根幹であり、最も私達が心に留めておくべき内容でもあります。今後、仮入会員が新入会員として、幹事として私達と活動を行っていく中で、迷った時に立ち返る原点でもあります。だからこそ先輩である現役会員の皆様には、その事をご理解して頂き、新入会員の見本として日々の活動に取り組んで頂ければ、それが何よりのフォローになると思いますので、よろしくお願い致します。

(13) 添付資料

事業収支計算書（案）

収支計算明細書（案）

第 10 回理事会 2019 年 10 月 8 日

事業収支計算書(案)

事業名 仮入会員研修

収入の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		50,000	50,000	0	
	事業費繰入収入	事業費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
	雑収入					0	
補助金等収入	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
募 金 収 入						0	
収入合計				50,000	50,000	0	

支出の部

大科目	中科目	小科目	細目	予算額	決算額	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人 件 費 支 出			0	
			食 事 代 支 出			0	
			会 場 費 支 出	15,000	15,000	0	尾道商工会議所
			設 営 費 支 出			0	
			運 送 費 支 出			0	
			レ ン タ ル 料 支 出			0	
		小 計		15,000	15,000	0	
		企画演出費支出	人 件 費 支 出			0	
			食 事 代 支 出			0	
			企 画 費 支 出			0	
			演 出 費 支 出			0	
			旅 費 交 通 費 支 出			0	
			小 計		0	0	0
		本部団関係費支出	人 件 費 支 出			0	
			食 事 代 支 出			0	
			会 場 費 支 出			0	
			設 営 費 支 出			0	
			旅 費 交 通 費 支 出			0	
			通 信 費 支 出			0	
			運 送 費 支 出			0	
			消 耗 品 費 支 出			0	
			レ ン タ ル 料 支 出			0	
			保 険 料 支 出			0	
		小 計		0	0	0	
		講師関係費支出	食 事 代 支 出			0	
			旅 費 交 通 費 支 出			0	
			宿 泊 費 支 出			0	
			保 険 料 支 出			0	
			諸 謝 金 支 出			0	
			会 合 費 支 出			0	
			記 念 品 代 支 出			0	
		小 計		0	0	0	
		広報費支出	運 営 費 支 出			0	
			会 場 費 支 出			0	
			設 営 費 支 出			0	
			通 信 費 支 出			0	
			消 耗 品 費 支 出			0	
			レ ン タ ル 料 支 出			0	
			作 成 費 支 出			0	
			P R 費 支 出			0	
		小 計		0	0	0	
		資料作成費支出	通 信 費 支 出			0	
			資 料 費 支 出	1,797	717	1,080	事務局
			消 耗 品 費 支 出			0	
			レ ン タ ル 料 支 出			0	
		小 計		2,160	1,080	1,080	ダイソー
		報告書作成費支出	作 成 費 支 出	3,957	1,797	2,160	
			通 信 費 支 出			0	
			資 料 費 支 出			0	
			消 耗 品 費 支 出			0	
小 計				0			
懇親会費支出	レ ン タ ル 料 支 出			0			
	作 成 費 支 出			0			
	人 件 費 支 出			0			
	会 場 費 支 出			0			
	設 営 費 支 出			0			
	旅 費 交 通 費 支 出			0			
	運 送 費 支 出			0			
	レ ン タ ル 料 支 出			0			
	保 険 料 支 出			0			
	飲 食 費 支 出			0			
小 計		0	0	0			
渉外費支出	役 員 渉 外 費 支 出			0			
小 計	記 念 品 代 支 出			0			
小 計		0	0	0			
旅費交通費支出	旅 費 支 出			0			
	交 通 費 支 出			0			
	宿 泊 費 支 出			0			
小 計		0	0	0			
参加記念品代支出		0	0	0			
保険料支出		0	0	0			
通信費支出		0	0	0			
販売物品仕入支出		0	0	0			
雑 費 支 出		0	0	0			
	事業予備費支出		31,043				
余 剰 金					33,203		
支 出 合 計				50,000	50,000		

●余剰金 ¥33,203 については本理事会承認後、事業予備費に繰入れる。

収支計算明細書(案)

事業名 仮入会員研修

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			50,000	50,000	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
合 計				50,000	50,000	0	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	決算額	差異	備考
事業費支出	会場設営費支出	会場費支出	会場費	15,000	15,000	0	尾道商工会議所
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			15,000	15,000	0	
	資料作成費支出	資料費支出	紙資料(3円×14枚×15名)	1,680	630	1,050	事務局
		資料費支出	次第(3円×1枚×29名)	117	87	30	事務局
		作成費支出	CDR 15枚	2,160	1,080	1,080	ダイソー
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			3,957	1,797	2,160	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			0	0	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			0	0	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
	小 計			0	0	0	
	参加記念品代支出					0	
	保険料支出					0	
	通信費支出					0	
	販売物品仕入支出					0	
	雑費支出					0	
事業予備費支出				31,043			
余 剰 金					33,203		
支 出 合 計				50,000	50,000		

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

委員会名：あるべき姿探究委員会

委員長名：原田 知晴

（１）議案名

１０月例会行事 事業計画（案）予算（案）に関する件

（２）事業名

１０月例会行事 テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」

（３）事業実施に至る背景

日本の人口は減少の一途を辿り、少子高齢化、過疎化、就労人口減少による働き手不足に直面しています。我々青年経済人にとってこの問題は深刻であり、この社会課題を解決するために業務効率化や省力化、自動化の課題解決に、データの活用が注目されています。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）データ活用とはどのようなものかを事例を考察しながら、データを活用する必要性を感じて頂く事を目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 ２０１９年 １０月１６日（水） １９：００～２１：００

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額

d. 参加人員 内部 ８７名 外部 名 計 ８７名

（会員７２名 仮入会員１５名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 株式会社ウフル 経営戦略室 アカウントマネージャー 糸川 将司氏

g. 実施組織・推進リーダー 山本圭介

h. 実施手順・プログラム

２０１９年 ８月２７日（火）	第 ８回	正副理事長会議	協議
２０１９年 ９月 ６日（金）	第 ９回	理事会	協議
２０１９年 ９月２７日（金）	第 ９回	正副理事長会議	審議
２０１９年１０月 ８日（火）	第１０回	理事会	審議
２０１９年１０月１６日（水）	１０月例会		実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

糸川氏より、IT関連の産業で今革新が起きている状況を事例を交えてお話頂きます。そこで、データの取り方や使い方を丁寧に分かり易く教えて頂き、問題解決にどの様にアプローチするかをお話頂きます。

J Cメンバー間で、データを活用すれば業種の垣根を越えた相乗効果が期待されることもお話頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

本例会を通して、会員メンバーにデータの収集・活用の必要性を感じて頂き、自社や地域で起きている様々な課題に対する、一つの解決方法として使える事を認識して頂きたいと考えます。

(8) 審議のポイント

内容と予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 各社データを持ち寄るのですか。

対応) その必要は御座いません。グループワークをやめて、講師に75分ご講演頂きデータの基本を教えて頂く設えにしました。

意見) 何を得られるのですか。

対応) 自社で意識してデータを集め、どの様に使えるかという考え方を掴んで頂きます。

意見) グループワークは、フリー課題より共通課題を設定してやってはどうか。

対応) グループワークを行う事で、データに対する固定概念や誤った認識を与える可能性があるので、データの基本知識を身につけて頂く設えにしました。

意見) 講演時間の設定は適切ですか。

対応) データの基本知識を学んで頂きたいと考え講演時間を75分に延ばしました。

意見) グループワークの課題はどの様なものですか。

対応) 基本知識を習得して頂きデータの必要性を感じて頂く為に、講演時間を延長する事に致しました。

意見) 講師の選定理由を教えてください。

対応) 糸川氏はIT関連で最前線で活躍され、中国地方の問題にも携わっている方です。その方から、お話頂ければ我が事のように感じて頂けると考え選定しました。

意見) 講師がグループワーク中、各テーブルを回るのですか。

対応) グループワークを取りやめて、講演時間を延ばしたので、講師が各テーブルを回ることは御座いません。

意見) 個人情報の観点から情報を出せないです。

対応) 講演時間を延長して基礎を学んで頂くことにしたので、個人情報を出して頂く事は御座いません。

意見) 出席率が悪かった場合、グループワークはどうなりますか。

対応) グループワークを取りやめさせて頂いたので、ご心配いりません。

意見) 1社対1社であれば話はできるが、複数の場合は話がまとまるのですか。

対応) グループワークは取りやめましたが、講演中で各社のデータを掻き合わせる重要性を事例を用いてお話頂きます。

意見) データの意味が分からないので教えて下さい。

対応) 判断や立論のもとになる事実や数値です。例えば、一日の来客数もデータとなります。

意見) グループワークは30分で適切ですか。また、委員会でグループワークを行いましたか。

対応) グループワークを行った結果、30分は適切でした。しかし、データの基本知識がないとデータに対しての誤った認識をうむので、しっかり基本を学んで頂く為に講演時間を延長させて頂きました。

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

事業収支予算書 (案)

収支予算明細書 (案)

講師プロフィール

事業概要 (案)

タイムスケジュール (案)

データ活用事例 (参考資料)

10月例会 アンケート (案)

10月例会 レイアウト (案)

10月例会 看板 (案)

10月例会 看板見積書

10月例会 案内文 (案)

ウフル会社紹介 (回覧)

第10回理事会 2019年10月 8日

事業収支予算書(案)

事業名 | 例会行事 テーマ「データ活用から考える、これからのビジ

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	-60,000	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0	
	登録料収入					0	
	販売収入					0	
	広告料収入					0	
	負担金収入					0	
補助金等収入	雑収入					0	
	国庫補助金収入					0	
	地方公共団体補助金収入					0	
	民間補助金収入					0	
	国庫助成金収入					0	
	地方公共団体助成金収入					0	
寄付金収入	民間助成金収入					0	
	寄付金収入					0	
	募金収入					0	
収入合計				0	60,000	-60,000	
支出の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		7,000	-7,000	メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	7,000	-7,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			小計	0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出		50,000	-50,000	糸川氏 謝礼金
			会合費支出			0	
		小計	0	50,000	-50,000		
		広報費支出	運当費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計	0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出		261	-261	事務局
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	261	-261		
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	0	0		
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
			アトラクション費支出			0	
			小計	0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計	0	0	0		
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
		小計	0	0	0		
		参加記念品代支出	保険料支出		0	0	
			通信費支出		440	-440	振込手数料
		販売物品仕入支出	販売物品仕入支出		0	0	
			雑費支出		0	0	
事業予備費支出				2,299			
支出合計			0	60,000			

収支予算明細書(案)

事業名 0月例会行事 テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
販売収入					
合 計				60,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	メディアジャンクション
	小 計			7,000	
	小 計			0	
	小 計			0	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート 87枚×3円	261	事務局
	小 計			261	
	講師関係費支出	諸謝金支出	謝礼金	50,000	系井氏 源泉徴収5105円込み
	小 計			50,000	
	参加記念品代支出				
	保 険 料 支 出				
	通 信 費 支 出			440	振込手数料
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				2,299	
合 計				60,000	

【講師プロフィール】

自己紹介：糸川将司(いとがわまさし)



株式会社ウフル 事業戦略部 アカウントセールス室
アカウントマネージャー

1978年大阪出身。

2001年から2016年までシステムインテグレーターのインフラエンジニアとして大規模システムのインフラ構築開発案件をリード。

近年は、クラウドサービスを利用したシステムインテグレーション案件において、プリセールスからプロジェクトマネジメントを担当。

2017年より現職にて、IoTビジネスのコンサルティング案件や、クラウドサービスを利用したシステム開発案件のを関西中心に実施。

© Ufur Corporation

1

【講演実績】

- ・広島銀行の依頼で IoT 講演会 開催
- ・広島産業振興機構の依頼で IoT 講演会セミナー 開催
- ・広島県の依頼で IoT の講演 開催
- ・山口県の依頼で IoT セミナー 開催 等多数

【育成事業】

自社で IoT を活用した事業の推進が出来る人材を育てる事を目的とした人材育成プログラムもされて、多数の人材を輩出することにも尽力されています。

広島県（福山）でも人材育成プログラムをされています。

事業概要（案）

【講演内容】

糸川氏に、具体的事例を注出してデータの収集・活用の基本部分を講演して頂きます。講演の順序は以下の通りです。

【講演順序】 講演時間 7 5 分

1. データとは何か

- ・世の中の IT 関連の流れについて
- ・データの概要説明について
- ・データのこれからの可能性について
- ・データを扱う際の注意点について

2. データの収集・活用について

- ・会社・地方が抱える問題について
- ・どのようにデータを集めるのか、について（具体的事例を用いてお話頂きます）
- ・どの様な使い方ができるのか、について（具体的事例を用いてお話頂きます）
- ・データを掻き合わせることのメリットについて

10月例会行事 タイムスケジュール (案)

19:00～	例会セレモニー開始	(20分)
19:20～	例会行事開始・講師入場	(2分)
19:22～	理事長挨拶	(3分)
19:25～	委員長趣旨説明	(2分)
19:27～	糸川 将司 氏講演	(75分)
20:42～	質疑応答	(5分)
20:47～	副理事長謝辞	(1分)
20:48～	講師退場	(2分)
20:50	例会行事終了	

データの活用事例（参）

製造：飲料販売時の配置を決定するダイードリンクコ



アイトラッキング調査

場所移動前

場所移動後

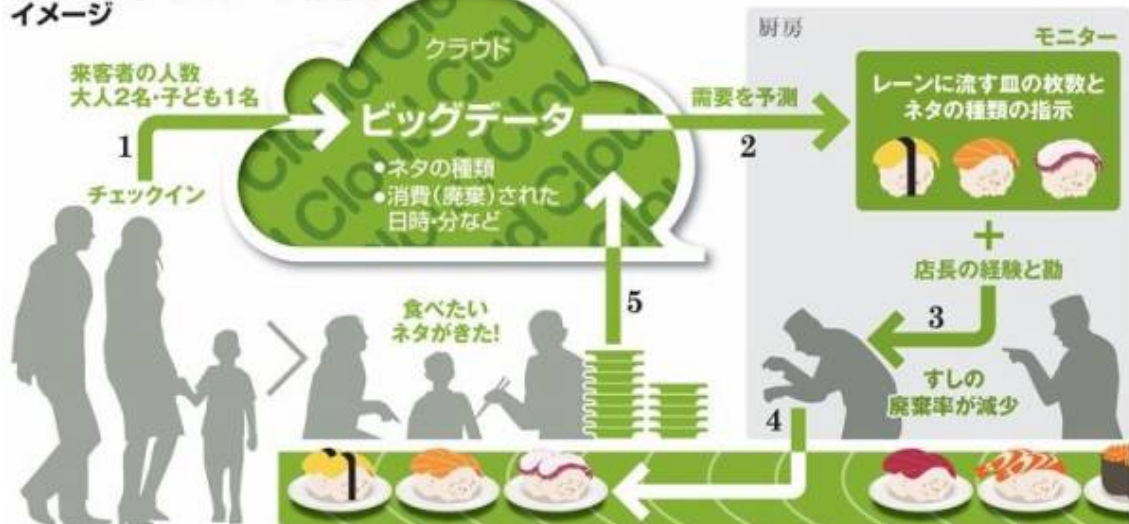


ダイドードリンコ

自動販売機にて飲料を販売する際の商品サンプルの配置を「アイトラッキング・データ」を元に決定しています。「アイトラッキング・データ」は、実際の自動販売機で商品を購入する際に顧客がどこを見て商品を確認しているのかを表すデータで、消費者行動に関するデータの種類を増やすことができ、分析の効果が上昇しました。

飲食：IC タグにより正確な需要予測を出したあきんどスシロー

「スシロー」ビッグデータ利用のイメージ



あきんどスシロー

お皿につけて IC タグによる鮮度管理により、いつレーンに流したかを把握し、鮮度管理を徹底。タッチパネルを用いた大人、子供の人数管理によりリアルタイムでの需要予測を実施。

10月例会行事 テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」 アンケート(案)

本日は10月例会にご参加頂きありがとうございます。御座います。
参加者のご意見を頂きたいので、アンケートのご記入にご協力下さい。
ご記入頂きましたアンケートは、テーブルに置いてお帰り下さい。

*** 該当する項目に☑をつけてください。**

◆ 本日の例会を聞いての満足度をお聞かせ下さい。

☐大変満足した ☐満足した ☐どちらでもない ☐やや不満 ☐不満

◆ 例会内容について興味を持てた点をお聞かせ下さい。

()

◆ 今回の例会行事において、データの重要性を感じて頂けましたか。

☐感じた ☐少し感じた ☐感じなかった

◆ 講師の話は理解出来ましたか。

☐はい ☐いいえ ☐どちらでもない

◆ 自社のデータを見直すきっかけになりましたか。

☐はい ☐いいえ ☐どちらでもない

上記の回答を選んだ理由をお聞かせ下さい。

()

◆ データの収集・活用をしようと思いましたか。

☐はい ☐いいえ ☐どちらでもない

上記の回答を選んだ理由をお聞かせ下さい。

()

◆ 尾道の地域問題にデータを活用できる具体的な場面はありますか。

()

◆ メンバー企業間でデータの活用をする事はどのように感じますか。

☐魅力的 ☐不安 ☐しようと思わない ☐やってみたい

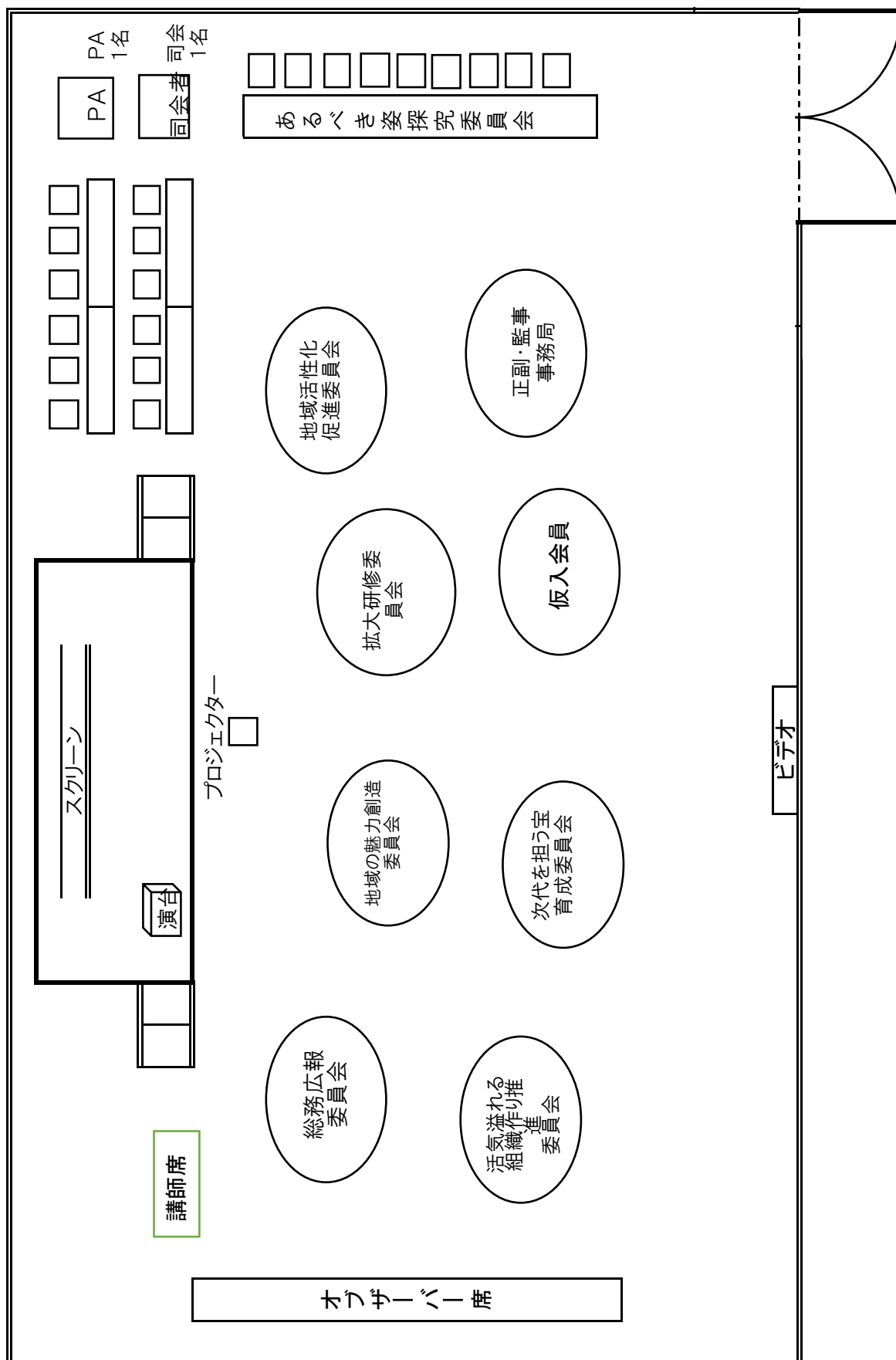
◆ その他、ご意見がございましたら、お聞かせ下さい。

--

アンケートにご協力頂きまして、誠にありがとうございました。

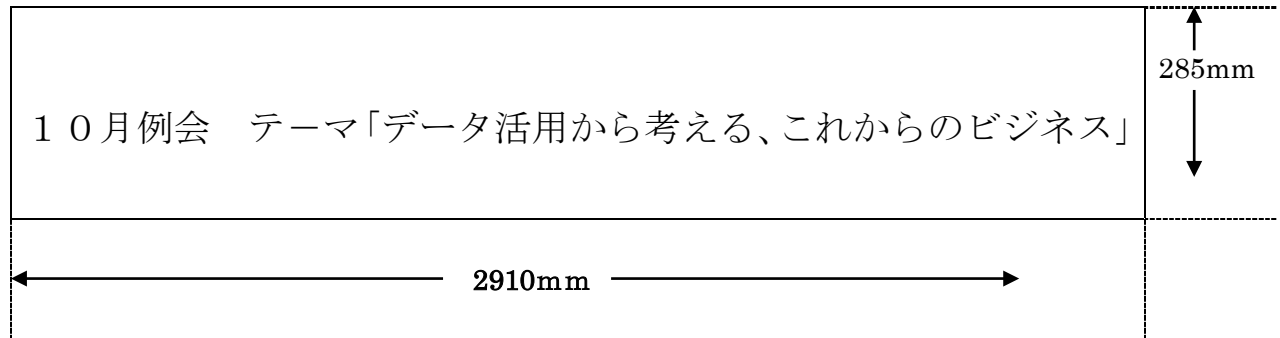
一般社団法人 尾道青年会議所 あるべき姿探究委員会

2019年度 10月例会 会場レイアウト(案)

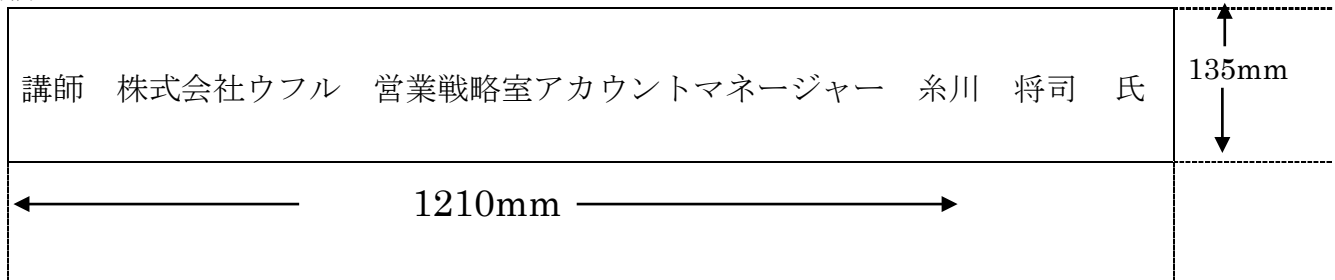


2019年度 例会看板
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2019年 8月 23日

御 見 積 書

No. 6183

一般社団法人尾道青年会議所

御中

10月例会看板制作（2019年）

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
納入場所 別途ご相談
取引方法 別途ご相談の上
有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

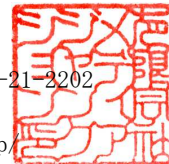
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp



御 見 積 金 額

¥7,000

内 容 ・ 仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額
10月例会看板制作（2019年）	1.00	式	7,000	7,000
合 計				7,000

尾 青 会 発 号
2019年10月 7日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 原 田 知 晴

10月例会のご案内

拝啓 秋涼の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、10月例会では株式会社ウフル 事業戦略部 アカウントマネージャーをされています糸川将司氏をお招きし、「データ活用から考える、これからのビジネス」というテーマでご講演頂きます。

昨今、少子高齢化・過疎化・働き手不足という地域課題の解決を図る際にも、会社の運営を考える際にも重要だと考えられる、データの収集・活用のお話をして頂き、尾道青年会議所メンバーに刺激となる例会としたいと考えています。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時	2019年10月16日(水) 19:00～21:00		
場 所	尾道国際ホテル		
例 会	テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」		
講 師	株式会社 ウフル デジタルイノベーション事業部 マネージャー 糸川 将司氏		
例会担当委員会	あるべき姿探究委員会		
返 信 締 切	10月11日(金) 必着		
返 信 先	(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail	ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法	委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。		

尾 青 会 発 号
2019年10月 7日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 原 田 知 晴

10月例会のご案内

拝啓 秋涼の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、10月例会では株式会社ウフル 事業戦略部 アカウントマネージャーをされています糸川 将司氏をお招きし、「データ活用から考える、これからのビジネス」というテーマでご講演頂きます。

本例会において、会社が抱える問題をデータを用いて解決するためにどうするかを考えて頂きます。
その際は、データの収集・活用をどの様に行っていくのかを具体的事例を交えてお話頂きます。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2019年10月16日(水) 19:00～21:00	
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」	
講	師	株式会社 ウフル デジタルイノベーション事業部 マネージャー 糸川 将司氏	
例会担当委員会		あるべき姿探究委員会	
返 信 締 切		10月11日(金) 必着	
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法		FAX かメールで事務局まで返信ください。	

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

10月例会出席返信
出 席 します。

お名前：

尾 青 会 発 号
2019年10月 7日

仮入会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 原 田 知 晴

10月例会のご案内

拝啓 秋涼の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、10月例会では株式会社ウフル 事業戦略部 アカウントマネージャーをされています糸川将司氏をお招きし、「データ活用から考える、これからのビジネス」というテーマでご講演頂きます。

本例会において、会社が抱える問題をデータを用いて解決するためにどうするかを考えて頂きます。その際は、データの収集・活用をどの様に行っていくのかを具体的事例を交えてお話頂きます。

ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時	2019年10月16日(水) 19:00～21:00		
場 所	尾道国際ホテル		
例 会	テーマ「データ活用から考える、これからのビジネス」		
講 師	株式会社 ウフル デジタルイノベーション事業部 マネージャー 糸川 将司 氏		
例会担当委員会	あるべき姿探究委員会		
返 信 締 切	10月11日(金) 必着		
返 信 先	(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail	oic@urban.ne.jp
返 信 方 法	FAX かメールで事務局まで返信ください。		

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

10月例会出席返信

出 席 します。

お名前: _____

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

委員会名：拡大研修委員会

委員長名：小林暢玄

（１）議案名 新入会員研修の調査・研究・実践 事業計画（案） 予算（案）に関する件

（２）事業名 新入会員研修

（３）事業実施に至る背景

新入会員が初年度の青年会議所活動をスムーズに行っていけるよう新入会員ガイダンス、仮入会員研修の中で説明した事を体験として学んでいく必要性があります。

（４）事業目的（趣旨）

ａ．（対外）

ｂ．（対内）新入会員が青年会議所活動を体験として肌で感じることを目的とします。

（５）事業概要

ａ．実施日時 ２０１９年１０月２１日（月）～１１月２３日（土）

ｂ．場 所 尾道青年会議所事務局

尾道商工会議所３０１

ベイタウン尾道

尾道駅前緑地帯広場

ｃ．予算総額 ￥５０，０００（詳細は別紙予算書）

ｄ．参加人員 内部 ２５名 外部 名 計 ２５名

（内部内訳：拡大研修委員会１０名、仮入会員１５名、オブザーバー数名）

ｅ．動員計画

ｆ．外部協力者

ｇ．実施組織・推進リーダー 拡大研修委員会 委員 魚谷香緒里

委員 山本恭平

委員 松本裕太

ｈ．実施手順・プログラム

２０１９年 ８月２６日（月）	第８回正副理事長会議	協議
----------------	------------	----

２０１９年 ９月 ６日（金）	第９回理事会	協議
----------------	--------	----

２０１９年 ９月２７日（金）	第９回正副理事長会議	審議
----------------	------------	----

２０１９年１０月 ８日（火）	第１０回理事会	審議
----------------	---------	----

２０１９年１０月２１日（月）	第１回新入会員研修	実施
----------------	-----------	----

２０１９年１１月 ５日（火）	第２回新入会員研修	実施
----------------	-----------	----

２０１９年１１月１３日（水）	第３回新入会員研修	実施
----------------	-----------	----

２０１９年１１月２３日（土）	第４回新入会員研修	実施
----------------	-----------	----

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

新入会員ガイダンス、仮入会員研修で得た知識を実体験として学んで頂くため、１１月２３日に実施される活気溢れる組織作り推進委員会の本事業において、後述する背景・目的の下、手法とし

て同事業の中でブース出店することを設定し、疑似委員会運営を行います。

疑似委員会運営の中では、当委員会メンバーが務める委員長・副委員長の下、仮入会員研修で学んだ幹事としての役割や各種手続きを実際に行いつつ、J C I クリッド等も疑似委員会の中で唱和し、例会等のマナーや幹事の役割、青年会議所活動で得られる体験・達成感を体で感じて頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

新入会員ガイダンス、仮入会員研修と少しずつ内容をステップアップさせていきましたが、本研修はその最終段階となります。今までの研修を基に青年会議所活動の根幹となる委員会運営を実際に行って、新入会員が経験することで、スムーズな入会初年度の活動へ移行が可能になると考えます。

また複数回の研修を行うことで、どうしても都合が付かず1回・2回程度の欠席があっても本事業の目的をカバーすることが十分可能になると考えます。

加えて同じ目標に向かって活動することで新入会員同士の相互理解も深まり、同期入会の結束力も高まると考えます。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 仮入会員のブース出展と他委員会のお手伝いがある中、拡大研修委員会メンバーの人員バランスは大丈夫ですか。

対応) 当委員会メンバーが当日、仮入会員のブースに付きっきりになる事は避ける予定です。その前段階の疑似委員会で、しっかりと準備を進めます。

意見) 第1回新入会員研修が夕方開催になっていますが、意図があるのでしょうか。

対応) 一つは事務員の方の紹介と予約等のやり取りを行う為、もう一つが仮入会員の中に夜間に出にくい環境の方がいらっしゃる為です。

意見) 現役メンバーはどのようなサポートを行ったら良いのでしょうか。

対応) 本事業への参加と本入会に向けての後押し。そして今後、一緒に活動を行っていくメンバーとしてコミュニケーションを図って下さい。

意見) ブース出展の準備期間が短い気がするのですが、大丈夫ですか。

対応) 本事業の開催日以外でも打ち合わせや準備を行うなどを推奨していくようにしたいと考えています。

(10) 他委員会への依頼事項等

正副推薦者の皆様は研修の意義をご理解頂き、仮入会員の参加促進のお手伝いを宜しくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

疑似委員会における事業概要(案)

疑似委員会の次第(参考資料)

幹事の役割演習（参考資料）

2019年度新入会員研修案内文（案）

第10回理事会 2019年10月 8日

事業収支予算書(案)

事業名 新入会員研修

収入の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		70,000	50,000	20,000		
	事業費繰入収入					0		
	登録料収入					0		
	販売収入			0	50,000	-50,000		
	広告料収入					0		
	負担金収入					0		
補助金等収入	雑収入					0		
	国庫補助金収入					0		
	地方公共団体補助金収入					0		
	民間補助金収入					0		
	国庫助成金収入					0		
	地方公共団体助成金収入					0		
寄付金収入	民間助成金収入					0		
	寄付金収入					0		
	募金収入					0		
収入合計				70,000	100,000	-30,000		
支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出	14,000	0	14,000		
			設営費支出		25,000	-25,000		
			運送費支出	5,000	0	5,000		
			レンタル料支出			0		
		小計		19,000	25,000	-6,000		
		企画演出費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			企画費支出	0	50,000	-50,000		
			演出費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
		小計		0	50,000	-50,000		
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			渉外費支出			0		
		小計		0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出	29,040	0	29,040		
			宿泊費支出	9,936	0	9,936		
			保険料支出			0		
			諸謝金支出	10,000	0	10,000		
			会合費支出			0		
			記念品代支出			0		
		小計		48,976	0	48,976		
		広報費支出	運営費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			通信費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			作成費支出			0		
			P R 費支出			0		
		小計		0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0		
			資料費支出	210	135	75		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			作成費支出			0		
		小計		210	135	75		
		報告書作成費支出	通信費支出			0		
			資料費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			作成費支出			0		
		小計		0	0	0		
		懇親会費支出	人件費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			飲食費支出			0		
			アトラクション費支出			0		
		小計		0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出			0		
			記念品代支出			0		
		小計		0	0	0		
		旅費交通費支出	旅費支出			0		
			交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
		小計		0	0	0		
		参加記念品代支出	参加記念品代支出			0		
			保険料支出			0		
			通信費支出	216	0	216		
			販売物品仕入支出			0		
			雑費支出			0		
		事業予備費支出			1,598	24,865	-23,267	
		支出合計				70,000	100,000	-30,000

收支予算明細書(案)

事業名 新入会員研修

＜収入明細書＞

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			50,000	
	販売収入			50,000	
合 計				100,000	

＜支出明細書＞

[illegible]

疑似委員会における事業概要（案）

<事業実施に至る背景>

尾道市が開港８５０周年を迎え記念事業を開催し対外に尾道をＰＲする中、尾道青年会議所としても共に記念の年を盛り上げ、尾道の活気を創出していく必要性がある。

<目的>

対内：活気の根幹となる人の繋がりを深める事を目的とする。

対外：尾道の活気創出の一助となる事を目的とする。

<手法>

開港８５０周年に関連して行われる尾道青年会議所主催の事業においてブースを出店する。

<事業実施日>

２０１９年１０月２１日（月）	第１回委員会（第１回新入会員研修）	実施
２０１９年１１月５日（火）	第２回委員会（第２回新入会員研修）	実施
２０１９年１１月１２日（水）	第３回委員会（第３回新入会員研修）	実施
２０１９年１１月２３日（土）	事業	実施

<委員会構成メンバー>

仮入会員１５名

オブザーブとして拡大研修委員会メンバーが参加

＊委員長・副委員長の役割は拡大研修委員会のメンバーが務めるが、委員会の内容に口を出すのはアドバイス程度の最小限度とし、あくまで仮入会員でブースの内容・広報企画などを考えて頂く。

<ブース出店の条件>

- 販売収入を最低５万円とする。尚、必要経費を考慮し赤字にならないように注意する事。
- ブース内容の大枠は白ご飯に合う食品を販売する事とする。

疑似委員会の次第（参考資料）

第１回 新入会員委員会

日時：令和元年１０月２１日（月）

場所：尾道青年会議所事務局

1. J C I クリード唱和

2. J C I ミッション並びに J C I ヴィジョン唱和

3. J C 宣言並びに綱領唱和

＜狙い＞

会員手帳を見ながら唱和を行い、少しでもクリード等に慣れるよう促します。

＊第２回は除く

4. 委員長挨拶

＜狙い＞

本日の委員会で話合うべき事のガイドラインを提示します。

5. 出席者 確認

6. 報告連絡事項

7. 議題

活気溢れる尾道促進事業計画

＜狙い＞

他委員会や事務局との調整が入れば、ここで報告します。

＜協議事項＞

A：ブース出店の内容について

B：その他

＜狙い＞

様々な意見を出し合う中で、新入会員同士の考え方をお互いに知り、また強みを活かすことでお互いの絆を深めてもらいます。

<審議事項>

A：その他

8. 拡大研修委員会委員長 総評

9. 次回委員会開催日

<狙い>

小林の方から本日の委員会がどうだったのか、良かった点や改善すべき所をお話しさせてもらい、次に活かします。

令和元年11月 5日（火）19時～

於：ペイタウン尾道

事業実施に至るまでの幹事の役割演習（参考資料）

	開催日	実施場所	出欠確認	事務局の借り方	301の借り方	解錠の仕方	施錠の仕方	クリード等唱和	委員会報告の仕方	物品の借り方
第1回委員会	10月21日（月）	尾道青年会議所事務局	○	○	○	○	○	○		
第2回委員会	11月5日（火）	ペイタウン尾道	○					○	○	
第3回委員会	11月13日（水）	尾道商工会議所301	○	○	○	○	○	○		○

*第1回と第3回では3分間スピーチを行います。

*その他、幹事の役割（委員会費の管理やアフターの事など）、例会や合同委員会でのマナー等を随時伝えていくようにします。

2019年10月 日

仮入会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 川 崎 耕 平
委 員 長 小 林 暢 玄

2019年度 新入会員研修のご案内（案）

拝啓 仲秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2019年度仮入会員を対象とした新入会員研修を開催致します。研修において青年会議所の活動を肌で感じて頂くため、11月23日に行われる尾道青年会議所の事業の中でブース出展を行って頂きます。その準備を行う委員会活動に実際にご参加いただく中で、仮入会員同士の絆も深まる事業となっております。つきましては、下記の要綱にて開催致しますので万章お繰り合わせの上、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時・場 所	第1回新入会員研修	2019年10月21日（月）16:00～18:00 於：尾道青年会議所事務局（尾道商工会議所3F）
	第2回新入会員研修	2019年11月 5日（火）19:00～21:00 於：ペイタウン尾道
	第3回新入会員研修	2019年11月12日（水）19:00～21:00 於：尾道商工会議所301（尾道商工会議所3F）
	第4回新入会員研修	2019年11月23日（土） 於：尾道駅前緑地帯

持 参 物 筆記用具・J C手帳
服 装 第1回新入会員研修 自由

*第2回以降の持参物・服装については随時ご案内します。

返 信 締 切 10月14日（月）17時必着

返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所

FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

お問い合わせ先 一般社団法人尾道青年会議所 T e l l 0848-20-1110

拡大研修委員会 小林暢玄 090-3748-2650

以上

.....き.....り.....取.....ら.....な.....い.....で...下...さ.....い.....

第1回新入会員研修（10／21） に 出 席 ・ 欠 席

第2回新入会員研修（11／ 5） に 出 席 ・ 欠 席

第3回新入会員研修（11／12） に 出 席 ・ 欠 席

第4回新入会員研修（11／23） に 出 席 ・ 欠 席

氏名：

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

委員会名：地域活性化促進委員会

委員長名：大前 慶倫

（１）議案名

災害に強いまちづくり事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件

（２）事業名

ＤＡ！ＤＡ！ＤＡ！大脱出 ～楽しく学防祭～

（３）事業実施に至る背景

昨今、自然災害による被害が続く中で、まだまだ防災に対しての取り組みが出来ていない状況にあります。市民ひとりひとりの防災意識を向上させる事が、災害に強いまちづくりの第一歩ではないかと考えます。

（４）事業目的（趣旨）

- a. （対外）防災を疑似体験して頂く事で、防災意識の向上を促します。
- b. （対内）我々も防災体験し学ぶ事で、防災意識が向上します。

（５）事業概要

- a. 実施日時 ２０１９年 １１月 １６日（土） ９時～１６時
- b. 場 所 尾道市総合福祉センター
- c. 予算総額 ￥３００，０００（詳細は別紙予算書）
- d. 参加人員 内部 ８７名 外部 ４００名 計 ４８７名
(内部内訳：現役会員７２名 仮入会員１５名)
(外部内訳：市内小学生 保護者 その他)
- e. 動員計画 尾道市内の小学校にチラシの配布 市内の商業施設などへ配布 フェイスブック
ホームページ 尾道市へ宣伝依頼 尾道市社会福祉協議会へ依頼 他
- f. 外部協力者 尾道市社会福祉協議会 尾道市
- g. 実施組織・推進リーダー 地域活性化促進委員会 委 員 沼田 剛志
委 員 藤田 祐輔
- h. 実施手順・プログラム
２０１９年 ８月 ２６日（月）第８回正副理事長会議 協議
２０１９年 ９月 ６日（金）第９回理事会 協議
２０１９年 ９月 ２７日（金）第９回正副理事長会議 審議
２０１９年 １０月 ８日（月）第１０回理事会 審議
２０１９年 １１月 １６日（土）実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

体験型の防災アトラクションを午前の部２回、午後の部２回、計４回実施致します。「制限時間３０分」参加者が、１～４のミッションを自ら考え答えを導き出し、制限時間内に脱出するといった、防災脱出ゲームです。１～４のミッションの答えが、災害時にすべき事や必要は物となっており、真剣に考えた事は、必ず災害時に役立つといった内容となっております。その後、当委員会メンバ

ーよりゲームの振り返りと「備災」についての説明で防災意識の向上を図ります。さらに、災害時や避難所生活などで役立つアイテムの作り方や、説明などのワークショップを開催します。イベントを盛り上げる為の設えとして、飲食ブースやゲームブースを同時開催し本イベントを盛り上げます。尾道市、尾道市社会福祉協議会、にも参画して頂き、防災について楽しく学んで頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

災害を疑似体験することで、より防災意識の向上が出来ると考えます。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 脱出ゲームの選定理由を教えてください。

対応) 脱出ゲームという名前にしていますが、その中のミッションの一つ一つが、防災に関する内容になっています。体験する事で、自助、共助が身につくと考えて選定しました。

意見) アトラクションは1回で何人参加出来ますか？

対応) 1回で50人を想定していますが、それ以上の参加者がこられても参加可能です。

意見) 4者協定を結んでいますが、他団体との連携は？

対応) 尾道市と尾道市社会福祉協議会とは、連携します。

意見) 23万位が防災とは関係のない集客の為に使われていますが、防災の方にもう少しお金をかけては？

対応) 当委員会メンバーの協力で、廃材、残材などで、作りますので、安く済ませています。

意見) もう少しアトラクションの事をおして、小学生が行ってみたいと言われる様な事業タイトルにしてみても？

対応) 変更致しました。

意見) アンケートは、アトラクションに参加された方だけですか？

対応) アトラクション参加者からのみアンケートを取ります。子供は親と一緒に書いてもらいます。

意見) アンケートでは、アトラクションの前と後でどう変わったかという質問を入れてみては？

対応) 追加致しました。

意見) この場所で集客はどうか？

対応) 1700名くらい集まるイベントをしている実績があるので、場所としては、問題無いかと思います。

意見) 場所の選定理由を教えてください。

対応) 会場費がかからない事、社協が入っている事、本イベント内容に最適と思い選定しました。

意見) ポスターを張る場所をもっと考えてみては？

対応) その他、9月例会で岡田委員長の例を参考にして張らせて頂く予定です。

意見) イベントが多すぎるので、数を絞ったらどうか?

対応) イベントの賑わいを創出する為にもこのままの数で、行います。

意見) 予算が余っているのであれば、遊ぶ料金を安くしても良いのでは?

対応) 各ゲーム100円に変更致しました。

意見) 予算が余っているのであれば、アトラクション終了後、参加者に何かあげてはどうか?

対応) 各回、脱出成功者上位3名に防災グッズをプレゼント致します。

意見) 焼きそば、ポップコーンは、紙皿を作らないともらえないのか? 無料にしても良いのでは?

対応) ポップコーンは、紙皿を作て頂いたら1回のみ無料としますが、焼きそばは、有料とします。

意見) 3委員会の事業のポスター張りなどは、同時期なので、連携してみては?

対応) 各委員長と協議し、掲示する場所を決めます。

(10) 他委員会への依頼事項等

本アトラクションは、手作りの防災アトラクション、防災ワークショップ、飲食ブース出展となります。一人でも多くのメンバーのご協力が必要となりますので、委員長・副委員長の皆様は、委員会メンバーにお声がけをして頂き、参加して頂きます様よろしくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書(案)

事業収支予算明細書(案)

事業概要(案)

アトラクション会場図(案)

野外イベント配置図(案)

チェックシート(案)

アンケート(案)

DA!DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～ 案内文(案)

R&R見積り(案)

チラシ見積り(案)

イベントPR方法(案)

DA!DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～ チラシ(参考資料)

アトラクション資料(参考資料)

アトラクションPP(参考資料)

総合福祉センター会場写真(参考資料)

令和元年度市内小学校児童数一覧(参考資料)

事業収支予算書(案)

事業名 DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～

収入の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			300,000	-300,000		
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0		
	登録料収入					0		
	販売収入	販売収入			160,000	-160,000		
	広告料収入					0		
	負担金収入					0		
補助金等収入	雑収入					0		
	国庫補助金収入					0		
	地方公共団体補助金収入					0		
	民間補助金収入					0		
	国庫助成金収入					0		
	地方公共団体助成金収入					0		
寄付金収入	民間助成金収入					0		
	寄付金収入					0		
	募金収入					0		
収入合計				0	460,000	-460,000		
支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			企画費支出		268,894	-268,894		
			演出費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			小計			0	268,894	-268,894
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			渉外費支出			0		
			小計			0	0	0
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
			諸謝金支出			0		
			会合費支出			0		
			記念品代支出			0		
			小計			0	0	0
		広報費支出	運当費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			通信費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			作成費支出		37,180	-37,180	紙誠(株)	
			PR費支出			0		
		小計			0	37,180	-37,180	
		資料作成費支出	通信費支出			0		
			資料費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	4,800	-4,800	事務局
		報告書作成費支出	通信費支出			0		
			資料費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	0	0	
		懇親会費支出	作成費支出			0		
			人件費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			飲食費支出			0		
			アトラクション費支出			0		
		小計			0	0	0	
		渉外費支出	役員渉外費支出			0		
			記念品代支出			0		
		小計			0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出			0		
			交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			小計			0	0	0
		参加記念品代支出	参加記念品代支出			0		
			保険料支出			0		
			通信費支出			0		
			販売物品仕入支出			0		
			雑費支出			0		
			事業予備費支出				149,126	-149,126
		支出合計			0	460,000	-460,000	

収支予算明細書(案)

事業名 DA! DA! DA! 大脱出 ～楽しく学防祭～

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			300,000	
販売収入	販売収入		焼きそば	45,000	300円×150食
			フランクフルト	20,000	200円×100本
			ソフトドリンク	15,000	150円×100本
			ポップコーン	20,000	100円×200食
			綿菓子	20,000	100円×200食
			ヨーヨー風船釣り	10,000	100円×100個
			スーパーボールすくい	10,000	100円×100人
			巨大積み木崩し、ストラックアウト		
			AKDバスケット、AKDゴルフ	20,000	100円×200人
合 計				460,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出				
	小 計			0	
	企画演出費支出	企画費支出	焼きそば 150食分		
			(キャベツ、そば、豚肉、もやし		
			天かす、青のり、調味料 他)	12,000	エブリイ
			フランクフルト 100本 ケチャップ	6,900	エブリイ
			ソフトドリンク 100本	11,000	ダイレックス
			ポップコーン機(1200W)	14,300	R&R
			コーン、オイル、調味料塩味	6,023	R&R
			綿菓子機(1200W)	11,000	R&R
			ザラメ、割りばし	2,222	R&R
			ヨーヨー風船100個入り	2,459	R&R
			スーパーボールオリジナルmix327	5,500	R&R
			巨大積み木崩し	44,000	R&R
			ストラックアウト	11,000	R&R
			アーケードバスケット	49,500	R&R
			アーケードゴルフ	49,500	R&R
			ゲームコーナー景品	10,000	おかし本舗
			屋台ガス台	3,000	(有)高垣設備
			景品 防災ラジオ 4台	16,700	yahooショッピング
			景品 非常食セット 4個	11,602	yahooショッピング
			景品 防災対策ボトル 4個	2,188	yahooショッピング
	小 計			268,894	
	資料作成費支出		アンケート用紙(200枚)	600	事務局 200×3円
			アトラクション用紙(800枚)	2,400	事務局 800×3円
			チェックシート(600枚)	1,800	事務局 600×3円
	小 計			4,800	
	広報費支出		チラシ(7000枚)	37,180	紙誠(株)
	小 計			37,180	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保険料支出				
	通信費支出				
	販売物品仕入支出				
	雑費支出				
事業予備費支出				149,126	
合 計				460,000	

DA！DA！DA！大脱出～楽しく学防祭～事業概要（案）

【開催場所】尾道市総合福祉センター

【開催日時】2019年 11月 16日（土）

【開催時間】9：00～16：00

【体験！防災脱出ゲーム】会場 4階大会議室

1回目 10：00～11：00 2回目 11：30～12：30

3回目 13：00～14：00 4回目 14：30～15：30

【防災ワークショップ】会場 建物横駐車場

【飲食ブース】会場 建物横駐車場

【ゲームコーナー】会場 建物横駐車場

■防災脱出ゲーム

会場入場前に、当委員会メンバーより本アトラクションのルール説明と、防災レクチャーをします。ここで災害時の基本「自助」「共助」「公助」についてレクチャーをし、自助・共助の重要性の意識を高めます。そして、会場に入って頂きます。入場後、スクリーンより、災害発生ニュース報道が流れ、目的を把握。直後にタイムアカウントが始まり、アトラクションがスタートします。仲間と共に4つのミッションをクリアし、制限時間内に安全確保（脱出成功）を目指します。一つのミッションをクリアする為には、会場内で待機する「災害対策センター」でミッションの解答を示し、正解した人が、次のミッションに進めるといったルールです。タイムアップ後に再集合して頂き、本アトラクションの振り返りと、「備災」についての説明をし、防災意識を高めて頂きます。最後にアンケートを取り、地域の方が、どれだけ防災に対して取り組んでいるか、また、関心を持っているかを調査します。

各回、脱出成功者上位3名に防災グッズをプレゼント致します。

【商品内容】

1 位・・・防災、多機能ラジオ

(ラジオ、懐中電灯、読書灯、モバイルバッテリー、SOS アラーム機能搭載)



2 位・・・非常食セット



3 位・・・防災対策ボトル 5 点セット



【ミッション内容】

■第1 ミッション「避難準備品編」



会場内に、第1 ミッションに対するヒントがどこかに隠されています。その暗号ヒントを解読して、ミッションシートに記入して頂き、書けたら「災害対策センター」に報告に来て頂きます。

例 ハヒヘホ あいうお この二つから導き出される答えは何ですか？

■第2 ミッション避難行動編



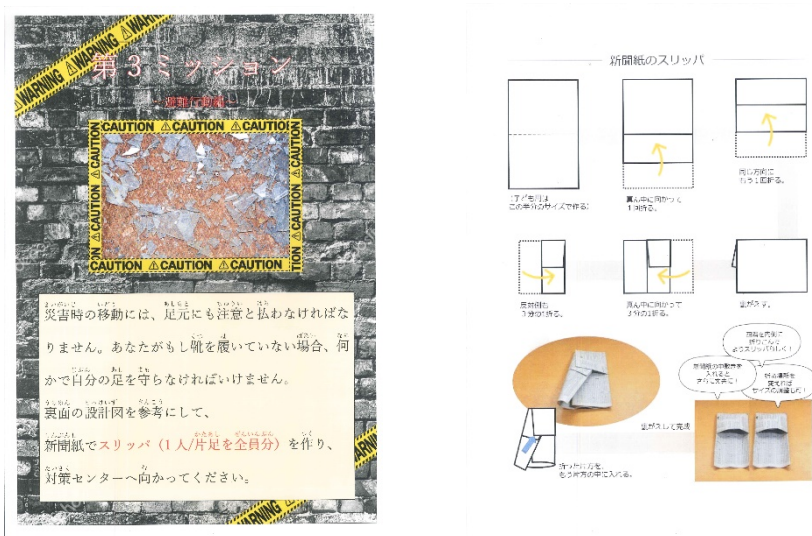
- ① 火災が、発生しました。避難する時の体制は？
- ② 火災から逃げる時、乾いたタオルで口や鼻を押えますか？濡らしたタオルで口や鼻

を押えますか？

③ 煙が充満している時、壁から離れて逃げますか？壁伝いに逃げますか？

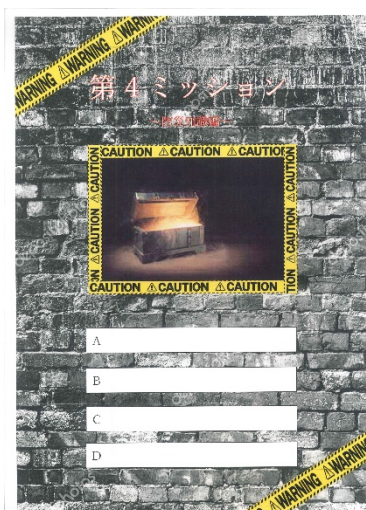
第2 ミッションは、まず各グループで考えて頂き、ヒントが必要な方は、ヒントを教えます。そして、再び災害対策センターに来て頂き、実演して頂きます。チーム全員正解でクリアとします。

■第3 ミッション新聞紙創作ミッション



災害時に、簡易トイレや、食器、防寒着、骨折した時の添え木など、新聞紙でいろいろ代用する事ができます。今回は、新聞紙でスリッパを作って頂きます。

■第4 ミッション防災知識編



避難所生活の中で必要な物を展示します。その中から最も必要だと思う4つの物の名前を用紙に記入して頂き災害対策センターに報告に来て理由を述べて頂きます。

例：飲料水、ビニール袋、懐中電灯、経口補水液、歯ブラシ、タオル、カセットコンロ、マスク、乾電池、家族の写真、除菌ウェットティッシュ、使い捨てカイロ、ライター、アルコール手指消毒液、ラジオ、スマートフォン

ミッションを4問クリアで出口へ向かって頂きます。出口で合言葉が言えたら脱出成功です。合言葉は、災害用伝言ダイヤルの「171」です。会場のどこかに隠してあるヒントを探して、脱出成功を目指して頂きます。

■備災

日本は、地震の活動期に入り、災害のリスクが高まっています。近い将来必ず来る災害に備える「備災」と被害を最小限にとどめる「減災」が重要です。

【避難準備品ミッション答え】

ハヒヘフホ あいうえお 答えは、笛です。

実際に地震や津波に追われている、または、走りまわっている時に恐怖の中で大声を出すのは、難しい事です。地震で、家具やがれきに埋もれてしまい助けを求めたいけど声が出ない、そんな時に笛を吹いて居場所を伝えるのに効果的です。また、家族とはぐれてしまい合流するのもにも効果的です。お年寄りや、子供、身体が弱っている時でも、少ない息でしっかりとした音が出るとして阪神淡路大震災以降取り入れなれている防災グッズの一つです。

【避難行動ミッション答え】

煙の上昇速度は、毎秒3m～5mにもなります。元気な人が、階段を上がるのに毎秒0.5mと言われております。それに比べると6倍以上の速さで上昇します。その事から姿勢は、低くして、素早く逃げましょう。

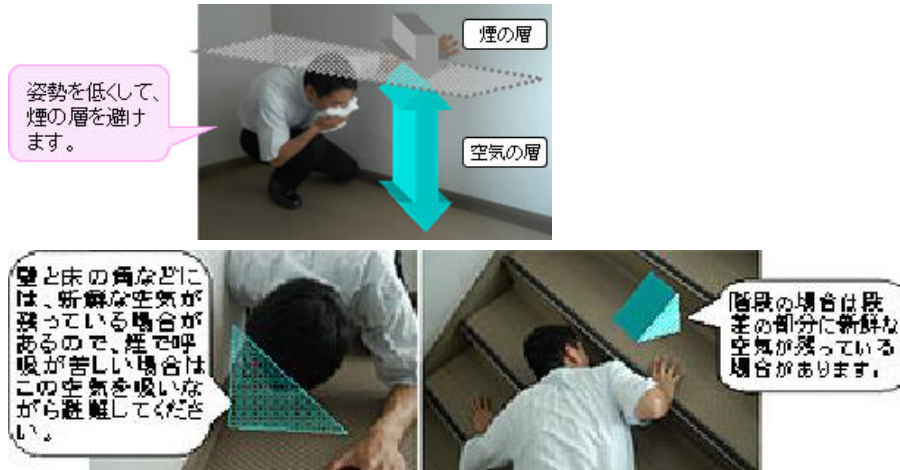
濡れたタオルですか？乾いたタオルですか？我々が今まで学んだ学習では、濡れたタオルで口や鼻を押さえましょうと習いました。しかし、タオルやハンカチ等の除煙効果を実験し平成26年以降乾いたタオルで、口や鼻を押さえましょうとなりました。

- ・タオルを濡らしても一酸化炭素の除去効果はあまりない。
- ・煙粒子、刺激性ガスの除去については一定の効果が認められる

タオルを濡らすことによる効果（煙粒子、刺激性ガスの低減）はあまりなく、逆に繊維が収縮し徐煙効果が下がる。濡らしたタオルは、粒子の大きい黒煙の中では、目詰まりを起こし、呼吸がしづらくなります。煙が水平方向に動く速度は、毎秒0.3m～0.8mと人間の歩く速度より遅いです。このような事から火災時の避難に際しては、タオルを濡らすのに手間取り貴重な避難時間を無駄にせず、どんな物でもいいから口と鼻を押さええて素早

く避難しましょう。

煙で視界が困難な場合は、姿勢を低く壁や床に手を当て這う様に避難しましょう。



煙は、天井から溜まっていき、煙の層と空気の層に分かれます。床近くの空気の層は、比較的煙が薄く空気と視界が残っています。

姿勢は低く、乾いたタオルで口と鼻を押さえ、壁伝いに逃げるが、答えになります。

【避難所ミッション答え】

基本的には、ほとんどの物がが必要です。

多数の人々が避難所生活を余儀なくされます。そして、災害発生後1週間以降は、特に感染症、エコノミークラス症候群といった問題が出てきます。感染を防ぐ事を最優先に考えなければなりません。菌は、主に口から入って来るので、口内環境を良くしなければなりません。その為、歯ブラシ、マスクは必要不可欠です。また避難所では、自治的により役割を振られます。嘔吐下痢の処理や怪我の手当てなどで、感染しない為に直に触れない事が、鉄則です。ですので、手袋の代わりに、ビニール袋です。(本来は使い捨ての手袋が望ましいですが、いつもあるとは限りません。今回は、臨機応変に考えて頂く為、また、そこにある物で代用するといった力を身に付けて頂く為に手袋は選択肢に入れておりません)

補足と致しまして、ビニール袋は、その他にも給水車が、来た時に水を入れるタンクの代わりや簡易トイレ、おむつ、雨具の代わりなど、まだまだ多くの使い方があります。

水を摂取しすぎると、血液中のナトリウム濃度（塩分濃度）が低下し、低ナトリウム血症

という状態に陥ってしまい、場合によっては命の危険にさらされます。

主な症状としては、めまいや頭痛、多尿、頻尿、下痢などが、あげられます。悪化すると吐き気や嘔吐、錯乱、意識障害、性格変化、呼吸困難などの症状が現れ、死に至る場合もあります。海外では、低ナトリウム血症による死亡が、報告されており水の飲みすぎが原因と診断されています。適度な水分補給は大事ですが、低ナトリウム血症を防ぐ為には、経口補水液がおすすめです。ドラッグストアなどで見かける経口補水液は、脱水症状だけでなく低ナトリウム血症の対策としても薦められています。人間の体液に近い成分で作られた経口補水液には、塩分や糖分が含まれており、ナトリウム濃度は、スポーツドリンクの2倍～4倍ほどである為、水分だけでなく十分な量のナトリウムが摂取出来ます。

【防災ワークショップ】

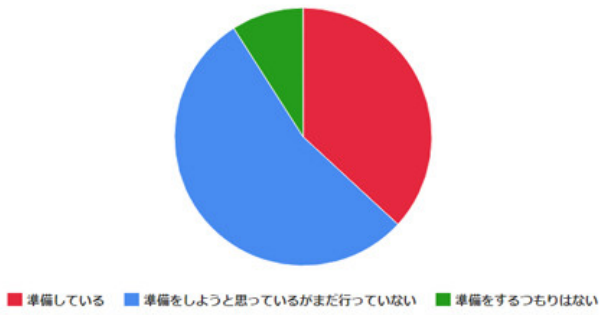
・非常持ち出し袋教室



1	リュックサック	16	包帯
2	非常食	17	三角巾（バンダナ、手ぬぐい）
3	ペットボトル入り飲料水（500ml×3本）	18	マスク
4	懐中電灯	19	常備薬・持病薬
5	ろうそく	20	レジャーシート
6	ライター	21	サバイバルブランケット
7	携帯ラジオ	22	簡易トイレ
8	万能はさみ	23	タオル（2枚）
9	軍手	24	ポリ袋（大小5枚）
10	ロープ	25	トイレットペーパー
11	毛抜き	26	ウェットティッシュ
12	消毒液	27	現金（10円玉×25枚）
13	脱脂綿	28	ガムテープ（布製）
14	ガーゼ	29	油性マジック（太字）
15	絆創膏	30	筆記用具（メモ帳、油性ボールペン）

防災グッズの準備をしていますか

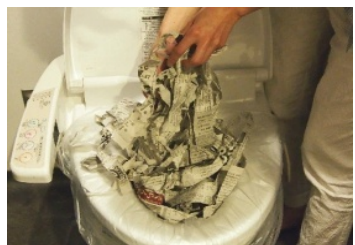
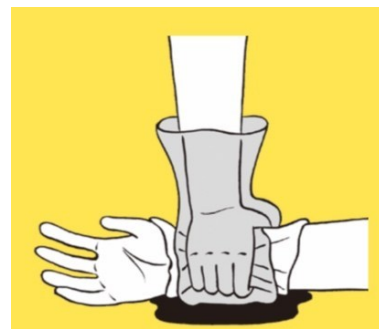
回答数: 1004



1万円以上もする「非常持ち出し袋」も多くあり、それを家族分用意するとすれば、相当な金額になる事から、準備していない家庭も多くあります。

大半のアイテムは問題なく入手出来、アイテムによっては、選択肢も豊富です。身近な存材の100円ショップで、ほとんどの物が揃います。いつ起こるか分からない災害に対して、まずは、「非常持ち出し袋」を準備する事が大切です。

・ビニール袋活用術教室



水が少ない時の調理に活用、手袋の代わり、おむつの代用、三角巾、レインコート
防寒対策、非常用トイレ、水の貯水、運搬など、アイデア次第で、他にもいろいろ使える
事をおぼえておけば、いざという時役立ちます。

・新聞紙で食器づくり体験



昨年の断水のように洗い物が、出来ない状況は、今後も起こります。身の回りの物で代用する事が大切です。本イベントでの焼きそば、ポップコーンは、実際に参加者に紙皿を作ってもらい、販売致します。

ポップコーンは、1回のみ無料としますが、焼きそばは、有料とします。

・段ボールトイレづくり体験



被災後、飲み物、食べ物はあるが、トイレが無いために食べるのを我慢する方や、地面に穴を掘りそこで用を足していた方、仮設トイレでのプライバシーに対して不安を感じた方など、トイレに関する悩みや問題が非常に多いです。段ボールトイレの作り方を知っておくといざという時に役立ちます。

- ・竹笛づくり体験



【イベントを盛り上げる為の設え】

- ・ストラックアウト



- ・巨大積み木くずし



- ・アーケードゴルフ



- ・アーケードバスケット



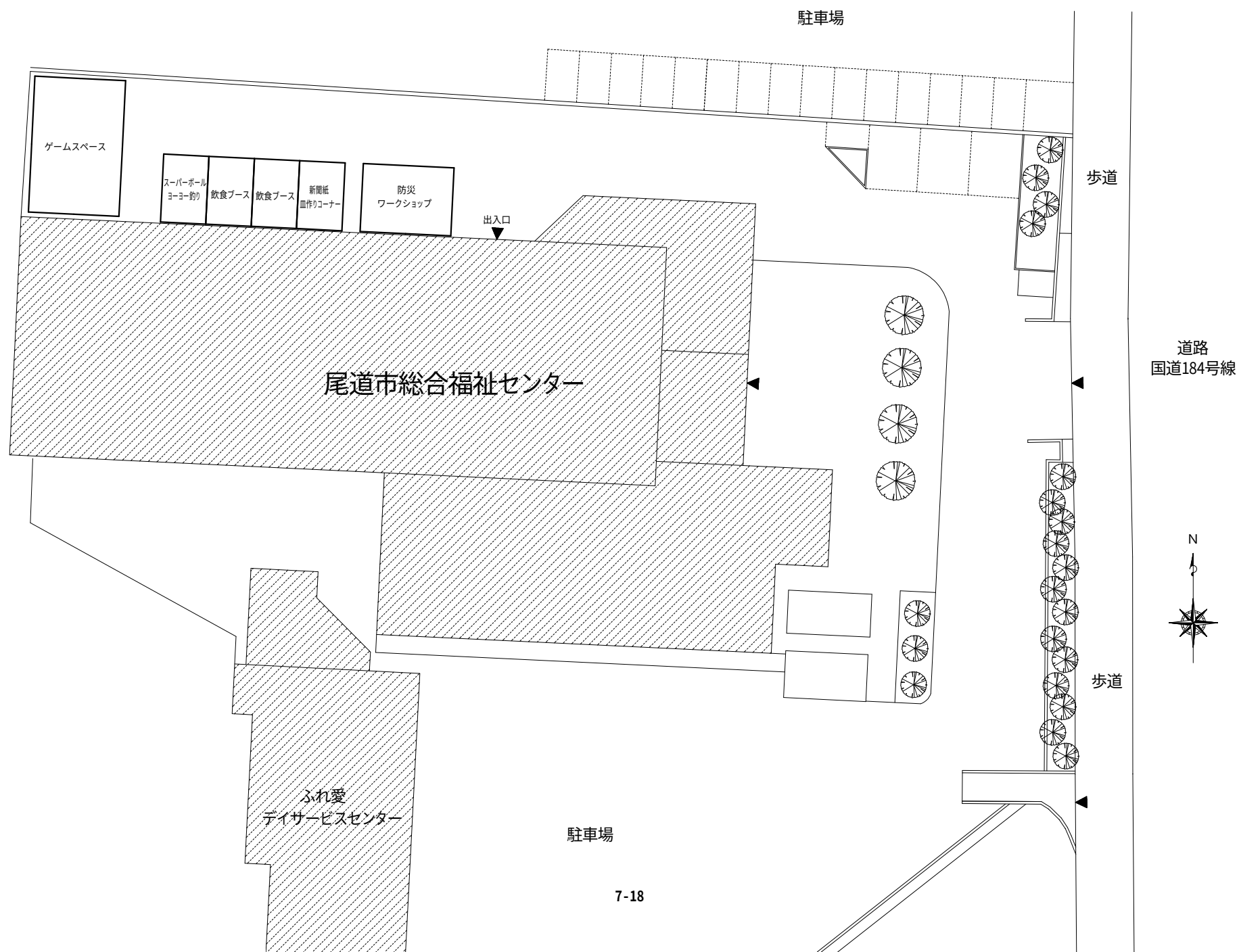
- ・ストラックアウト、巨大積み木くずし、ゴルフ、バスケット 各1回100円
- ・水風船ヨーヨー釣り 1回100円
- ・スーパーボールすくい 1回100円
- ・綿菓子 100円
- ・ポップコーン 100円 (紙皿を作って頂くと、1回限り無料とします。)
- ・フランクフルト 200円
- ・焼きそば 300円
- ・ソフトドリンク 150円

【尾道市社会福祉協議会】

- ・尾道青年会議所の手伝い
- ・防災に関するパネル展示
- ・他、社協内で協議中

【尾道市役所】

- ・尾道市防災フェアで使用の写真展示
- ・段ボールベッド、段ボールトイレ展示
- ・非常食試食



避難カード

住 所

氏 名

生年月日

性 別

血液型

保護者名

連絡先

勤務先

緊急連絡先（親戚、知人など）

（氏 名）

（電 話）

避難場所

非常用持出品チェックシート

※避難するときにまず持ち出すべきものです。非常用持出袋に入れ、玄関など持ち出しやすい場所に置いておきましょう

貴重品類		
10円玉は公衆電話用に。通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモかコピーを用意しておくといでしょう	現金 10円玉	
	預金通帳	
	印鑑	
	保険証	
	免許証	
避難用具		
懐中電灯はできれば一人に一つ用意したいもの。	懐中電灯	
	携帯ラジオ	
	予備の乾電池	
	ヘルメット・防災ずきん	
生活用品		
避難所生活に最低限必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障害者がいる場合など考慮して揃えましょう。	厚手の手袋	
	毛布	
	缶切り	
	ライター・マッチ	
	ナイフ	
	携帯用トイレ	
救急用具		
救急箱には絆創膏・消毒液など。その他ビタミン剤など日頃使っているサプリメントなどもあるといでしょう	救急箱	
	処方箋の控え	
	胃腸薬・便秘薬・持病の薬	
	生理用品	
非常食品		
最低3日分は用意しましょう。そのまま食べられるものが便利です	乾パン	
	缶詰	
	栄養補助食品	
	アメ・チョコレート	
	飲料水	
衣料品		
衣類は動きやすいものを選びましょう。セーターなどの防寒具も寒い季節には役立ちます	下着・靴下	
	長袖・長ズボン	
	防寒用ジャケット・雨具	
その他		
携帯用カイロ		

備蓄品チェックシート

※備蓄品は、災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておくものです。
災害後に取りに行けるよう、倉庫や車のトランクなどに分けて備蓄しておくと便利です。

食料品		
レトルト食品(ごはん・おかゆなど)・アルファ米		
インスタントラーメン・カップみそ汁		
飲料水	1日3ℓが目安です。3日分は備えましょう。	
生活用品		
給水用ポリタンク	ポリタンクには日頃から水道水をためておく と災害時、生活用水に使えて便利です。	
カセットコンロ		
ティッシュペーパー・ウェットティッシュ	ウェットティッシュは入浴できない災害時には 体が拭けるなど重宝します。	
ラップフィルム	食器の上に敷けば洗う必要もありません。	
紙皿・紙コップ・割り箸		
簡易トイレ		
水のいらないシャンプー		
ビニール袋	雨具や敷物、簡易トイレとしても使用可能。 プライバシー保護のため透けないものを。	
ロープ	救助活動の際に使えます。	
工具セット		
ほうきとちりとり	ガラスや倒壊物の除去に役立ちます。	
ランタン		
長靴	瓦礫などから足を保護するために。	

常時携行品チェックシート

※外出先で被災する場合もあるので、必要なものは常に身に付けておきたいものです。コンパクトで軽いものが理想的です。

懐中電灯		
携帯ラジオ		
笛・ホイッスル	閉じ込められたときなど、場所を知らせます。	
避難カード		
避難用マップ		

一般社団法人尾道青年会議所
DA!DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～

アンケート（案）

今後の尾道青年会議所の活動の参考にさせて頂くため、アンケートの記入にご協力ください。
該当する項目に○をつけてください。

1. 今後予想される大地震を不安に思うことはありますか。
ア、いつも思う イ、時々思う ウ、ほとんど思わない エ、まったく思わない
2. 災害について家族や身近な人と話し合った事がありますか。
ア、ある イ、ない
3. 大地震に対して心配している事は何ですか。（3つ選んでください。）
ア、家屋などの倒壊 イ、火災の発生 ウ、家族の安否 エ、家具などの転倒による危険性
オ、電気、ガス、水道の供給の停止 カ、食料品、日用品の不足 キ、津波の危険性
ク、土砂災害 ケ、河川崩壊による水害 コ、農林水産物への被害 サ、職場、学校の被害
シ、通信網の断絶 ス、その他（ ）
4. お住まいの近くにある避難所の場所を知っていますか。
ア、知っている イ、知らない
5. 災害に対して普段から備えをしていますか。
ア、している イ、していない
6. 問5で「ア、している」と答えられた方にお聞きします。どういった備えをしているか、次の中から選んでください（複数回答可）
ア、避難経路や避難場所の確認 イ、家具、冷蔵庫、テレビなどの固定化
ウ、寝室の安全化（危ない物を遠ざけたり、寝る位置を変えるなど）
エ、火災対策（燃えやすい物を火から遠ざけたり、毎回ガスの元栓を締めるなど）
オ、消火器の設置 カ、お風呂にお湯を溜めておく キ、火災警報器の設置 ク、防災用品をそろえる
ケ、家屋の耐震診断 コ、家屋の耐震化や門扉の倒壊防止
サ、被災後の家族の役割分担を話合う（家族と避難方法や連絡方法を決めている）
シ、貴重品などをすぐに持ち出す準備 ス、その他（ ）
7. 地域の自主防災活動・訓練に参加したことがありますか。
ア、いつも参加している イ、参加したことがある ウ、参加したことがない

2枚目に続く

8. 問7で「ウ、参加したことがない」とお答えになった方にその理由をお伺いします。

ア、地域にないから イ、活動に関する情報がないから ウ、参加する時間がないから
エ、興味がないから オ、その他（ ）

9. 災害時においてボランティア活動に参加したいと思いますか。

ア、積極的に参加したい イ、条件があれば参加したい ウ、自分には無理とおもうので参加しない
エ、参加するつもりがない オ、わからない

10. 昨年の豪雨災害の時、正確な情報は伝わっていましたか。

ア、伝わっていた イ、伝わっていなかった エ、わからない

1 1. 南海トラフ大地震は何年以内にどのくらいの確率で、起こると思いますか。(調べず記入してください)

12. 今日の防災脱出ゲームに参加してみての感想を聞かせてください。

13. 防災脱出ゲームに参加する前と、参加した後での防災に対する考え方の変化を率直にお聞かせ下さい

1 4. 一般社団法人尾道青年会議所では、これからも防災に対する活動を行ってまいります。機会があれば参加してみたいと思いますか。

ア、思う　イ、思わない　エ、その他（　　　　　）

アンケートにご協力頂きまして、誠にありがとうございました。

一般社団法人尾道青年会議所

地域活性化促進委員会

尾 青 会 発 号
2019年 月 日

会 員 各位
仮入会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 大 前 慶 倫

DA!DA!DA!大脱出 ～楽しく学防祭～ 参加協力のご案内

拝啓 仲秋の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、昨年、西日本豪雨により尾道でも甚大な被害が発生しました。尾道を災害に強いまちにする為には、市民ひとりひとりの防災意識を向上させる必要があると考えます。今後起こりうる災害に対し、臨機応変に対応する為に楽しく防災について学んで頂きます。
ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 2019年 11月 16日 (土) 9:00～16:00
(集合時間7:30)

集 合 場 所 尾道市総合福祉センター
服 装 JC ポロシャツ
※仮入会員の方は襟付きシャツ

連 絡 先 地域活性化促進委員会 大前 慶倫 090-4898-3977
返 信 先 尾道青年会議所事務局 FAX 0848-20-1112
E M A I L ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より事務局まで返信ください。
返 信 期 限 10月31日 (木) 12時 (厳守)

-----きりとらないでください-----

--

出 欠 返 信

参加 ・ 不参加

終日 ・ 午前のみ ・ 午後のみ ・ 不参加

委員会名 _____ 名前 _____

御 見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所

発行日付: 2019/08/06 伝票No: 2429

Page 1/1

大前 様

FAX済

(有) 理興 R & R レンタル尾道

〒 722-0035

〒 729-0141

広島県 尾道市
土堂2丁目10-3

広島県 尾道市高須町4788-15

TEL: 0848-20-3270 FAX: 0848-20-3272

TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112

中国銀行 東尾道支店 担当: 糸井 夏純
普通口座 1058736
(有) 理興

貸出日時	令和元年11月15日
返却日時	令和元年11月16日

税抜金額	消費税	納品合計額
157,730	12,618	170,348

商品名	数量	単位	単価	金額	備考
■復興イベント (福祉センター)					
①遊具関係					
巨大積み木崩し	1.00	セット	30,000	30,000	お取り寄せ
取寄運賃	2.00	回	5,000	10,000	
ストライクアウト	1.00	式	10,000	10,000	R&R商品
アーケードバスケット	1.00	式	35,000	35,000	R&R商品
アーケードゴルフ	1.00	式	35,000	35,000	R&R商品
②模擬店関係					
らくとら箱 ヨーヨー風船100ヶ入り	1.00	箱	2,235	2,235	販売
スーパーボールオリジナルmix327	1.00	袋	5,000	5,000	販売
ポップコーン機 (1200W)	1.00	台	13,000	13,000	
コーン豆 (1kg)	6.00	袋	600	3,600	200名様分
オイル (280g) (30gカップ100食)	2.00	本	600	1,200	
調味料塩味500g (30gカップ300食)	1.00	袋	675	675	
綿菓子機 (1200W)	1.00	台	10,000	10,000	
ザラメ白	3.00	袋	540	1,620	1袋約70人分
割り箸	200.00	本	2	400	
ご来店日時: 15日 (金)					
ご返却日時: 16日 (土) 本番終了後					
大前様090-4898-3977 FAX46-2100					

お客様サイン欄

配達	回収
----	----

御 見 積 書

2019年6月19日

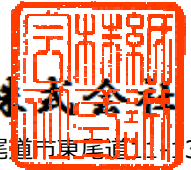
一般社団法人 尾道青年会議所 様

総合計 36,504



紙誠林式会社

〒722-0051 広島県尾道市東尾道1-1-3
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135



納入場所	お客様指定場所
納入期日	ご相談
支払条件	
見積有効	御見積後3ヵ月

承認	査閲	担当

担当： 山北

No	商品名	単価	数量	金額
1	チラシ	3.40	7,000	23,800
2	【印刷仕様詳細】			
3	サイズ : A4サイズ			
4	用紙 : コート紙 90k			
5	印刷 : 4×0			
6				
7	デザイン作成料	10,000	1	10,000
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
小 計				33,800
消費税				2,704
合 計				36,504

備 考

イベント PR 方法（案）

【PR 方法】

- ・尾道青年会議所ホームページ
- ・尾道青年会議所 Facebook
- ・尾道市教育委員会より、尾道市内小学校へチラシの配布。
- ・宣伝、PR を尾道市に依頼
- ・宣伝、PR を尾道市社会福祉協議会へ依頼

【チラシ掲示協力予定店】

フィッシイグおおさと

エサ専門店えびすや

つりえさカジキ

セブンイレブン（原田酒店）

ネットトヨタ中国株式会社

千松堂古美術

中国銀行東尾道支店

すし丸因島店

尾道青年会議所メンバー、OB

しまなみ信金尾道市内店舗全店にチラシ

千光寺山荘、福井亀之助商店、メイト栗原店、メイト三成店

新駅の観光協会、スマイルストア住吉浜店

ファミリーマート瀬戸田店、因島因北店、因島土生店

尾道第一ホテル

ローソン東御所町店

ミスト尾道ショップ

しまなみ交流館

天咲

J R尾道駅構内

J R尾道駅観光案内所

パンのなる木

JOHN Burger & Cafe

鍋島歯科医院
保広
原田酒店
maraco
青柳
ロイヤルホテル
みなも
雑兵
やすもと
昇福亭
ええもんやロープウェイ前店
ええもんや本店
ボラーチョ
さくら茶屋
トリノイットク
駅前渡船乗り場"
ラパン
みなと館
たけくに化粧品のお店
ポプラ
和が家
まんぺいらい横のピザ屋さん
向酒店
えみび
村一番
スリッツ
米徳" "風月
アクーレ
玉扇
5
すからべ
シネマ尾道
とりかわ権兵衛
たまがんどう"
"岡谷モーターズ
藤原モーターズ

小田陽文具店
平川写真店
駅裏の中村屋
新開の芝生レストラン
啓文社各店舗
道の駅売店
まるみデパート
ローソン尾道北インター
三洋商事
マルキン
松本土地家屋調査事務所
中国新聞尾道販売所"
美容室、海・空・太陽
居酒屋せいちゃんち
バーバー八木
ガレージベイシティ
ソルシエール(美容院)
尾道高校先生方全員へチラシ配布
さくら歯科クリニック
びんご運動公園 チラシ配布
ええじゃん
笑顔
モンシターハンテン
てっさ
ポスター
ばんや
中国新聞北販売所"
ヌボーラ"
おのみち河野屋
三原リージョンプラザ
ジブラルタ生命 三原営業所外
西村自動車
でんやす ポスター
ホグレル
グリーンヒルホテル
尾道ワーフ

尾道駅前渡船向島側

きりたんぼ

尾道国際ホテル

ローソン国際ホテル横

安保商店

商工会議所

B&G 向島

DA! DA! DA! 大脱出

まなぼうさい
楽しく学防祭

 開催日時

11月16日(土)
9:00~16:00

 場所

尾道市総合福祉センター



防災脱出ゲーム

会場:4階 大会議室

各回 1 時間程度の
ゲームになります。



- 1 回目 / 10:00 ~
- 2 回目 / 11:30 ~
- 3 回目 / 13:00 ~
- 4 回目 / 14:30 ~

無料

防災ワークショップ

新聞紙食器づくり体験

段ボールトイレ作り体験

竹笛づくり体験



ビニール袋活用術教室
非常持ち出し袋教室

ゲームコーナー

ヨーヨー風船釣り
スーパーボールすくい

ストラック
アウト



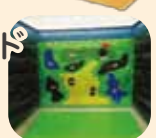
巨大
積み木崩し



アーケード
バスケット



アーケード
ゴルフ



**ALL
100円**

飲食ブース

焼きそば
...300円

フランクフルト
...200円

綿菓子
...100円

ポップコーン
...100円

ソフトドリンク
...150円



お問合せ



一般社団法人尾道青年会議所 事務局

〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F

TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 URL <http://www.ojc.or.jp/> E-mail ojc@urban.ne.jp

全国の防災訓練に携わる

事業者様向け

防災訓練改革プロジェクト

体感型 防災アトラクション®

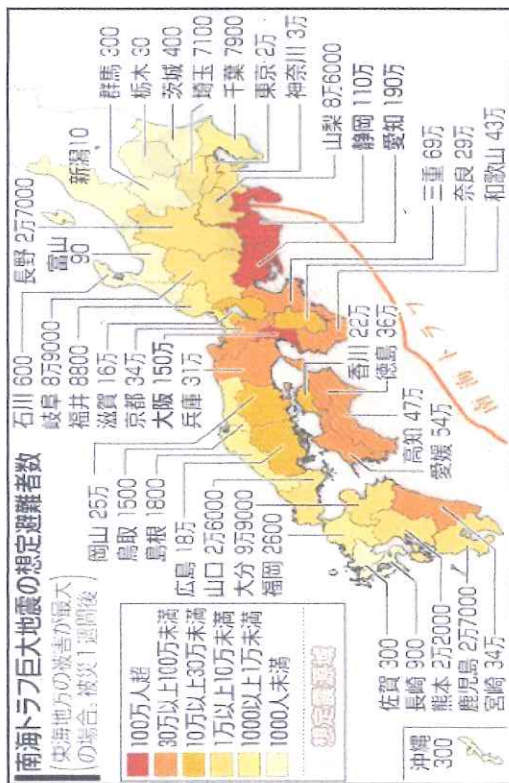
2018.Ver1

「体感型 防災アトラクション®」は（株）フラップゼロの登録商標です

年々増加する大災害発生の危機

■ 東南海トラフ地震・首都直下地震など大災害への備え

日本全土で発生すると予想される「巨大地震」はいずれも「30年以内の発生率が70%程度」と年々高まっています。



出典) 2012.8 内閣府 中央防災会議防災対策推進検討会議



出典) 2013年12月20日 内閣府 中央防災会議防災対策推進検討会議

2016.5.23 海上保安庁海洋情報部の調査チームが23日付の英科学誌ネイチャー電子版に発表。2006～15年度の10年間のデータを分析した結果、**遠州灘や紀伊半島沖、四国の南方沖などに年間5センチ程度のひずみ（最大では60センチ以上の箇所も）を蓄積する「強ひずみ域」があることが判明しました。**



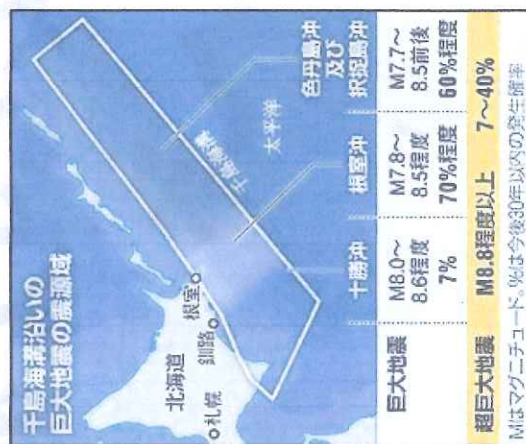
北海道沖で超巨大地震 「切迫している可能性」

地震本部が千島海溝沿いの地震について予測を見直すのは13年ぶり。

最新の研究を踏まえ、**東日本大震災 (M9.0)**級の地震の確率について今回初めて検討した。その結果、十勝沖から択捉島沖までを震源域とするM8・8程度以上の地震が起きる確率は70～40%だった。

同規模の地震は平均340～380年ごとに発生し直近では約400年前前に起きたと考えられるという。

出典) 2017年12月17日 朝日新聞 中央防災会議 発表

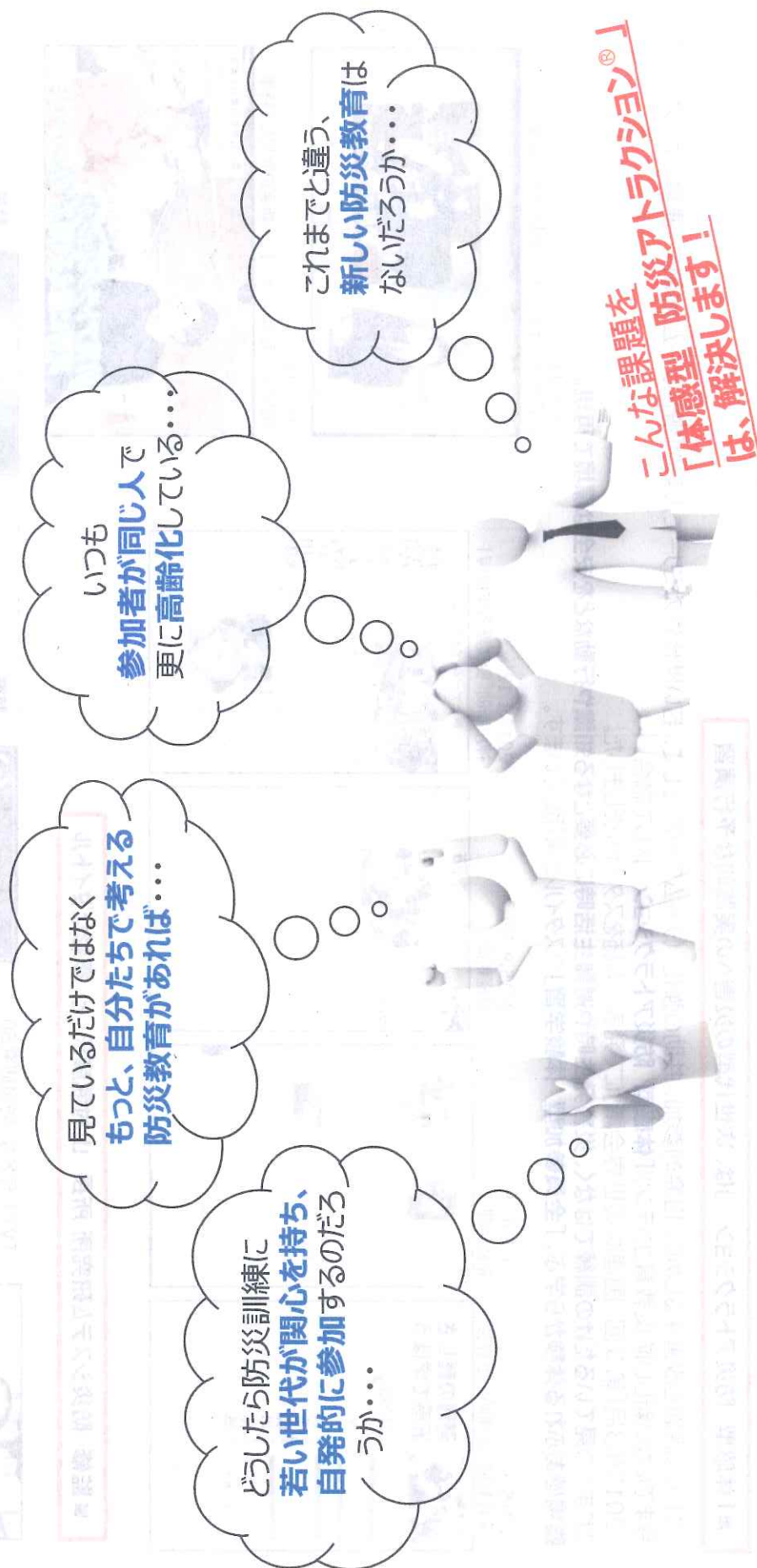


Copyright ESCAPE × ATTRACTION .Inc. All Rights Reserved

「変革」が急がれる防災訓練の課題

■全国的に類似している防災訓練の課題とは

日本全土で発生している地震や、近年では大雨による洪水の発生など、様々な自然災害が多発しています。危機感の高まる中、全国各地で行われている防災訓練には、これまで以上の有効性や若い世代の参加の啓蒙が求められています。災害が発生した場合、必要となるのは「災害に対する防災準備」、そして共助の源となる「若手の存在」ではないでしょうか。しかし、多くの自治体や学校現場から聞こえてくるのは、「参加者の固定化・高齢化」「形骸化した避難訓練」「参加率の低下」などが課題であることを耳にしています。



「体感型 防災アトラクション®」概要

■「体感型 防災アトラクション®」は、次世代型の災害への実践的な予行演習

これらの課題を改善するために、自発的参加、共助の強化（チームワーク）として、若い世代やファミリーに人気の「脱出ゲーム」の制作・運営によるノウハウを今までにない新しい防災教育コンテンツ「**体感型 防災アトラクション®**」として融合。
2015年3月「第3回 国連防災世界会議」にて発表、実施をスタートいたしました。
これまでの見ているだけの訓練ではなく、災害発生時や避難生活時に必要となる**知識や行動などを安全な環境で再現。臨場感あふれる体験から学ぶ、「全員参加型 体験学習」のスタイルを採用しています。**

2015.3
産経新聞

2015.9.18
産経新聞

2015.9.30
日経新聞

2017.1.12
神戸新聞

2016.11
朝日放送「キャスト」～要援護者支援編～



2017.11
関西TV「報道ランナー」～新実の発見にて特集～



■ 監修 防災システム研究所 所長 山村武彦氏 と 多彩なタイトル



防災システム研究所
所長 山村 武彦氏

TVでも有名な、防災研究50年という実績を持ち、実践的で、かつ被害にあわなかったための「防災知識」を、国内外にて伝えてきた、防災業界の第一人者。
防災アトラクションを通じ実践的な知識を提供してまいります。

☆主なメディア出演（一部抜粋）
NHK：「ニュースウォッチ9」etc
TBSテレビ：「ニュース23」「ひるおび」
テレビ朝日：「ワイドスクランブル」etc
日本テレビ：「ズームインサタデー」etc
フジテレビ：「めざましテレビ」etc
海外紙：「ニューヨークタイムズ（米）」etc
海外テレビ：「BBCテレビ（英）」
CNNテレビ（米）etc



「ライフライン Vol.1」

特徴
「巨大地震発生というリアルなテーマで防災前後に必要な行動などを学びます。子供連や若い世代にも人気。最も汎用性が高いタイトル。」

内容
・避難準備品
・火災予防
・火災時避難行動
・避難行動
・要支援行動ミッション
・避難生活への対策など



大雨・洪水対策用 タイトル
「フラッド」

特徴
未曾有の記録的豪雨が発生。その場から安全に避難、待機することを目的としたタイトル。

内容
・降雨量の認知
・避難警報の種別
・河川決壊地域の把握
・避難場所の確認
・帰宅困難時の対応
・要配慮者の認知
・避難準備品の確認
・避難生活への対策など。

「価値」

■「体感型 防災アクション®」で、提供出来る価値

・「参加者様へご提供出来る価値」は

アプリや座学ではない、リアルな体験を通し、自分自身の防災力の現在地を認識

チームで協力しながら取り組むことで、共助の必要性を体験

制限時間を設定することで焦る環境を再現。災害時に重要な「決断力」が問われます

ライフラインが閉ざされたり、街や村が孤立した場合の準備物の確認や対応力の強化

都市型災害発生時、帰宅困難が発生した場合の社内待機の対応力の強化

自分達の住んでいる地域の災害情報や防災対策などを認知する事が可能

自助・共助の必要性、及び防災へ意識向上

・「主催者様へご提供出来る価値」は

アクション演出により、若い世代の自発的参画率の向上

公助の限界を伝える事により公助に頼らない人材や自主防災コミュニティ形成の意識強化

毎回タイトルによって演出の変化があり、複数回でも参加意欲の維持が可能

主催者様側の最新の更新情報を参加者に伝達することが可能

各種イベント（消防など）とのコラボ開催など連携が可能



「体感型 防災アトラクション®」の流れ



■「体感型 防災アトラクション®」全体構造

第1ブロック 防災レクチャー 及び 防災アトラクション®ルール説明 (写真は実際の防災アトラクションの模様)

災害時の基本
「自助」「共助」「公助」についての
レクチャー
自助・共助の重要性の意識を高めます。
このあと、アトラクション会場に移動。



第2ブロック 防災アトラクション® 本編 (スクリーンには、常に残り時間が表示。臨場感溢れるBGMやナレーションが会場中に流れています。)

第1ステージに移動後、大型スクリーンより、
災害発生時のニュース報道が流れ目的を把握。



直後にタイムカウントが始まり、防災アトラクションがスタート。

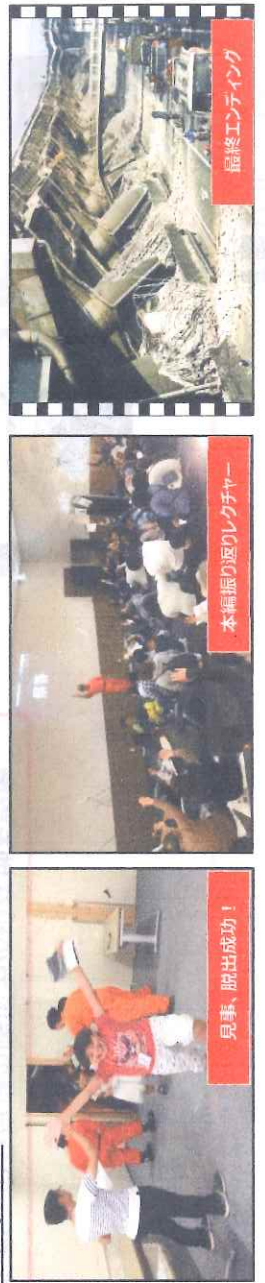


仲間と共に、避難準備品ミッションや避難行動ミッションなどをクリアし、制限時間内に安全確保(脱出成功)を目指します。



第3ブロック 最終レクチャー 及び インディング

タイムアップ後、再集合。
ここで、振り取りシートを使い、防災知識を深めていく、最も重要な時間となります。
最終テーマである「備災」について、過去の災害発生模様をエンディングにて放映。映像により、防災意識を高めます。



レクチャー

防災アトラクション® 本編

最終 レクチャー

防災脱出ゲーム



アトラクションを始める前に、開演の挨拶やルール説明をします。
まず、「災害といえば、どんなものをお願いできますか？」「これまでに大きな災害に遭遇したことがある人はいいますか？」「防災訓練にはよく参加していますか？」など、災害に対する意識やこれまでの経験を確認します。



キーワードは「自助」「共助」

次に、今回のキーワードとなる「自助」「共助」「公助」についてのお話を致します。「自助」とは自分自身の身を守ることで、「共助」は周りの人と助け合うことです。

それに対して、国や自治体などに助けってもらうことを「公助」と言います。

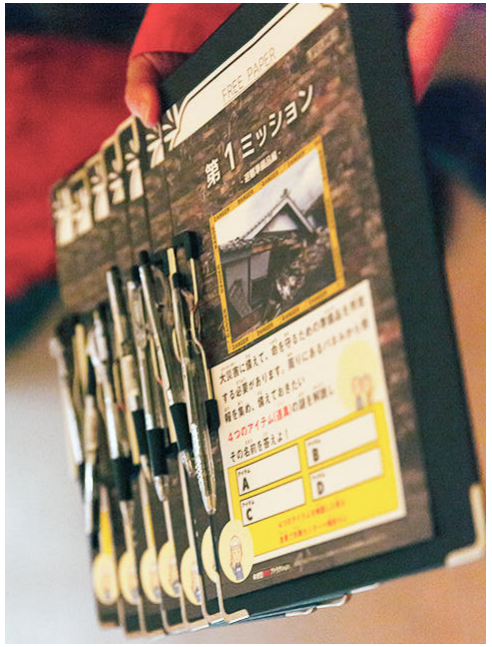
災害時に被害を少なくするためには、「公助」を待つだけではなく、「自助」や「共助」を積極的に行うことが重要になります。

では、どうすれば自分自身や家族・友だちを守れるのでしょうか？ そのために必要な正しい防災知識を身に付けることが今回の目的です。



仲間と協力してミッションをクリア！

いよいよアトラクションがスタート！
今回は、2～5人程度のチームで「共助」をしながら、4つのミッションに挑み、災害現場からの脱出を目指します。各ミッションは、災害時に必要な知識や考え方を問うものになっています。



会場内のさまざまな場所にミッションを解くヒントがあるので、チームで協力しながら情報を組み合わせ、謎を解いていきます。



新聞紙を使って災害時に役立つアイテムを作成



すべてのミッションをクリアすれば脱出成功！

「安全確保」となります。

先に脱出に成功したチームは、後から出てきたチームに大きな拍手を送り、健闘を称えます。ここにも温かい「共助」の空気が生まれると考えます。



アトラクション終了後は、振り返りの時間。4つのミッションの答えを確認しながら、災害時に備えて準備しておくべきものや、避難するときの注意点、避難所での過ごし方などについてレクチャーをします。

防災で重要なこととして、事前の「準備」と「発想力」があります。

災害時は、電気やガスなどをはじめ、普段使えるものが使えなくなると、さまざまなケースを想定して事前準備をしておくことと、それらを工夫して活用することが大切になります。たとえば、タオルは軍手やロープとして使うことができますし、ラップは包帯や紐の代わりになります。



ビニールを使って、骨折の応急処置もできます

尾道市総合福祉センター



アトラクション会場 4階大会議室



屋外イベント会場



駐車場





平成31年度児童数

平成31年3月1日現在

番号	学 校 名	児童数
		合計
1	久保小	132
2	長江小	148
3	土堂小	287
4	栗原小	571
5	吉和小	247
6	山波小	247
7	日比崎小	543
8	三成小	287
9	美木原小	144
10	高須小	858
11	西藤小	150
12	百島小	6
13	浦崎小	121
14	向東小	384
15	栗原北小	215
16	御調中央小	216
17	御調西小	66
18	高見小	105
19	向島中央小	391
20	三幸小	85
21	因島南小	341
22	因北小	308
23	重井小	109
24	瀬戸田小	343
合 計		6,304

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

委員会名：活気溢れる組織作り推進委員会

委員長名：池田 知和

（１）議案名

活気溢れる組織作り事業の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件

（２）事業名

尾道港開港８５０年記念事業 ～コメ フェスタ～

（３）事業実施に至る背景

本年度尾道市は開港８５０年を迎えました。

これまでに開港８５０周年の様々な事業が行われていますが、尾道市民の方々には８５０年前に開港した歴史はあまり知られていません。

そこで我々青年会議所メンバーで企画した事業で、少しでも多くの市民の方々に開港８５０年の歴史を知って頂く場が必要です。

（４）事業目的（趣旨）

- a. （対外）８５０年前の平安時代（１１６９年）に、世羅の名高い荘園「大田庄(おおたのしょう)」の荘園米の倉敷地に公認され、尾道は商都として繁栄しました。このように世羅のお米が尾道の繁栄に深い結びつきがあること、世羅米の魅力を多くの市民の方に知ってもらうことを目的にします。
- b. （対内）尾道のまちづくりをする青年会議所が先頭に立って、他団体の協力を得ながら運営していくことで、尾道市民の方々にも必要とされる団体になることを目的にします。

（５）事業概要

- a. 実施日時 ２０１９年 １１月 ２３日（土）１０：００～１４：３０迄
- b. 場 所 尾道駅前緑地帯
- c. 予算総額 ￥４００，０００（詳細は別紙予算書）
- d. 参加人員 内部 ８７名（内仮入会委員１５名） 外部 ８５０名 計 ９３７名
- e. 動員計画
- f. 外部協力者 JA尾道 尾道商工会議所 尾道市建設部港湾振興課
- g. 実施組織・推進リーダー 活気溢れる組織作り推進委員会 委員 歌 一行
委員 太田 雄介
委員 岡田 健吾
委員 谷原 康弘
委員 平岡 良之
委員 横山 大二郎

h. 実施手順・プログラム

２０１９年 ８月２６日（月）第８回正副理事長会議	協議
２０１９年 ９月 ６日（金）第９回理事会	協議
２０１９年 ９月２７日（金）第９回正副理事長会議	審議
２０１９年１０月 ８日（火）第１０回理事会	審議

（6）事業内容（目的達成のための手法説明）

J A尾道・尾道商工会議所・尾道市建設部港湾振興課の3団体にもご協力いただき、新米の時期に世羅米を使用したお米に関する様々なイベントを提供致します。餅投げ、新米、ポン菓子を提供を行います。更には北前船の歴史を展示パネルすることにより、開港850年のルーツを知っていただきます。

（7）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

開港850年記念事業ということで、尾道商工会議所と尾道市建設部港湾振興課にご協力いただきます。また、お米のイベントということでJ A尾道市様にもご協力いただきます。

尾道青年会議所にご協力いただける団体が増えることにより、これからの事業にも活かせることができます。

（8）審議のポイント

内容・予算について

（9）会議での意見とその対応

意見）850年の歴史に於いてのお米を事業として選定された理由はなんですか？

対応）世羅のお米が、尾道市の繁栄と深い結びつきがあったからです。

意見）来場された人が、お米と開港850年の歴史がなぜ関係しているのかわかるような設えをされた方がいいのではないのでしょうか。

対応）新米の無料配布と共に、「開港850年尾道港の誕生から未来へ」のパンレットも同時に配布し、お米と開港850年の歴史に深い結びつきがあった事を知っていただきます。

意見）アンケートをされる予定はないのですか。

対応）アンケートを取り、検証致します。

意見）雨天の場合はどうされるのですか。

対応）小雨決行します。注意警報等発令した場合には、尾道市・尾道商工会議所と協議し当日の5時に決定を各委員長にお伝えします。

大雨で餅まきや炊き立て新米の配布が出来ない場合は、かたちを変えて餅やお米の無料配布を行います。

意見）Tシャツや缶バッジなどの物販を販売されてはどうか

対応）尾道観光協会の方へ打診しております。11月23日の時にTシャツが余っていれば、是非販売させて頂きたい。

（10）他委員会への依頼事項等

本事業の運営は、青年会議所メンバーのみで行います。当日のお手伝いもありますが、前日から設営等も青年会議所メンバーで行わなくてはなりません。

委員長・副委員長の皆様には、一人でも多くの人員を協力していただきますよう、宜しくお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

概要 タイムスケジュール 必要人員（案）

アンケート（案）

プレスリリース（参考資料）

案内文（参考資料）

全体スケジュール（会員用）（参考資料）

チラシ（参考資料）

看板（参考資料）

第10回理事会 2019年 10月 8日

事業収支予算書(案)

事業名 尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			400,000	-400,000	
		事業費繰入収入				0	
		登録料収入				0	
		販売収入				0	
		広告料収入				0	
		負担金収入				0	
補助金等収入	雑収入	国庫補助金収入				0	
		地方公共団体補助金収入				0	
		民間補助金収入				0	
		国庫助成金収入				0	
		地方公共団体助成金収入				0	
		民間助成金収入	協賛金		200,000	-200,000	
寄付金収入	募金収入	寄付金収入				0	
		募金収入				0	
収入合計				0	600,000	-600,000	
支出の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出		11,000	-11,000	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		101,200	-101,200	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	112,200	-112,200	
			企画演出費支出	人件費支出		33,000	-33,000
		食事代支出				0	
		企画費支出				0	
		演出費支出			396,488	-396,488	
		旅費交通費支出				0	
		小計		0	429,488	-429,488	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出			0	
			会合費支出			0	
		小計	0	0	0		
		広報費支出	運営費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出		41,360	-41,360	
		小計	0	41,360	-41,360		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出		2,550	-2,550	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	2,550	-2,550		
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	0	0		
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
		小計	0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計	0	0	0		
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
		小計	0	0	0		
		参加記念品代支出			0	0	
		保険料支出			0	0	
		通信費支出			0	0	
		販売物品仕入支出			0	0	
		雑費支出			0	0	
		事業予備費支出			14,402	-14,402	
支出合計				0	600,000	-600,000	

収支予算明細書(案)

事業名 尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			400,000	
民間助成金収入	協賛金			200,000	尾道商工会議所様
合 計				600,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	6,600	紙誠
		設営費支出	ガス炊飯器・保温ジャー	23,100	理興
		設営費支出	発電機ガソリン代	5,500	ENEOS
		設営費支出	プロパンガス	11,000	高垣設備
		設営費支出	電気関係(発電機x2)	22,000	しんでん
		設営費支出	トレー その他備品	33,000	ダイソー
		人件費支出	ゴミ回収・処理代	11,000	オオタ産業
	小 計			112,200	
	企画演出費支出	人件費支出	司会	33,000	河上典子(源泉徴収¥3,063)
		演出費	餅(餅投げ)	80,784	山本屋
		演出費	お菓子(餅投げ時)	30,000	おかし本舗
		演出費	ボン菓子	25,704	おかし本舗
		演出費	ボン菓子機	10,000	水祭り保存委員会(ボン菓子機)
		演出費	景品(炊飯器・ダイソククリーナー・任)	195,000	DEODEO
		演出費	JA尾道	55,000	お米 もち米一式
	小 計			429,488	
	広告費支出	作成費支出	チラシ(10,000枚)ポスター(100枚)	41,360	紙誠
	小 計			41,360	
	資料作成費支出	資料費支出	アンケート850枚(850x3円)	2,550	事務局
	小 計			2,550	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保険料支出				
	通信費支出				
	販売物品仕入支出				
	雑費支出				
事業予備費支出				14,402	
合 計				600,000	

御 見 積 書

2019年9月18日

一般社団法人 尾道青年会議所 様

総合計 6,600



紙誠林株式会社

〒722-0051 広島県尾道市東尾道11-13
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135

納入場所 お客様指定場所

納入期日 ご相談

支払条件

見積有効 御見積後3ヵ月

承認	査閲	担当

担当： 山北

No	商品名	数量	単価	金額
1	看板「コメフェスタ」	1	6,000	6,000
2	【印刷仕様詳細】			
3	サイズ : 610×5,000mm			
4	用紙 : IJ用 光沢紙 190g			
5	印刷 : 4×0			
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
小 計				6,000
消費税				600
合 計				6,600

備 考

御 見 積 書

2019年8月22日

一般社団法人 尾道青年会議所 様

総合計 41,360



紙誠林式会社

〒722-0051 広島県尾道市東尾道1-1-13
TEL (0848)20-2131 FAX (0848)20-2135

納入場所	お客様指定場所
納入期日	ご相談
支払条件	
見積有効	御見積後3ヵ月

承認	査閲	担当

担当： 山北

No	商品名	数量	単価	金額
1	ポスター「コメフェスタ」	100	96.00	9,600
2	【印刷仕様詳細】			
3	サイズ : A2サイズ			
4	用紙 : コート紙 135k			
5	印刷 : 4×0			
6				
7	チラシ「コメフェスタ」	10,000	2.80	28,000
8	【印刷仕様詳細】			
9	サイズ : A4サイズ			
10	用紙 : コート紙 90k			
11	印刷 : 4×0			
12				
13				
14				
15				
16				
小 計				37,600
消費税				3,760
合 計				41,360

備 考

御見積書

一般社団法人 尾道青年会議所

発行日付：2019/08/19伝票No：2513

Page 1/1

池田 様

(有)理興 R&R レンタル尾道

722-0035

729-0141

広島県 尾道市
土堂2丁目10-3

広島県 尾道市高須町4788-15

TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112

TEL: 0848-20-3270 FAX: 0848-20-3272

中国銀行 東尾道支店 担当：糸井 夏純
普通口座 1058736
(有) 理興

貸出日時	令和元年11月22日
返却日時	令和元年11月23日

税抜金額	消費税	納品合計額
21,000	2,100	23,100

[illegible]

お客様サイン欄

配達	回収
----	----

鉄萬商事 池田 様

2019年 8月 20日

株式
会社

山本屋

■下記のとおり、御見積申し上げます。

尾道市美ノ郷町本郷字新本郷1-74

TEL(0848)40-0356

FAX(0848)40-0357

御 見 積 書

総 合 計 ￥80,784-(税込)

納品場所:

納 期:

お支払い:

No.	商品名	数量	単価	金額	備考
1	紅白小餅 50g×2個入	425	176	74,800	
	税抜金額			74,800	
	消費税			5,984	
	総 合 計			80,784	

・餅米は、持ち込み

・商品の袋の中に、番号札を入れる手間賃は、商品代に含みます。

尾道青年会議所 イケダ 様

発行日: 令和 元年 8 月 22 日

下記の通り御見積申し上げます。
ご検討のほど、よろしくお願いいたします。

おかし本舗 東尾道店
〒729-0141
住所 尾道市高須町西新涯5721

納品期日: 平成31年 月 日
納品場所: おかし本舗 東尾道 店
支払条件: _____
有効期限: _____

TEL 0848-56-0372
FAX 0848-56-0369

¥25,704

1	ポップライス	850	28	23,800
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
				23,800
				1,904
				25,704

(備 考)

お見積りに関するご相談・ご質問等は、[おかし本舗 東尾道店、0248-56-0372] までご連絡ください。
ご利用ありがとうございました。

EDION
エディオン

2019年 09月 10日

〒 _____
ご住所

〒729-0106
広島県 福山市
高西町 4丁目3-61
Tel. (084)-934-1611
Fax. (084)-934-1607
担当 大西 愛理

尾道青年會議所 様

下記の通り 御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日

支払方法

見積有効期限 2019年 09月 30日 まで

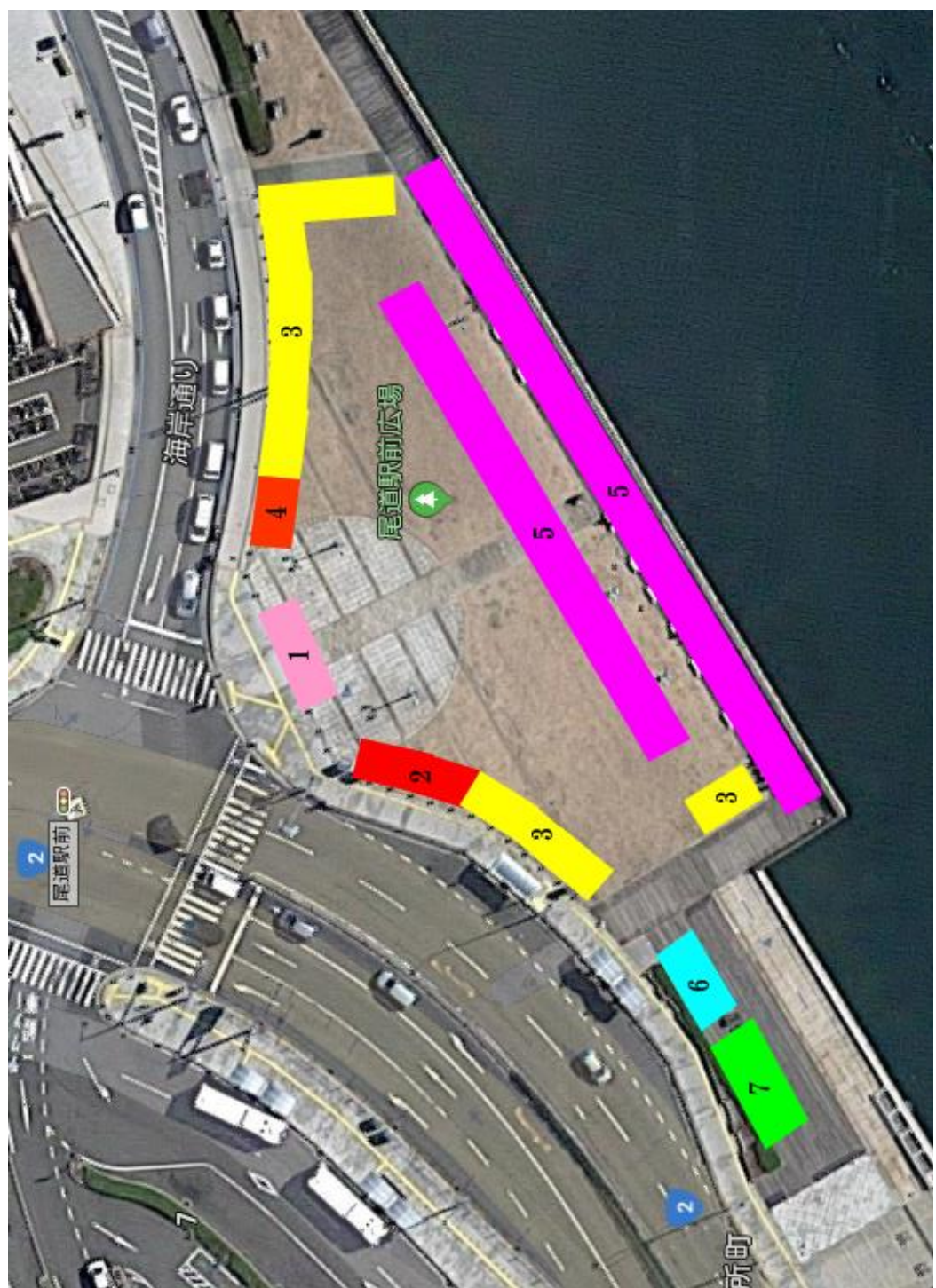
合計金額 195,000 円 (税込)

[illegible]

摘要欄



会場レイアウト図



No1 ステージ

トラックの荷台を利用した簡易ステージを設営、音響も別途スピーカー・マイクを設置する。
尾道ケープルテレビ司会を1名配置し、イベント進行をお願いする。

イベント内容

10：00 開演オープニング

司会者

10：10 餅まき+お菓子まき

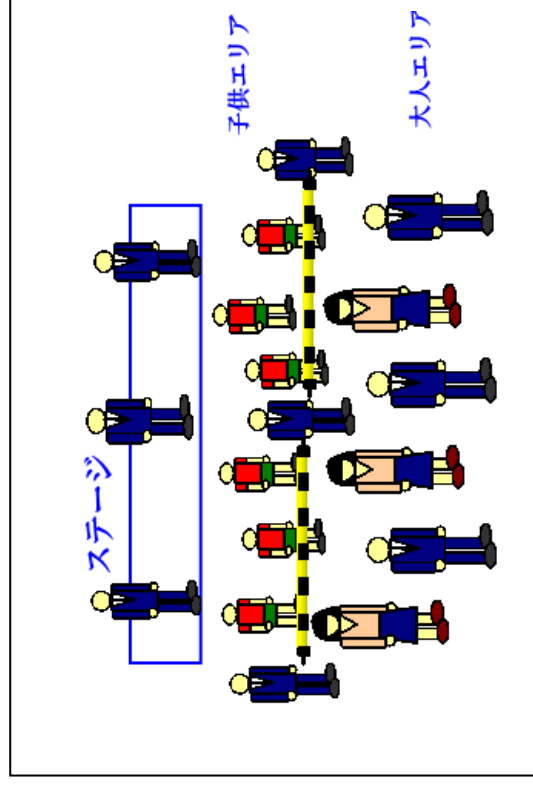
配布予定 (紅白餅 2 個+抽選券) ×180

配布者 ・ 山北理事長

・ J A尾道市組合長

・ ○○○○○○ 3 名程度

安全対策 前方に小学生以下を対象としたエリアを作り規制線をはり大人との区別をすることです怪我の防止



必要人員 配布補佐 6名
安全対策 10名 計16名

13：30 餅まき+お菓子まき
配布予定 (紅白餅2個+抽選券)×245 午前中と合計して425セット餅850個を配布
配布者 ・平谷市長
・○○○○○
・○○○○○ 3名程度

安全対策 午前中同様

必要人員 配布補佐 6名
安全対策 10名 計16名

14：00 抽選会
餅に同封してあるNo1～No425の抽選券に対応したおたのしみ抽選会
抽選者 山北理事長
当選数 1等・・・1本 商品・・・炊飯ジャー
2等・・・1本 商品・・・ダイソン クリーナー
3等・・・1本 商品・・・任天堂スイッチ
4等・・・2本 米10キロ
5等・・・5本 米5キロ
6等・・・10本 米1キロ

No2炊立て新米無料配布

JAより提供される新米850 合分の世羅米を無料配布

9：30	1 回目炊飯開始	4 升炊き (JAより提供) ×2 台	合計 180 合
		5 升炊き (R&Rよりレンタル) ×2 台	
10：30	配布開始		
	2 回目炊飯開始		
11：30	3 回目炊飯開始		
12：30	4 回目炊飯開始		

必要人員 10 名

必要人員 5 名



No3 飲食店ブース

- ・cafe&dinning nico トンテキ
- ・揚げたて天ぷら 天咲 天井
- ・cafe coyote スパイスカレー
- ・ルリオンカレー(因島) インドカレー
- ・いっとくグループ いろいろ
- ・ぼるしえ トンカツ
- ・料理仕出し 前川 いろいろ
- ほか

No4 ポン菓子機&餅つき体験

近年あまり見ることのできないポン菓子機の実演&無料配布

杵と臼を使った、餅つき体験

必要人員 10名



No5 飲食場所

炊きたての新米におかずを購入していただいたものを、こちらで食べて頂きます。

No6 お米チャレンジ

計量カップでお米をすくい、お米を計量。850 g = 5.5 合ピットリ計量された方には
ピットリ賞としてお米 850 g プレゼント。

必要人員 5 名





No7 開港 850 年の尾道の歴史パネル展示

2019年 10月吉日

報道関係 各位

一般社団法人尾道青年会議所

理事長 山北 真也

副理事長 美ノ上 仁孝

委員長 池田 知和

一般社団法人尾道青年会議所

『尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～』

拝啓 秋晴れの心地よい季節となりましたが、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、ありがたく厚く御礼申し上げます。

我々、一般社団法人尾道青年会議所は、『尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～』と題し、尾道駅前芝生広場にて、尾道港開港850年の歴史を尾道市民の方に知っていたいイベントを開催する運びとなりました。

つきましては、報道関係各所に本イベントを是非取材していただき、尾道市民はもとより、多くの皆様に発信していただければと存じます。

下記の通り開催させていただきますので、是非ともご理解ご協力をお願いしたく、ご依頼申し上げます。

敬具

記

日時：2019年11月 23日（土） 10：30～14：30

会場：尾道駅前芝生広場

（詳細につきましては別添のチラシをご参照下さい）

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人尾道青年会議所 事務局

連絡先：（0848）20-1110 FAX：（0848）20-1112

（事務局受付時間：平日AM10：00～PM5：00）

<http://www.ojc.or.jp>

E-mail:ojc@urban.ne.jp

担当者：活気溢れる組織作り推進委員会 委員長 池田 知和

以上

会 員 各 位
新入会委員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 美ノ上 仁孝
委 員 長 池田 知和

尾道港開港850年記念事業 ～コメ フェスタ～
ご協力のお願い

拝啓 末枯野美しき晩秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝にお過ごしのことと存じます。
さて、秋も深まり朝夕はめっきり冷え込む様になりましたが、尾道駅前緑地帯広場にて、開港850年の歴史を知っていただくに事業を青年会議所が主体となり展開します。尾道市民の方々に尾道港開港850年の歴史の中には、平安時代に、世羅の名高い荘園「大田庄(おおたのしょう)」の荘園米の倉敷地に公認され、尾道は商都として繁栄しました。このように世羅のお米が尾道の繁栄に深い結びつきがあること、世羅米の魅力を多くの市民の方に知って頂く場を提供させて頂きたいと思ひます。

本年度最後の全体事業として、メンバーの皆様に参加して頂くことで、本事業がより一層楽しく盛り上がり、多くの尾道市民の方々に青年会議所の活気溢れた姿を感じて頂きたいと思ひます。

ご多忙とは存じますが万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

日 時 2019年 11月 23日(土) 10時～14時30分
場 所 尾道駅前緑地帯広場
服 装 服装 JC ポロシャツ(その他詳細は後日ご案内致します。)
返 信 締 切 2019年 11月15日(金) 必着
返 信 先 一般社団法人 尾道青年会議所
FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、別紙出欠返信表にご記入の上、
幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

.....き・り・と・ら・な・い・で・く・だ・さ・い・.....

11/22 (金) 前日準備 (椅子・机・テント運び)
15:00～18:00

参 加 ・ 不 参 加

11/23 (土) コメフェスタ 当日

参 加 ・ 不 参 加

委員会名 _____ 氏 名 _____

尾道港開港 8 5 0 周年記念事業 ～コメ フェスタ～

来場者 アンケート

2019 年 11 月 23 日（土）

一般社団法人 尾道青年会議所

活気溢れる組織作り推進委員会

本日の開港 8 5 0 周年記念事業～コメ フェスタ～のご感想をお聞かせください。

今後の青年会議所活動の参考にさせていただきます。

1. 本日の開港 8 5 0 周年記念事業～コメ フェスタ～はどちらで知りましたか？

・チラシ ・ポスター ・SNS ・知人 ・青年会議所メンバー ・その他

2. 年齢をお聞かせください。

・未就学生 ・学生 ・20 代 ・30 代 ・40 代 ・50 代 ・60 代以上

3. 本日は何故、来られようと思ったのですか？

[]

4. 開港 8 5 0 周年の歴史を感じることはできましたか？

・出来た ・どちらともいえない ・感じられなかった ・興味が無い

5. 4 の理由をお聞かせください。

[]

6. 今後の尾道青年会議所に期待することをお聞かせください。

[]

ありがとうございました。

全体スケジュール(参考資料)

11月23日	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	
正副 活気溢る組織作り推進委員会 8・24	山北 真也	餅まき											
	今岡正英	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	美ノ上仁考	会場設営・体験事業準備	全体統括										
	安楽城大作	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	中谷純也	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	川崎耕平	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	大西貴明	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	小川直紀	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	岡本大輔	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	三浦雄輔	全体フォロー（人数の少ない箇所に当日割り振ります）											
	池田知和	委員会集合 7:00	全体統括										
	石森良	会場設営・体験事業準備	全体統括										
	歌一行	会場設営・体験事業準備	ボン菓子担当										
太田雄介	会場設営・体験事業準備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布											
岡田健吾	会場設営・体験事業準備	ステージ・音響担当											
谷原康弘	会場設営・体験事業準備	餅まき警備・ステージ・景品発表担当											
平岡良之	会場設営・体験事業準備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布											
横山大二郎	会場設営・体験事業準備	お米チャレンジ担当											
地域の魅力創造委員会	大本誠		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	高橋建太		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	大原和浩		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	加度亮平		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	新宅正章		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	小西琢真		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	草間大輔		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	高橋洋樹		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				
	二反田恭子		会場設営・事前準備		米炊き・米配布・850周年チラシ配布				片付け・撤収				

11月23日	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
次代を担う宝育成委員会	加藤雄大		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	吉田雄太		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	村上康		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	岩井達也		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	勝島達		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	川原浩太		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	島田昌広		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	森川陵		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	油藤正博		会場設営・事前準備			ポン菓子機実演・無料配布			片付け・撤収			
	原田知晴		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
あるべき委員会	鍋島巧		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	小倉洋映		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	村上直弘		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	池田憲泰		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	川口晴康		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	政成啓行		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	溝口佳矢		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			
	山本圭介		会場設営・事前準備			お米チャレンジ			片付け・撤収			

大前慶倫		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
高升純		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
大池慎三		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
中本悠哉		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
沼田剛志		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
日暮泰広		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
藤田裕輔		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
三谷彰紀		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収
宮地晃二郎		会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収

11月23日	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
小林暢玄 中島裕一朗 松本裕太 山本恭平 魚谷香緒里 高山敦好 徳永剛志 長坂侑 中司昌克 吉原敏兼			会場設営・事前準備			新入会員担当						
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
			会場設営・事前準備	餅まき警備	米炊き・米配布・850周年チラシ配布	餅まき警備	餅まき警備	ゴミ清掃	片付け・撤収			
岡田貴臣 岡本正也 内海洋平 小迫佳紀 島田元太 村橋聡 山本篤司 吉田嵩正		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				
		会場設営・事前準備	チラシ配布・集客	餅まき警備	アンケート配布・回収	餅まき警備	アンケート配布・回収	片付け・撤収				

8-26

総務広報委員会



JCI 
一般社団法人
尾道青年会議所

尾道港 開港 850年 記念事業

コメフェスタ



餅まき

1回目 10:10~
2回目 13:00~

豪華景品が当たる!

1等 象印高級炊飯器
2等 ダイソンクリーナー
3等 ニンテンドースイッチ
等々



炊き立て



世羅の新米無料配布

先着850合



お米チャレンジ
850gを当てよう!



昔懐かしいポコ菓子機実演
(出来たてポコ菓子配布)
ポコ菓子850本無料配布

日程

11月23日(土)

少雨決行

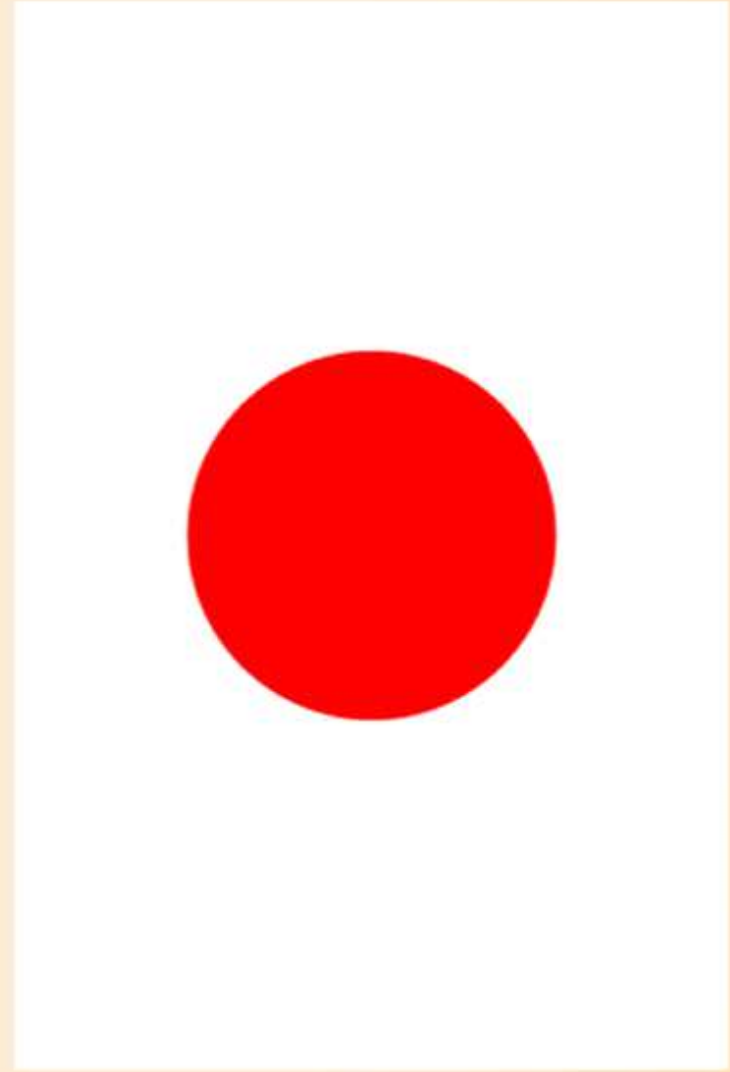
会場

尾道駅前緑地帯広場

入場
無料

協賛：尾道商工会議所、JA尾道市、尾道市
主催：尾道青年会議所

8-27



尾道港 開港 850年 記念事業

尾道港 開港 850年 記念事業

JCI



一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議事項

委員会名：活気溢れる組織作り推進委員会

委員長名：池田 知和

（１）議案名

クリスマス会 事業計画（案）に関する件

（２）事業名

クリスマス会 テーマ「f i r s t C h r i s t m a s」 日時・場所

（３）事業実施に至る背景

会員並びにご家族の皆様へ早期に案内を行いたい。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内） 早期に日時・場所を決め、多くの方にご参加していただくことを目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 2019年12月 1日（日）16：30～19：00（受付16：00～）

b. 場 所 尾道グリーンホテル3F

c. 予算総額 ￥0

d. 参加人員 内部 72名 外部 146名 計 218名

（内部内訳：配偶者 55名、子ども 91名）

e. 動員計画 日程調整をして頂きやすくする為に早期に案内文書を発送する。

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 活気溢れる組織作り推進委員会 委員 岡田 健吾

h. 実施手順・プログラム

2019年 9月27日（金）	第 9回正副理事長会議	審議
----------------	-------------	----

2019年10月 8日（火）	第10回理事会	審議
----------------	---------	----

2019年10月 9日（水）	案内文書発送	
----------------	--------	--

2019年12月 1日（日）		実施
----------------	--	----

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

多くの方に参加して頂くために、早期に日時・場所を決定し、案内文書を発送する。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

例年、早めの周知で多くの参加が得られています。早めの案内でスケジュール調整がしやすくなると考えます。

（８）審議のポイント

日時・場所について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等
メンバー並びにご家族の皆様へ参加依頼を宜しくお願い致します。

(11) 添付資料
クリスマス会 案内文書 (案)

第10回理事会 2019年10月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
 理 事 長 山北 真也
 副理事長 美ノ上 仁孝
 委員長 池田 知和



クリスマス会登録のご案内（案）

テーマ「first Christmas」

拝啓、天高く馬肥ゆる秋、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

今年も楽しいクリスマスの時期になりました。クリスマス会の日時・場所が決定しましたので、お知らせ致します。今年のクリスマス会は、一年の締めくくりとして会員、ご家族の皆様が楽しいと感じていただけるような設えにしたいと考えております。

年末のお忙しい時期とは存じますが、万障お繰り合わせの上、御参加の程、宜しくお願い致します。

敬具

記

日 時 2019年12月 1日（日） 16:30～19:00（16:00受付開始）

場 所 グリーンヒルホテル尾道3F

返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所事務局

FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返信期日 11月15日（金）

※お子様へのプレゼントを11月22日（金）までに事務局ご提出をお願いいたします。

.....き...り...と...ら...な...い...で...く...だ...さ...い.....

クリスマス会登録返信用紙

参加します。

●お名前をご記入のうえ、食事の欄に○をお付けください。

（補助椅子にも限りがございます、3歳以下の方でのご使用お願い致します）

お 名 前（ふりがな）	続柄	食事メニュー申込	アレルギー有無 ※ある場合は、名称を記載ください	補助席 有無
	会員	大人		台
		大人 ・ 子供 ・ 不要		
		大人 ・ 子供 ・ 不要		
		大人 ・ 子供 ・ 不要		
		大人 ・ 子供 ・ 不要		
		大人 ・ 子供 ・ 不要		

委員会名 _____

お名前 _____

参加登録費：大人用食事：8,000円 子ども用食事：3,000円

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：次代を担う宝育成委員会

委員長名：加藤 雄大

（１）議案名 11月例会行事 事業計画（案）予算（案）について

（２）事業名 11月例会行事 テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

（３）事業実施に至る背景

本年度、当委員会が1年間活動してきたことを振り返って検証し、活動を通じて得られた学びを共有し、地域や家庭内で子どもたちの成長を見守り、『ひとづくり』、『まちづくり』を行っていく立場として周囲に還元していく必要があります。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々と交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親として、青年経済人として、また青年会議所メンバーとして、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域の子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 2019年11月18日（月） 19時00分～19時20分 セレモニー
19時20分～19時45分 バッジ授与式
19時45分～20時50分 例会行事

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 73名 外部 3名 計 76名
（外部内訳： 講師3名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏
佐藤農園（K&K Farm） 代表／ 佐藤 顕治 氏
やまそらPerch Café オーナー／ 清水 麻紀 氏

g. 実施組織・推進リーダー 次代を担う宝育成委員会 岩井 達也
島田 昌広
村上 康

h. 実施手順・プログラム

2019年 9月27日（金）	第9回正副理事長会議	協議
2019年 10月 8日（火）	第10回理事会	協議
2019年 10月28日（月）	第10回正副理事長会議	審議
2019年 11月 6日（水）	第11回理事会	審議

(6) 事業内容(目的達成のための手法説明)

本年度、当委員会の事業に携わって下さった講師の方々をお招きし、パワーポイントの資料を使用しながらパネルディスカッション形式で当委員会の1年間の活動を一緒に振り返ります。その中で3名の講師の方々それぞれの立場から『食』に対するご意見や、ひいては『ひとづくり』、『まちづくり』に関する考えや、我々の事業に携わって頂いたご感想なども交えてお話頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

年間を通して活動に携わって頂いた方々と共に検証を行いながらご意見を頂くことで、より客観的かつ率直なご意見を頂けることが期待できます。また、外部の方々のそれぞれ違った立場の方々からご意見を頂戴することで、今後の家庭生活や青年会議所活動を行う上での参考になることが期待できます。

(8) 協議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

(10) 他委員会への依頼事項等

2月例会時にアンケートにお子様の『食』に関するお悩みをご記入頂いたメンバーの方々には、お悩みの改善、解消のヒントになる学びを得られる機会となると考えております。また、外部協力者の方々の声を直接聞くことで、今後の家庭生活や青年会議所活動の参考となる例会行事となっておりますので、各委員長・副委員長の皆様には、委員会メンバーの出席を促して頂きますようお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書(案)

収支予算明細書(案)

11月例会行事概要(案)

11月例会タイムスケジュール(案)

11月例会会場レイアウト(案)

11月例会看板レイアウト(案)

11月例会看板制作見積書(案)

11月例会案内(現役会員用)(案)

11月例会案内(特別会員用)(案)

11月例会アンケート(案)

講師紹介1(参考資料)

講師紹介2(参考資料)

11月例会進行PPT(回覧資料)

事業収支予算書(案)

事業名 11月例会行事「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	-60,000	
		登録料収入	登録料収入			0	
		販売収入	販売収入			0	
		広告料収入	広告料収入			0	
		負担金収入	負担金収入			0	
		雑収入	雑収入			0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入			0	
		地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入			0	
		民間補助金収入	民間補助金収入			0	
		国庫助成金収入	国庫助成金収入			0	
		地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入			0	
		民間助成金収入	民間助成金収入			0	
寄付金収入	募金収入	寄付金収入	寄付金収入			0	
		募金収入	募金収入			0	
収入合計				0	60,000	-60,000	
支出の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出		7,000	-7,000	(有)メディアジャンクション
			設営費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計		0	7,000	-7,000	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			小計	0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			渉外費支出			0	
		小計	0	0	0		
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			諸謝金支出		0	0	
			会合費支出			0	
		小計	0	10,800	-10,800	川原食品株式会社	
		広報費支出	運当費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			通信費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			作成費支出			0	
			PR費支出			0	
		小計	0	0	0		
		資料作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出		1,056	-1,056	事務局
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	1,056	-1,056		
		報告書作成費支出	通信費支出			0	
			資料費支出			0	
			消耗品費支出			0	
			レンタル料支出			0	
		小計	0	0	0		
		懇親会費支出	人件費支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			保険料支出			0	
			飲食費支出			0	
		小計	0	0	0		
		渉外費支出	役員渉外費支出			0	
			記念品代支出			0	
		小計	0	0	0		
		旅費交通費支出	旅費支出			0	
			交通費支出			0	
		小計	0	0	0		
		参加記念品代支出			0	0	
		保険料支出			0	0	
		通信費支出			0	0	
		販売物品仕入支出			0	0	
		雑費支出			0	0	
		事業予備費支出			41,144	-41,144	
支出合計				0	60,000	-60,000	

収支予算明細書(案)

事業名 11月例会行事「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入珠入	事業費繰入収入			60,000	
合 計				60,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	7,000	(有)メディアジャンクション
	小 計			7,000	
	資料費作成支出	資料費支出	アンケート資料	264	事務局 88名×3円×1枚 (※新入会員15名分含む)
		資料費支出	配布資料(両面印刷3枚)	792	事務局 88名×3円×3枚 (※新入会員15名分含む)
	小 計			1,056	
	講師関係費支出	記念品代支出	記念品代(3名分)	10,800	川原食品株式会社
	小 計			10,800	
	小 計			0	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保 険 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				41,144	
合 計				60,000	

1 1 月例会事業概要（案）

本例会では、テーマを「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」と題し、当委員会の一年間の活動を振り返って検証し、活動を通じて得られた『子どもたちに伝えていきたい『食』との関わり方』についてお伝えしていきます。

パワーポイントのスライド資料を使用しながら、パネルディスカッション形式で本年度当委員会の活動に携わって下さった講師の方々に当委員会の取り組みに対してご意見やご感想を頂きます。また、対外事業にご参加頂いた方々のアンケートデータ等も用いて、メンバーの皆様が2月例会でアンケートにご記入頂いたお子様の『食』に関するお悩みの改善、解決のヒントもお伝えしていきます。

また、本年度年間通じて講師の方々には継続的にアドバイスを頂戴しながら私たちの活動に携わって頂きました。『食』のプロではない私たちが、『食』の切り口で青年会議所活動を行ってきたことをどう感じておられるのか、ひいては外部から私たち尾道青年会議所を見た時の印象や活動に関わっての感想、今後期待することなどのお話も交えながらパネルディスカッションを展開します。

1. 【パネルディスカッション進行概要】

テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

(1) 次代を担う宝育成委員会年間活動振り返り

年間の活動計画の振り返りを行いながら、当委員会としてどういった想いで活動をスタートさせたかをお伝えしていきます。

(2) 各事業の検証（2月例会 ⇒ 家族会 ⇒ 次代を担う宝育成事業）

2月例会（2月）、家族会（4月）、次代を担う宝育成事業（8月）のそれぞれの事業に対して3名のパネリストの皆様からご意見やご感想を頂きながら一つ一つ事業の振り返りを行います。『食』を通じて考える教育、子育て、健康づくり、会社経営、まちづくりなど、親として、青年経済人としての目線も取り入れながら話を展開します。

(3) アンケート結果より（2月例会アンケート、次代を担う宝育成事業アンケート活用）

2月例会でメンバーの皆様から頂いたアンケートに記載して頂いていた、『お子様の食に関するお悩み』について、8月に行った事業のアンケート結果から、悩みの解決のヒントを探ります。

(4) まとめ

委員長に加藤より本年度の当委員会の活動の総括をさせていただきます。

2. 【講師紹介】

SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏

佐藤農園（K & K F a r m）代表 佐藤 颯治 氏

やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏

3.【講師選定理由】

活動の振り返りをする上で、これまで全く関わりのなかった専門家をお招きするよりも、当委員会の考え方や方向性を共有しながら実際に活動に携わって頂いた講師の方々とディスカッションの方が方向性やイメージの食い違いも少なく、メンバーの皆様の日々の生活や今後の青年会議所活動に役立てて頂けるような検証が出来ると考えました。

この度の講師の方々には各事業1回切りのご協力ではなく、年間の事業を構築していく上でアドバイスやアイデアを継続的に頂きながら、1年を通じて活動に携わって頂きました。その中で、『食』に対するアドバイスはもちろんのこと、それぞれの立場で客観的に尾道青年会議所を見る中で、私たちに対して期待すること、今回私たちと関わって良かったと感じた点などをお話し頂き、今後の『ひとづくり』、『まちづくり』の参考にして頂きたく今回の講師を選定しました。

11月例会 タイムスケジュール（案）

19：00～ 例会セレモニー（20分）

19：20～ バッジ授与式（25分）（※早く終了した場合、休憩等挟まず例会行事に移行）

19：45～ 例会行事開始
講師入場（1分）

19：46～ 理事長挨拶（4分）

19：50～ 委員長趣旨説明（2分）

19：52～ 演台移動（3分）（※正副事務局は席を移動）

19：55～ パネルディスカッション開始（45分）

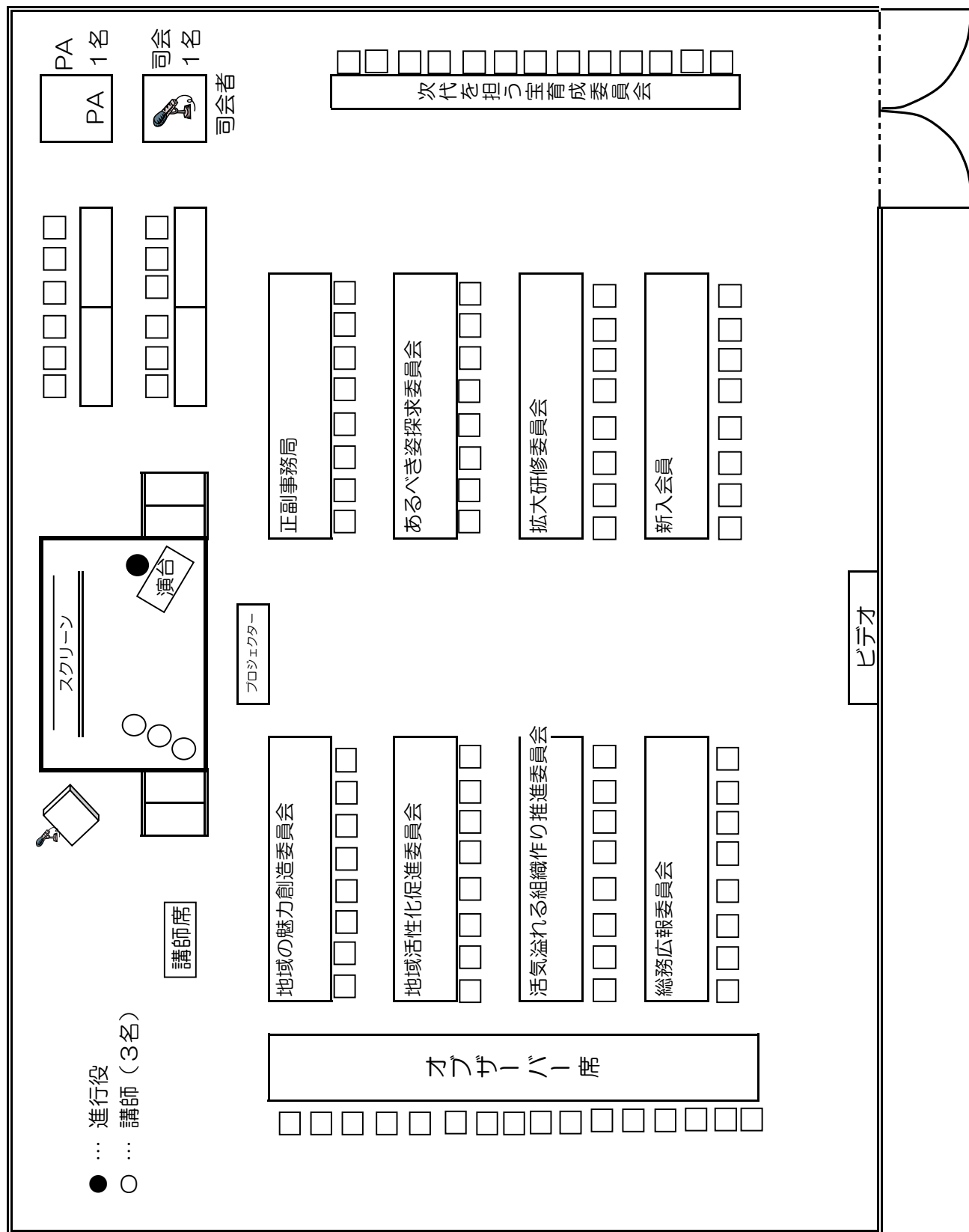
20：40～ 質疑応答（5分）

20：45～ 副理事長謝辞（3分）

20：48～ 講師退場（2分）

20：50～ 例会行事終了・閉会

2019年度 11月例会行事 会場レイアウト (案)



2019年度 例会看板（案）
板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2019年 9月 17日

御 見 積 書

No. 6250

一般社団法人尾道青年会議所

御中

11月例会看板制作 (2019年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
納入場所 別途ご相談
取引方法 別途ご相談の上
有効期限 年 月 日



Media Junction

有限会社メディアジャンクション

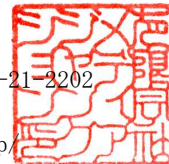
〒722-0017

広島県尾道市門田町23-30

TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202

info@mediajunction.jp

http://www.mediajunction.jp



御 見 積 金 額

¥7,000

内 容 ・ 仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額
11月例会看板制作 (2019年)	1.00	式	7,000	7,000
合 計				7,000

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安楽城 大作
委 員 長 加 藤 雄 大

11月例会のご案内（案）

拝啓 晩秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月例会ではSHOKU LEAD代表／管理栄養士の馬明真梨子氏、佐藤農園代表の佐藤顕治氏、やまそら Perch Café オーナーの清水麻紀氏の3名をお迎えし、「次代に繋ぐ『変わらないもの』」というテーマで、パネルディスカッション形式でお話し頂きます。

当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々と交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親としてまた青年経済人として、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の家庭生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的とします。

ご多用の中かとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2019年11月18日（月）19:00～20:50

場 所 尾道国際ホテル

例 会 テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」

講 師 SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏
佐藤農園（K&K Farm） 代表 佐藤 顕治 氏
やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏

例会担当委員会 次代を担う宝育成委員会

返 信 締 切 11月13日（水） 必着

返 信 先 （一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

以上

尾 青 会 発 号
2019年 11月 日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 安楽城 大 作
委 員 長 加 藤 雄 大

11月例会のご案内（案）

拝啓 晩秋の候、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月例会ではSHOKU LEAD代表／管理栄養士の馬明真梨子氏、佐藤農園代表の佐藤顕司氏、やまそら Perch Café オーナーの清水麻紀氏の3名をお迎えし、『次代に繋ぐ「変わらないもの」』というテーマで、パネルディスカッション形式でお話し頂きます。

当委員会の活動に携わって頂いた様々な立場の方々と交えて、客観的な視点から本年度の活動を検証し、親としてまた青年経済人として、家庭や地域に還元できる様々な気づきを得ることで、今後日々の家庭生活や青年会議所活動を通じて次代を担う地域の子どもたちを育てていくための学びの一助として頂くことを目的としております。

ご多用の中かとは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2019年 11月18日（金）19:00～20:50
場	所	尾道国際ホテル
例	会	テーマ 「次代へ繋ぐ『変わらないもの』」
講	師	SHOKU LEAD 代表／管理栄養士 馬明 真梨子 氏 佐藤農園（K&K Farm） 代表 佐藤 顕治 氏 やまそらPerch Café オーナー 清水 麻紀 氏
例会担当委員会		次代を担う宝育成委員会
返 信 締 切		11月13日（水） 必着
返 信 先		（一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail oic@urban.ne.jp

以上

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

11月例会出席返信

出 席 します。

お名前: _____

1 1月例会 「次代に繋ぐ『変わらないもの』」

アンケート (案)

今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートの記入にご協力をお願い致します。

なお、ご記入頂きましたアンケートは次代を担う宝育成委員会メンバーが回収させていただきます。

以下、該当する項目に☑、また記入欄へのご記入をお願い致します。

1. 2月例会以降、当委員会の担当事業の中で、ご参加・ご出席頂いたものはどれですか？

(※複数チェック可)

☐ 2月例会 ☐ 家族会 ☐ 食育サマースクール in ハラダ ☐ 11月例会

2. 2月例会以降、普段の生活の中で自分自身やご家族の『食』に関することで、些細なことでも何か意識や行動を変えたこと（変わったこと）はありますか？

☐ある☐ ない

3. 質問1で【ある】にチェックされた方にお伺いします。

普段の生活の中で、意識や行動をどのように変えましたか？（変わりましたか？）

[

]

4. 質問1で【ない】にチェックされた方にお伺いします。

本日の例会に出席されてみて、改めて何か気づきがありましたか？

☐気づきがあった

☐ 特に無かった

5. 質問1で【ない】にチェックされた方にお伺いします。

本日の例会の内容がお子様の『食』に関するお悩み解決の参考になりましたか？

☐ 参考にしたい

☐特に参考にならなかった

6. 本日の例会に参加して、日常の生活や子育て、青年経済人としての仕事の場面やJCメンバーとして今後の青年会議所活動などに役立てられる話がありましたか？

□ あつた

☐ なかった

アンケートにご協力頂き、誠にありがとうございました。



自己紹介

馬明 真梨子(まみょう まりこ)

管理栄養士/健康食育シニアマスター

SHOKU LEAD代表

広島市出身

安田女子高校 卒業

県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 卒業

10-14



高校ソフトボール部時代に度重なる怪我と食事と苦勞した経験から、スポーツ栄養士を目指す。スポーツジムに勤める傍らパーソナルトレーナーの資格を取得。食事と運動の両面でのサポーターとして活動開始。現在は、広島を拠点に高校ソフトボール部や尾道高校ラグビー部の栄養サポート、保護者向けの講座(食アスリート協会認定講座、ひろしま食トレ会など)を開催。幼児から高齢者の食育講座の講師業も行う。小学生、幼稚園児、1歳児の三児の母。

【講師紹介】

佐藤農園 / 佐藤 顕治 氏



(紹介)

自身の農園である『佐藤農園』で農作物を育てながら、やまそらの企画等の運営にも携わり、作った野菜や果物をやまそらの体験プログラムやワークショップを中心に提供している。

トマト、バジル、パプリカ、茄子、桃など様々な野菜や果物の栽培を手がけており、尾道を中心に出荷している。

やまそら Perch Café オーナー / 清水 麻紀 氏



(紹介)

原田芸術文化交流館内にある Perch Café のオーナーを務めながら、やまそらの運営にもスタッフとして携わっている。やまそらで行った食に関連する体験プログラムやワークショップのほぼ全てに携わっており、自らも料理教室の講師も務める。

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：活気溢れる組織作り推進委員会

委員長：池田 知和

（１）議案名

クリスマス会 事業計画（案）予算（案）について

（２）事業名

クリスマス会 テーマ「f i r s t C h r i s t m a s」

（３）事業実施に至る背景

我々が日々のＪＣ活動を行うことが出来るのは、ご家族の方のご理解とご協力が不可欠であると考えます。一年間お世話になった会員のご家族にＪＣに入会していて良かったと思っただけの場が必要と考えます。

（４）事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）今年のクリスマス会は令和になり初めてのクリスマス会となります。

「f i r s t C h r i s t m a s」をテーマに今年一年間お世話になった会員の皆様そしてご家族の方々と共に楽しい時間を過ごし、ＪＣに入会していて良かったと、ご家族の方に思っただけのような思い出に残る場を作ることを目的とします。

（５）事業概要

a. 実施日時 2019年12月 1日（日） 16：30 ～ 19：00

b. 場 所 グリーンヒルホテル尾道

c. 予算総額 ￥1,651,000－（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 72名 外部 146名 計 218名

（外部内訳：配偶者 55名、子ども 91名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 HONOKa氏、おんぶらんと、「花憐」井上氏

g. 実施組織・推進リーダー 活気溢れる組織作り推進委員会 委員 岡田 健吾

h. 実施手順・プログラム

2019年 9月27日（金）	第 9回正副理事長会議	協議
2019年10月 8日（火）	第10回理事会	協議
2019年10月28日（月）	第10回正副理事長会議	審議
2019年11月 6日（水）	第11回理事会	審議
2019年12月 1日（日）		実施

（６）事業内容（目的達成のための手法説明）

オープニングでは一年間の活動を映像で振り返ります。映像をみていただくことでご家族の皆様にも普段中々見ることが出来ないＪＣ活動に理解を深めていただきたいと思います。

その後、福山出身の歌手「HONOKa」にクリスマスソング等を歌っていただき、目の前で本

物の歌唱力を感じ、感動していただきます。

また、おんぷらんとによるステージショーにより、お子様やご家族の皆様楽しんでいただき、ご家族の方も含め、会員同士の親睦を深めていただきます。さらに、ご家族の思い出作りとして、クリスマスアイテムをたくさん使用したハーバリウム（植物標本）をご家族で制作しお持ち帰りいただくことで、思い出作りになると思います。

昨年同様、お子様にはサンタさんからのプレゼントを手渡しすることでうれしい気持ちになっていただきます。また、会場外にキッズコーナーを設けて、お子様が長時間でも楽しんでいただけるよう配慮します。

（７）過去の検証・本年の工夫と期待される効果

例年、補助席が足りないケースがあるため、案内文に３歳以下でのご使用のお願いをさせていただきました。

出席者の集計が終わり、補助席が足りない場合はグリーンヒルホテル以外から調達するなどして対応します。また、食事に関しても、事前に当委員会で実食させて頂き、ホテルの方とは打ち合わせを行うことで満足してお帰り頂けると思います。

歌手の方も来られることもあり、会場内での音響についてもホテルの方と不備の無いよう事前に調整し、楽しいクリスマス会になるよう考えたいと思います。

（８）協議のポイント

内容・予算について

（９）会議での意見とその対応

意見)

対応)

（１０）他委員会への依頼事項等

家族と会員の数少ない交流の場となりますので、会員やご家族の皆様にお声がけいただき、多くの方に出席していただきたいと思います。また、お子様へのプレゼントのご準備とメッセージカードのご記入をお願い致します。プレゼントは１１月２２日（金）までに事務局へご提出をお願い致します。

（１１）添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

クリスマス会概要（案）

タイムスケジュール（案）

会場レイアウト（案）

HONOKa氏 プロフィール（参考資料）

おんぷらんと 概要（参考資料）

「花隣」概要（参考資料）

メニュー（参考資料）

見積書（参考資料）

事業収支予算書(案)

事業名 クリスマス会 テーマ「JAYCEE Christmas」

収入の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入			200,000	-200,000		
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入				0		
	登録料収入				1,320,000	-1,320,000		
	販売収入					0		
	広告料収入					0		
	負担金収入					0		
補助金等収入	雑収入					0		
	国庫補助金収入					0		
	地方公共団体補助金収入					0		
	民間補助金収入					0		
	国庫助成金収入					0		
	地方公共団体助成金収入					0		
寄付金収入	民間助成金収入					0		
	寄付金収入					0		
	募金収入					0		
収入合計				0	1,520,000	-1,520,000		
支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差 異	備 考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出		0	0		
			設営費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			企画費支出			0		
			演出費支出		190,000	-190,000		
			旅費交通費支出			0		
			小計			0	190,000	-190,000
		本部関係費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			渉外費支出			0		
		小計			0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			宿泊費支出			0		
			保険料支出			0		
			諸謝金支出			0		
			会合費支出			0		
		小計			0	0	0	
		広報費支出	運当費支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出			0		
			通信費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			作成費支出			0		
			PR費支出			0		
		小計			0	0	0	
		資料作成費支出	通信費支出				0	
			資料費支出		2,200	-2,200		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	2,200	-2,200	
		報告書作成費支出	通信費支出				0	
			資料費支出				0	
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			0	0	0	
		懇親会費支出	人件費支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
			飲食費支出		1,320,000	-1,320,000		
		小計			0	1,320,000	-1,320,000	
		渉外費支出	役員渉外費支出				0	
		記念品代支出	記念品代支出				0	
		小計			0	0	0	
		旅費交通費支出	旅費支出				0	
			交通費支出				0	
		宿泊費支出	宿泊費支出				0	
		小計			0	0	0	
		参加記念品代支出				0	0	
		保険料支出				0	0	
		通信費支出				0	0	
		販売物品仕入支出				0	0	
		雑費支出				0	0	
		事業予備費支出				7,800	-7,800	
支出合計			0	1,520,000	-1,520,000			

収支予算明細書(案)

事業名 クリスマス会 テーマ「JAYCEE Christmas」

<収入明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			200,000	
	登録料収入		8000×72名	576,000	
			8000×60名(配偶者)	480,000	
			3000×88名(子ども)	264,000	
合 計				1,520,000	

<支出明細書>

中 科 目	小 科 目	細 目	摘 要	予算額	備考
事業費支出	企画演出費支出	演出費支出	おんぷらんと	100,000	交通費・消費税込み
		演出費支出	HONOKa	30,000	交通費・消費税込み
		演出費支出	ハーバリウム	50,000	花憐
		演出費支出	会場装飾代	10,000	ユーホー・ダイソー
	小 計			190,000	
	資料作成費支出	作成費支出	メッセージカード	2,200	紙誠(株)
	小 計			2,200	
	懇親会支出	飲食費支出	8000×72名	576,000	グリーンヒルホテル尾道
			8000×60名(配偶者)	480,000	グリーンヒルホテル尾道
			3000×88名(子ども)	264,000	グリーンヒルホテル尾道
	小 計			1,320,000	
	小 計			0	
	小 計			0	
	参加記念品代支出				
	保 険 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				7,800	
合 計				1,520,000	

2019年クリスマス会 概要（案）

- ・オープニング映像（5分）

ご参加される家族の皆様へ、一年間の活動を映像でご覧いただきます。

一年間にわたり、多大な協力をしてくれた結果様々な事業が行えたことをご家族と一緒に映像でJC活動を振り返ることにより、JCに対する理解を深めていただきます。

- ・ほのかさんによるクリスマスソング鑑賞（20分）

福山を代表するプロシンガーのほのかさんによるクリスマスソング鑑賞をしていただきます。プロの歌声を目の前で感じていただきます。

- ・アトラクション①（30分）

おんぷらんとによる、ジャグリングやマジックを用いたショーを行なってもらいます。

おんぷらんと「のら」と「かん」の2人による、コミカルユニットジャグリングやマジック、効果音を使ったパフォーマンス アニメから飛び出してきたような2人の掛け合いはだれもが思わず笑顔になります。クリスマスに合ったショーをして頂き、会場全体を盛り上げたいと考えます。

- ・アトラクション②（60分）『ハーバリウムを作ろう！』

ハーバリウムを作成していただきます。ハーバリウムは「植物標本」のことです。ドライフラワーを瓶に入れて専用オイルで浸したもので、インテリアとして人気急上昇中です。クリスマス用にデコレーションしたり、お子様と一緒に作成していただき持ち帰っていただければと思います。

作成時間の都合上、グループを3グループに分けて20分ずつ作成していただきます。

講師として福山で現在大活躍されており、色々なところで講師やイベントを行われている、アーティフィシャルフラワーRuvery ディプロマを取得されている フラワー教室・いけばな教室「花隣」の井上先生にお越しいただきます。

- ・プレゼント配布、歓談（30分）

親御さんには、事前にプレゼントをご用意頂きます。（予算制限なし）

尚、その際にメッセージカードを当委員会で用意しておきますので、記載し、プレゼントに封入して頂きます。

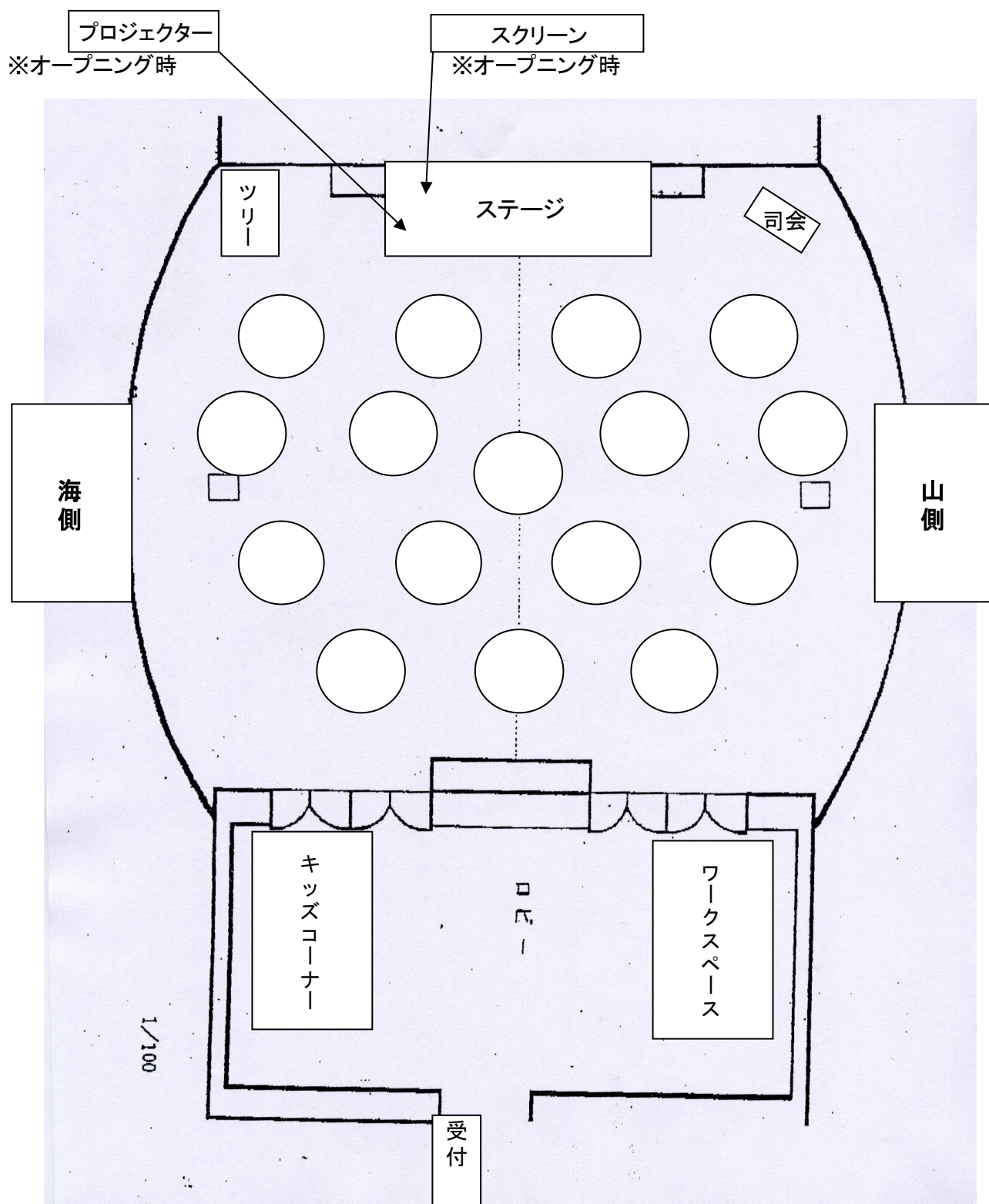
サンタ：2019年度理事長予定者

トナカイ：セクレタリー

2019 クリスマス会 タイムスケジュール (案)

- 1 6 : 0 0 受付開始
- 1 6 : 3 0 オープニングムービー
- 1 6 : 3 5 理事長挨拶
- 1 6 : 3 8 乾杯 (お子様)
- 1 6 : 4 0 HONOKa によるクリスマスソングショー
- 1 7 : 0 0 アトラクション①
- おんぷらんとによる大道芸ショー
- 1 7 : 3 0 アトラクション②
『ハーバリウムを作ろう!』
デコレーションで自分だけの
ハーバリウム作り!!
- 1 7 : 3 0 ~ 1 7 : 5 0 1 グループ
- 1 7 : 5 0 ~ 1 8 : 1 0 2 グループ
- 1 8 : 1 0 ~ 1 8 : 3 0 3 グループ
- 1 8 : 3 0 プレゼント配布・歓談
- 1 8 : 5 7 副理事長からのお礼 (美ノ上副理事長)
- 1 9 : 0 0 閉 会

2019年度 クリスマス会会場図(案) グリーンホテル尾道 3F





「HONOK a」

* 音楽をこよなく愛する JK *

3歳の頃に聴いた **MISIA** の歌声に！！！！歌手になることを決意

様々な音楽に触れ育つ。

姉の奈津美と共に * なつほの * として福山で活動。

テレビ出演や、様々なライブ、イベント出演を経験し自分のやりたい音楽の形を見つける

* 心に響く歌 * がモットー！

誰かの心の支えになれるよう詩に音楽を乗せて届けたい。

(経歴)

* テレビ朝日にて出演 4 回経験

・ 2014/3/29 テレビ朝日「関ジャニの仕分け∞第 3 回歌うまキッズ 最強 NO.1 決定戦」

優勝 (スペシャルマッチ **May J.**さんと対戦)

・ 2015/12/18 テレビ朝日「関ジャニ∞の The モーツァルト音楽王 No.1 決定戦」

出演 (準決勝進出 森恵さんとの出身地 福山対決)

* 2014/8/30 フジテレビにてテレビ公開生放送出演

2018/3 自身の尊敬する上新功祐氏によるサウンド・プロデュースで

カバーとオリジナルが入った **First album** 『＜ サンカク？ 』 制作中！！

自分の色を求めソロ活動をすることを決意



Twitter @kannora23



公式サイト

<https://empreintehp.com/>

2017年に結成。

足跡がトレードマークの **かんとのら** によるコミカルデュオ。
イタズラ好きなのに、どこか可愛いらしい2人が巻き起こすショーは
子供から大人まで幅広く楽しめる。

また、様々な人を巻き込みながら行う **回遊型パフォーマンス** は
“おんぷらんと” の魅力の一つでもある。

マジック

トランプを使った本格派マジック
からコミカルな演出のものまで。



ジャグリング



様々な道具を使っの曲芸！ふたりの息の合ったパフォー
マンスやお客と一緒に成功を目指すパフォーマンスなど。

バルーンアート

子どもを対象にバルーンをプレゼント。サウンドアクトや
バルーンマジックなど、見ている人も楽しませる仕掛けも！

パントマイム

サウンドアクト



見えない壁を拭く音、手を合わせると聞こえる音など、演者
やお客様の動きに合わせて不思議な音になるパフォーマンス。

季節ごとの演出も！



X'mas

Halloween

Stage show

ステージショー

ジャグリングやマジックを中心に、笑いを取り入れたパフォー
マンスを行います。比較的多くの方に向けたパフォーマンス。



(例) 1ステージ30分程度

1. 音楽に合わせて登場
2. ハットを使ったジャグリング
3. コメディを交えた小ネタマジック
4. 音楽に合わせてボールジャグリング
5. お客様参加型パフォーマンス一緒に皿回しなど
6. フィナーレ椅子と筒によるバランス芸

Greeting

回遊パフォーマンス

季節やテーマに合わせた可愛いお家を押しながら
会場内を回遊します。

お家から出てくるさまざまな道具を
使って楽しくワクワク！

全国でも珍しい
おんぷらんとならではの
コミュニケーション型
回遊パフォーマンスです。





花憐（井上愛子）

華道 閑淵流 1990 年入門 家元総師範

アーティフィシャルフラワーRuvery 認定校

クリエイトアカデミー（FEJ）服飾花認定校

ハルコレ クリスタルアートリウム認定講師

いけばなを始めて 2020 年で 30 年。

子どもいけばなをはじめ、大人のいけばな教室、フラワーアレンジメント、アーティフィシャルフラワーによるアレンジ、コサージュ作成、ハーバリウムなど、自宅教室をはじめ出張イベント・レッスンにてお花の楽しさを伝えたい！をモットーに日々お花と向き合っています。

2019 年 12 月 1 日 (日)
尾道青年会議所 様
お料理メニュー (大人)

オードブル盛合せ

生ハムサラダ・サーモンカ ルパッチョ
鴨の塩蒸し、ミル貝のブルギニヨンバター焼き

ミネストローネ

オマール海老の香草焼き
&
特選ローストビーフ

デザート

パン

コーヒー

2019 年 12 月 1 日 (日)
尾道青年会議所 様
お料理メニュー (お子様)

■ワンプレート料理

グリーンサラダ

ハンバーグ

ベイクドパンプキン

ロールパン

サニーレタス・ソーセージ・ケチャップ

グラタン

マカロニナポリタン風味

唐揚げ

■コーンスープ



グリーンヒルホテル尾道
GREENHILL HOTEL ONOMICHI

平成31年 8月 21日

見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

下記の通り御見積もり申し上げます。

アーティシシャルフラワー
花憐

〒 720-0092

広島県福山市山手町2丁目3-6

TEL 080-3884-0280

合計金額 ￥50,000—

担当者: 井上

品 名 及 仕 様	数 量	単 価	金 額	備 考
ハーバリウム作り	1式	50,000	50,000	

平成31年 9月 17日

見 積 書

一般社団法人 尾道青年会議所 御中

柿原義広 携帯080-5236-5127
HONOKa

下記の通り御見積もり申し上げます。

合計金額 ¥30,000—

品 名 及 仕 様	数 量	単 価	金 額	備 考
HONOKa出演料	1式	30,000	30,000	

御見積書

尾道青年会議所
池田 知和 様

〒722-0221
広島県尾道市長者原2丁目162-4

見積日 2019/9/20

EMON代表 福原 友輔
〒733-0802
広島市西区三滝本町2-1-1



御見積金額 ￥100,000

項目	単価	日数	価格
おんぶらんと 出演料	100,000	1	100,000
(交通費、源泉徴収税含む)			
		合計	100,000 (税込)

備考

報告依頼 事項

委員会名：地域活性化促進委員会

委員長名：大前 慶倫

(1) 議案名 尾道の伝統文化の調査・研究・実践について

(2) 事業名 ベッチャー祭への協力

(3) 概 要

a. 実施日時 2019年 11月 1日(金) 前夜祭 17:30～21:30
11月 3日(日) 本祭 6:30～20:00

b. 場 所 尾道市街地

c. 予算総額 ￥0

d. 参加人員 内部 87名 (現役会員 72名 仮入会員 15名)
※両日とも

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 地域活性化促進委員会 委 員 大池 慎三

h. 実施手順・プログラム

2019年 9月27日(金)	第9回正副理事長会議	報告依頼
2019年10月 8日(火)	第10回理事会	報告依頼
2019年11月 1日(金)		実施(前夜祭)
2019年11月 3日(日)		実施(本祭)

(4) 報告内容

ベッチャー祭が本年も盛大に執り行われますので、尾道青年会議所としましては担ぎ手として参加したいと思います。

(5) 他委員会への依頼事項等

昨年は、復興チャリティーイベント～circle of smile～の同時開催に伴い、参加者が例年より少なくなりました。本年度は一人でも多くのメンバーにご参加頂きます様、委員長、副委員長の皆さんは、委員会メンバーへのお声がけをお願い致します。

(6) 添付資料

尾道ベッチャー祭 参加協力の案内

尾道ベッチャー祭 衣装購入についての案内

第10回理事会 2019年 10月 8日

尾 青 会 発 号
2019年 月 日

会 員 各位
仮入会員 各位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 山 北 真 也
副理事長 中 谷 純 也
委 員 長 大 前 慶 倫

尾道ベッチャー祭への参加協力のご案内

拝啓 秋涼の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、尾道の伝統的な奇祭であります「尾道ベッチャー祭」が下記の日時にて執り行われます。
ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 2019年 11月 1日 (金) 17:30～21:30
(集合時間17:00)
2019年 11月 3日 (日) 6:30～20:00
(集合時間 6:00)

集 合 場 所 尾道商工会議所前

服 装 ベッチャー祭用衣装 地下足袋 (紺または黒)

※衣装がない方はお早めのご連絡をお願いします。

連 絡 先 地域活性化促進委員会 委員長 大前 慶倫 090-4898-3977

返 信 先 尾道青年会議所事務局 FAX 0848-20-1112

EMAIL ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より事務局まで返信ください。

返 信 締 切 2019年 10月 15日 (火) 必着

-----きりとらないでください-----

出 欠 返 信

11月 1日 (金) 参加 ・ 不参加

11月 3日 (日) 終日 ・ 午前のみ ・ 午後のみ ・ 不参加

ベッチャー祭衣装 必要な方は別紙購入用紙の提出をお願いします。

(一社)尾道青年会議所
社会開発室
副理事長 中谷 純也
地域活性化促進委員会
委員長 大前 慶倫

一宮神社大祭(ベッチャー祭り)服装購入について

拝啓 秋涼の候 皆様におかれましては益々のご健勝のこととお喜び申し上げます。
さて、本年度も一宮神社大祭に(一社)尾道青年会議所として参加いたしますので、衣装を購入されて
いない会員または、仮入会員の皆様におかれましては、御購入をお願いいたします。
価格につきましては下記明細をご参照下さい。また各サイズの詳細は下記の購入申込用紙に
記載しておりますのでそちらを参照の上、ご購入くださいます方のみご返信くださいますようお願い申し上げます。

返 信 先 (一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112
申込〆切 令和元年10月15日(火) PM3:00まで 期日厳守

注意)締切り日を過ぎますと商品到着が間に合いませんのでよろしくお願い致します。

販 売 先 総合衣料 ももたに 桃谷慎二
尾道市古浜町18-23 TEL 0848-22-4603 FAX 0848-22-4648

<一宮神社大祭服装の購入品一覧>

※各サイズ必要な物のみ太口枠内に○印を明記してください

まめしぼり(希望者) 250円(税込)

サイズは全て一緒

白鯉口シャツ 4,600円(税込)

	S 寸	身長 150~160cm , 胸 囲 70~88cm
	M 寸	身長 160~165cm , 胸 囲 75~90cm
	L 寸	身長 165~170cm , 胸 囲 80~96cm
	2L 寸	身長 170~180cm , 胸 囲 85~100cm
	3L(超特大)	身長 165~180cm , 胸 囲 90~115cm

白腹掛 4,400円(税込)

	S 寸	胸 囲 78 ~ 83cm
	M 寸	胸 囲 80 ~ 90cm
	L 寸	胸 囲 88 ~ 98cm
	2L 寸	胸 囲 95 ~ 100cm
	3L 寸	胸 囲 105 ~ 120cm

白股引 4,400円(税込)

	S 寸	身長 147~155cm , 股廻り 48~50cm
	M 寸	身長 155~162cm , 股廻り 48~52cm
	L 寸	身長 162~170cm , 股廻り 48~56cm
	2L 寸	身長 170~175cm , 股廻り 52~59cm
	3L 寸	身長 165~175cm , 股廻り 52~63cm

(股廻りは股の付け根より5cm下の寸法です)

紺色 十二枚甲馳地下足袋(お祭り用) 4,600円~4,900円(税込)

	紺・十二枚甲馳	4600円	25cm
	紺・十二枚甲馳	4600円	25.5cm
	紺・十二枚甲馳	4600円	26cm
	紺・十二枚甲馳	4600円	26.5cm
	紺・十二枚甲馳	4900円	27cm
	紺・十二枚甲馳	4900円	28cm

※衣装は綿100%素材です。洗濯後、縮みますので多少大き目サイズをご注文される方がよいかと思います。
尚、お祭り衣装は特別作成注文の為、返品交換が出来ませんのでご了承下さい。